京城日報 夕刊 十月十八日(金)
昭和四年十月十九日(土曜日) THE KEIJO NIPPO 第七千八百六十六號 (第三種郵便物認可)

朝鮮總督府法定消毒藥 アイゼル ○消毒○殺虫○防臭○

蕪湖に兵變起る
城内の交戰目下酣!
居留民の收容完からず
軍艦『保津』から陸戰隊上陸

【南京十八日發至急報】十八日午前三時蕪湖に於て兵變起り、目下城内で交戰中で銃聲盛である、我領事館は直に居留民保護に從事し居るも未だ收容しきれず、蕪湖碇泊中の軍艦保津から陸戰隊上陸警備についた

内政を改革して 結局閻氏推戴の肚
和平通電近く發表

【北平十八日發電】近く發せらるべき閻錫山氏の和平通電は國民會議を召集して國家の大本たる憲法を制定し、軍事、政治、黨務の大改革を斷行するものであるが右通電を發した後王士珍、熊希齡氏その他在野の要人連名にて閻錫山氏推戴の通電を發する諒解なつてゐるといはれてゐる

閻馮兩巨頭會見

【太原十八日發電】閻錫山氏は昨夜五臺山に赴き馮玉祥氏と會見、時局和平解決の聯絡をなしたが三、四日中に太原に歸り和平通電を發すると

伊太利提案の 内交渉を佛國受諾
軍縮會議開始前に
◇…諒解の基礎を發見する爲め

【ローマ十七日發電】ジオルナル・デ・イタリア新聞の報道によると、ロンドン海軍會議開始前に諒解の基礎を發見するため伊佛兩國間に内交渉を遂げんといふイタリア政府の提案につきフランス政府は主義においてこれを受諾したと

政府と全權の 第一回打合會
けふ午後開會

【東京電報】政府とロンドン軍縮會議全權との第一回打合せ會を十八日午後三時より首相官邸に開くこととなり若槻、財部兩全權、山梨海軍次官、堀軍務局長、左近司首席隨員、堀田歐米局長、山川顧問、永井政務次官、鈴木軍令部長出席協議することとなつた

回答文 本日中に發表

【東京電報】五ヶ國軍縮會議招請狀に對する帝國政府の回答文は十八日午後九時外務省から發表されることとなつた

紛爭解決を焦慮し 露軍支那を脅かす

【ハルビン十七日發電】ロシアは露支紛爭が一向埒あかずこのままでは對露戰の士氣、軍規に大影響をおよぼす恐れあるので、露支紛爭解決を焦慮し對支示威を脅かしつつある

御經過御良好にて 高松宮殿下御退院

【東京電報】去る六日盲腸炎御手術のため大學病院に入院御手術を受けさせられた高松宮殿下には御經過良好にて十八日午前十時目出度御退院あらせられた、天皇、皇后、皇太后陛下、各宮殿下より御祝を賜はつた

來月十日に 議會召集公布

【東京電報】兩院事務局田口書記官は十八日午前九時半鈴木議長を訪問、第五十七議會召集につき打合せたが來る十二月二十四日議會召集の旨十一月十日公布の豫定である

神嘗祭 宮中賢所で行はせらる

【東京電報】十七日は神嘗祭で皇祖神宮に奉告する神嘗祭は宮中賢所で午前十時より百官參列の上行はれた 天皇陛下には御親謁、次いで各皇族殿下の御拜禮あつた

故田中總裁の 遺骨郷里へ
十九日萩町本願寺で葬儀

【東京電報】故田中前總裁の遺骨は十八日午前十時東京驛發、嗣子龍夫、翠月夫人、兒玉、吉本代議士等にまもられ郷里萩に歸られた、驛頭には軍人、政治家多數出迎へ故人のありし日の面影をしのんで新なる涙にくれた、葬儀は十九日午後一時から萩町本願寺で執行される

全鮮農業者大會

朝鮮農會では博覽會開催を機とし、九日午前九時から府内長谷川町齒科醫學校内で全鮮農業者大會を催すことになつた、參集者は内鮮農業者を網羅し來賓として今村殖産局長以下官民百五十名に達する見込みである、而して大會の次第は九時開會兒玉朝鮮農會長の挨拶(不在につき代讀)副會長、選

減俸問題の渦卷き

輿論反對の聲に 政府極度に狼狽
今更原案撤回も出來ず 減俸最低基準を引上ぐ
けふの閣議で對策を練る

【東京電報】減俸問題に對する豫想外なる輿論の攻擊に、政府の狼狽その極に達し、中橋商相秘書官は十七日午前十一時鈴木法相を訪ひ協議の結果、十八日の定例閣議にてこれが緩和策につき評議されることとなつた、一方濱口首相は旅行中の安達、小泉兩相に急電し歸京の招電を發しこの難關切抜けにつき協議することとしたが減俸案撤回は今更なし得ず、大體減俸最低基準を二千四百圓程度とし、その率も改正し大臣政務官は三割より四割減をなさんとの說有力となりつつある

一身を犧牲にして この際奮起する
東京兩檢事申合せ

【東京電報】東京地方、區裁判所檢事五十余名は十八日午前九時から參集左の申合せをなした
國家の大策と稱する一般官吏に對する一割の俸給減額は時世の推移にかへりみない暴擧である。この結果各部長檢事は渡邊法相、小原次官、小山總長等に會見、嚴談しあく迄初志を貫徹することとなつた、檢事等の減俸反對の根本趣旨は檢事が犯罪者を取調べることはその犯罪者を防止したいのが目的であつて政治家がその策略上の見地から無闇に俸給の面目に拘泥してゐるものに對し生活能力を減殺するやうな行爲は宜しくないこれがため延いて社會狀態を惡化し政情を不安定ならしむることは到底吾々の卽ゆるところでないから吾々は弱者の味方となり一身を犧牲にしてこの際奮起したものであると言ふのである

增俸問題 實現困難か

かくて問題は社會問題として重大なる結果を生むものであり事態は非常に惡化しつゝあり本日の閣議は異常の緊張を呈するに至つた

【東京電報】渡邊法相は減俸はするがその部に司法官增俸をなす旨言明したが年度總豫算中で增俸をなすは困難であり、況んやこれが司法省のみに限るならば他省の反對もあり結局法相の鎭撫策は果して成功するや否や疑問である

聲明書發表 小原次官

【東京電報】十七日の司法大官會議にて協議した内容につき小原次官は聲明書を發表したがその要旨左の如し
司法官の待遇改善は司法部緊急の希望であつたに拘らず、突如として減俸が行はれることに決定したため司法部としてはこの儘では待遇改善の希望が反對に減俸の憂き目をみることとなつたから多少とも一割の減俸を受くべき委任判檢事の待遇を改善し十四級俸增額を是非の希望し實行して貰ふ樣希望し、七臣は首相、藏相に對し大に盡力中であるといふことであるから、吾々は大臣の努力に信賴しその成功を期待してゐる次第である

昇給を前提に 司法官運動緩和
同省首腦會議開く

【東京電報】十七日午前十時より開かれた司法大官會議は午後五時五分散會したが、右會議において渡邊法相は一般司法官運動を緩め

來年度豫算に司法官優遇經費を計上することに努力するからこれを以て諒とされたいと諒解を求めて退出した。よつて司法大官は局課長を交へて更に協議を遂げ、その内容を小原次官より法相に報告した、内容は小原次官から部下各員に報告したが諸君は大體私の意見に對し諒解を與へられたとのことである。卽ちこの際現在司法官

減俸對策協議 政友會でも

【東京電報】政友會では減俸問題を國民の多數を占める勞銀生活者の存立問題であるとして重大視し十八日午後一時より幹部會を開き對策につき協議することとなつたが政府が何ゆゑにかく國民多數の反對を顧みず減俸を斷行せんとするかその裏面に財閥の策動もありとの說ありこれ等の點につきその眞相を調査することとなつたがその結果聲明書を發表するはずである

陸軍が先決 司法官優遇よりも
待遇は確に惡い 宇垣陸相語る

【東京電報】鈴木法相は首相の意を受け十七日午後三時半陸相官邸に宇垣陸相を訪問減俸問題につき諒解を求めた、會見後宇垣陸相は語る
予としては司法省でやることであるから彼れ是れ反對する筋合でもないと思ふ。然し予としては未だよく調べてみないが平年俸給は恐らく陸軍の方が司法官より少いのではないかと思ふ從つて今から斷言は出來ないが司法官優遇案の綱目によつては或は予として默つてをられないやうなことになるかも知れない自分一人なら裸になつても構はないが何しろ背後には沢山の人達の生活問題が控へてゐるからな

陸軍首腦會合

【東京電報】宇垣陸相は閣議に先だち十八日午前八時陸相官邸に岡、阿部兩次官、杉山軍務局長を招致し司法官減俸問題に關し、渡邊

被害の少いやうに 緩和策を講ずる
官吏減俸問題につき 齋藤總督語る

官吏減俸問題につき齋藤總督は次ぎのごとく語る
政府からはまだくはしい通達が來てゐない、今まで來てゐる情報は新聞に出てゐるのと大差ない、今回の減俸は朝鮮官吏としては無論大打擊である、朝鮮ではこれ以上官吏の減俸の餘地はないとさへ思つてゐる位だから、この上の減俸は迷惑千萬である、しかし政府の方針がかく決定した以上致し方ないから、朝鮮としては出來るだけ被害の少いやうに緩和策を講ずるつもりである、東上した草間財務局長もあちらで出來るだけ緩和策を講ずるであらう緩和の方針は勿論俸給、加俸總括的にしたものであるがその方針の内容は今話すことは出來ない

京城分掌管内の 郵便所長聯合會
=第一日=

京城分掌局管内郵便所長聯合會第一日は十八日午前九時から府内長谷川町京城公會堂で開催された(一部)の管内より集まる所長二百名、渡邊江原道、忠北、全北、江原各局長の訓示、小城監督課長の指示の後左の諮問事項を附議した

諮問事項
一、郵便所の業務一般に涉り從來改善したる事項にして最も効果ありたりと認むる施設
二、郵便所長に於て現に執りつつある事務監査の方法並びに因り重大事故を豫見し得たるものあらば其の顛末を聞きたし
三、朝鮮簡易生命保險實施後に於ける小務取扱上並勸誘上特に不便を感じたる事項

同十一時諮問第一を終へて休憩し午後一時半再開、まづ山本遞信局長の訓示あつて後議事を續け諸般事項および各郵便所提出の協議事項五十五件の審議に入り午後五時閉會、午後六時から朝鮮ホテル本店において懇親會を開いた 因に第二日は十九日午前九時から同じく公會堂で開催し提出協議事項を附議し正午解散の豫定である

反對の機運動く 學校敎員間にも
野村次官首相を訪ね 緩和對策を協議

【東京電報】野村文部政務次官は十七日午前十一時半濱口首相を官邸に訪ひ、減俸問題のため全國學校長、敎員が一大反對運動を開始せんとする情報につき報告し、この對策につき協議する處あつた

平均年俸三千百二十圓を三千二百圓まで昇給させ、其の上で減俸させると云ふことに努力すると云ふ案である。之に對し諸君が私の誠意を諒とされた次第であり、何れも部下の反對氣勢緩和のため努力することになつた由である。右の樣な狀勢であるから決して議論の事もなく判事及地方司法官にも波及せず、思想界に惡い影響も與へずして結末を告げそうになつたことは誠に結構である

亂暴極まる 社會民衆黨聲明發表

【東京電報】社會民衆黨は十七日中央執行委員會を開き減俸問題に關し左の聲明を發表した
濱口內閣は突如として官吏の減俸を斷行してこれを國庫負擔の財源に充てんとする政府は資本家、地主に對する負擔加重を緩和すべき何等の政策をとることなく恐れ勤勞大衆の生活難を緩和するどころか却つて抵抗力最も弱き官吏に對して彈壓を加ふるの策に出でた、その結果は獨り該官吏のみならず延いて賃銀勞働者及び俸給者の生活を壓迫し、以て資本家、地主の不勞利得を益々助長せしむるに過ぎない、吾等は今や濱口內閣が明かに資本家地主の政府たるの狀態を直視しこの政策に對しては斷然抗爭を强めるものである

法相等の訪問を受けた顛末を說明し對策を協議し更に大藏省より廻附された豫算編成問題につき協議した

與黨內でも 不評判

【東京電報】官吏減俸は組閣以來緊縮に惱んで來た濱口內閣を窮地に至らしめ、大きな創痍を民政黨に負はすに至らしめたので與黨方面では總て政府の輕率なる措置をうらみ、將來は與黨政府間の關係をも一層密接にし萬事協調してやる必要があるとし、民政黨は近く政府に警告を發することとなる模樣がある、これと同時に政府は四圍の情勢に鑑み、今少しく消極政策を緩和し人氣挽回策をはかるべしとの意見高調されつつあるから、これ等の點についてもまだ與黨幹部より政府に進言することとなるであらう

時事小言 兇刃

一僧侶が短刀を揮つて一僧侶を斬つたら赤い血が流れた、其處で僧侶も人を斬るものだといふことが分り、斬られると赤い血が流れるものだといふことが分つた、場所は京都の等持院寺、斬つた方も斬られた方も共に東本願寺の僧侶、そして、年配は二人共六十歳以上の分別盛り、事件はこれだけだが、世間は、唯これだけの事として聞き流して仕舞ふかドウだ、悟道諦觀、慈悲忍辱、衆生濟度を本務とし使命とし、天職とする六十の老僧が何のために、兇刃を揮つて同法の組徒を斬つたか、何のために斬られたか、本願寺の宗旨では南無阿彌陀佛で、人間萬事、森羅萬象、一切解決することになつて居る筈だが、南無阿彌陀佛に換ゆるに短刀を以てしたのはドウいふ譯だ、南無阿彌陀佛が通力を失つて最早や當世の間に合はなくなつたとでもいふのか。

◇

原因は何れにあるにせよ、慈悲に生き、悟道に生き、法悦に生くべき僧の老僧が双を揮び血を流す事の如きは實に怪しからぬ事である、などと、憤慨するのが因循々々しくなるほど、陰惡にして執拗なる空氣が宗教界に低迷して居るといふのだから情けなくなるではないか、それとも顯智賢慈の如何に怒るべきかを說教では分りにくいから、實演で示してくれたものと解して、有り難く拜見して置くか、嗚呼それにしても實に困つたものである。衆生を濟度すべき僧侶にして此の如し、濟度さるべき衆生をドウしてくれるのだ、今頃は親鸞上人や法然上人が地下で泣いて居る事であらう。

◇

場合によつては破邪顯正の双を揮ふは決して惡いとは言はぬ、唯、宗教家は宗教家らしくあれ法を破つて顯正の双を揮ふは、逆に自己の存在を否定し、宗教の存在を無視することになるではないか、限定相續がドウの俗念がドウのと言つた處で、廣大無邊の法の世界から見れば、極めて小なる事件である、何のために小に捉はれて大を忘れたか佛徒たるもの宜しく眼晴を濶開し天地の大法に参ずべし、然らずんば久しからずして、佛法地に墜するに到らんのみ。

◇…けふの大會【上】全國水產大會【下】西州所 會頭

朝鮮水產會主催の 全國水產大會
各組合提案議決

朝鮮水產會主催全國水產大會は十八日午前十時五十分より長谷川町朝鮮水產會館において開催され、今村殖產局長、松本水產課長をはじめ內鮮各地から百五十余名の水產關係者出席し、日本における水產業の助長獎勵に寄與すべく大いに論議する所があつた、一同着席と共に朝鮮水產會の櫻谷副會長は今村會長にかはつて開會の挨拶をなし今村會長退席のため、順序を變更櫻谷副會長より座長推戴の件を議場に諮り、滿場一致櫻谷氏を座長に推し、直に議事に入る。議事に先だつて今村、松本課長の祝辭があり、再び議事を續行した、議事は水產會その他の提出案左記十議案である

一、朝鮮における水產業の施設促進に關し特に考慮方朝鮮總督及拓務大臣に建議の件(平北水產會)
二、朝鮮西海岸並に黃海全般に亘る各種基本調査を速に遂行する樣本大會の決議を以て當局に建議せむとす(平南水產會)
三、朝鮮紅藻類改善要望の件(江原水產會)
四、朝鮮と本土間における水產用船舶取扱方統一に關し其筋に陳情の件(下關水產會)
五、魚市場課稅撤廢方關係官衙に陳情の件(下關水產會)
六、北海道產明太魚檢查に關する件(釜山鮮魚仲買組合)
七、全日本海基本調查機關設置の件(咸北水產會)
八、水產思想の普及振興を目的とする特設機關設置の件(全南水產會)
九、打瀨網漁業を距岸十浬以內の近海には操業せざる樣制限し沿岸漁村の救濟並に魚族の繁殖保護に努められたきこと(知足)
一〇、魚市場販賣方法單一制度反對の件(慶南水產會九郡一)

第四、第五の兩議案は提案者たる下關水產會不參のため撤回、第六案は提出者の釜山鮮魚仲買組合より撤回を申出で、その他の七議案はそれぞれ提出者より提出理由を說明する所があつた。終つて各道および地方各府郡より委員一名づつを擧げ提出議案の審議を行ふこととなり一時休會、委員會は本會議室において開かれ、委員二十名は二階小會議室に參集して審議した結果一號議案をして左の通り修正して二號議案をこれに包含せしめ撤回された四、五、六の三議案を除き三、七、八、九の四議案の字句を一部修正し十號議案を留保とし左の如く改正し全部を可決した

一、朝鮮に於ける水產の施設
イ、技術員の增員
ロ、漁港及避難港の修築
ハ、試驗所の擴張
ニ、西海岸漁場の開發
ホ、水產增殖その他の補助增額
に關し特に考慮方朝鮮總督及拓務大臣に建議の件
二、削除
三、朝鮮沿岸の燈臺增設及改善方要望の件
四、撤回 五、同 六、同
七、日本海の海洋調查機關設置方要望の件
八、水產思想の普及振興に關し水產會に於て一層活動を望むの件
九、打瀨網漁業に對し適當なる禁止區域を設け沿岸漁村の救濟並に魚族の繁殖保護に努められたきこと
十、(留置として保留)

議事終了後本會議に提出議決は一致これを可決し、午後三時無事本大會を終つたが、閉會に先だち村上前水產會長は水產に關する一場の講演を行つた。

祝辭
本日朝鮮水產會の主催の下に全國水產大會の開催せらるゝは洵に慶祝に堪へざる所なり、抑我帝國は四面殆んど海を環らし、水產の繁榮に發達し其の生產は現に世界に冠たり、然れども尚未開の資源甚だ多く今後斯道の開拓、漁撈及製造方法の改良、水產金融、販路の擴張等施設經營に俟つもの少しとせず、一府斯業の開發を急務とする秋に方り、全國水產界の代表者一堂に相會し本大會を開催して斯業の改良發達に關する諸般の事項を研究せらるゝは時宜に適する擧措にして將來の發展に資すること頗る大なるものあるべきを信ず、各位冀くは協心戮力本大會の成果を全からしむるにおいて遺憾なからしめんことを一言以て祝辭に代ふ
昭和四年十月十八日
朝鮮總督 子爵 齋藤實

農學關係の 聯合大會
=第二日=

農學關係諸學會聯合大會第二日は十八日午前八時半から六部に分つて各部會が開かれたが議事は左の通りで、第一部會では水原高農の吉田教授の『家庭農業について』兒島高農の『朝鮮の部落調査について』東洋拓殖株式會社の中村事務の『朝鮮における內地農民の移住について』第二部獸醫、畜產、水產の部の北大の山根教授の『畜產の進歩』の成育條件について』第三部の作物、園藝、病理の部の敬末、鹿波氏の『水田の溫度に就て』第四部農藝化學、土壤肥料の部の水原高農、稻付博士の『朝鮮產野生食用植物の食料學的價値について』第五部の昆虫、遺傳、養蠶の部の九大教授小橋博士の『朝鮮產の昆虫的昆虫について』京畿道の梅谷博士の『家蠶の細胞質の遺傳性および遺傳について』第六部の林學關係では城大石戶谷講師の『李朝の本草學史並にこれに關する文獻考察』後藤博士『朝鮮特に京城附近の『アカマツ』林の更新について』等は頗る注目をひいた
第一部會場 土地改良會社
第二部會場 土地改良會社
第三部會場 齒科醫專
第四部會場 同上
第五部會場 同上
第六部會場 同上

會

日赤●●●●●●●●
目賀田夫人歡迎會 愛國婦人會役員有志四十餘名は十七日午後四時京城ホテルに本會理事目賀田夫人を招待歡迎會を開いたが夫人の懷舊談などありて盛會なりき
家畜●●●●●●●●
家畜傳染病豫防協議會 內鮮滿聯合家畜傳染病豫防協議會は十八日より三日間本府會議室に於て擧行されるが出席者約三十名で十九、廿日に延續閉
府內各學校運動會●●●●●●●●
廿日午前九時京城女子公立普通學校では同校庭で運動會開催▲京、第二公立高等普通學校廿三日午前九時から(同上)

人

◇松本勝太郎氏(貴族院議員)京城中の所十八日朝渡邊商議會頭を訪問社長等多數の見送りを受けて退城南行
◇十目發氏(大阪外國語學校々長)十八日朝金剛山へ
◇田中繁三氏(西鮮滿鐵理事)▲水間英繼氏(殖銀大阪支店長)十八日朝入城不知火へ
◇杉之原舜三氏(鮮銀長春支店支配人)▲箱田文雄氏(鮮銀哈爾賓支店長)▲大串修多氏(鮮銀口々支店長)▲萩尾開造氏(鮮銀鐵嶺支店長)廿日頃入城の筈
◇和田英太郎氏(東 實業家)▲葛西勝彌氏(北海道大學敎授)▲香村貞二氏(滿鐵技師)▲曾吉吉郎氏(同上)▲山内芳二氏(朝鮮商工 締役)▲小森任一氏(海軍技師)▲福岡清次氏(朝鮮無煙炭重役)十八日朝入城天眞樓へ
◇古原俊丸男(朝鮮商工會長)十九日朝入城の筈
◇西島克氏(佐世保海軍々需部長海軍少將)十七日夜入城、山本旅館へ
◇光永喜七氏(雄基電氣社長)▲一寸木政徹氏(元山丸部支店長)▲夏目十郎兵衛氏(城津電氣社長)▲山賀多良吉氏(東拓顧問)▲澤山寅彌太氏(長崎市船市役)▲澤山昇吉氏(同上)▲倉田勇藏氏(つちや足袋社長)▲稻田林太郎氏(木浦商業技師)十八日朝入城備前屋へ
◇伊藤四郎氏(滿鐵下關案內所長)十八日朝入城、ホテルへ
◇鎌田運雄氏(洋畫家)午前十時發列車で渡歐の途につく
◇山本厚藏氏(遞信局長)南鮮地方へ出張中の處十七日午後七時歸任
◇高島鎭輔氏(滿洲經濟時報社長)今回同社を引受け主宰する事になつた
◇黑正巖氏(經濟學博士、京都帝大教授)十八日挨拶のため本社來訪、廿日午後七時廿分京城發滿洲、奉天、ハルビン地方を視察する

あすの天氣(19)

豫報	晴後曇
十八日正午	一四・三(度)
十七日最低	六・二(度)

昭和五年の歌會始御題
けふ仰出さる

海邊巖

【東京十八日至急電報】昭和五年歌會始御題は十八日左の通り仰出された

李王妃殿下 帝大婦人科へ御入院

【東京電報】李王妃方子女王殿下には昨秋六月子宮後屈症にて帝大病院婦人科に御入院御簡單な手術をお受けに成つたがその後御經過が余り御良好でなかつたので根本的御手術をお受けになることとなり十七日午後二時帝大婦人科に御入院十八日午前十時磐瀨博士執刀となり佐藤博士、稻田博士、高階典醫、岡本御用掛御立會の上局部麻醉にて手術を受けさせられたが御經過至極御良好である

サラリーメンにひゞく 緊縮不安のサイレン

全鮮の司法官から まづ火の手揚る
けふ京城三法院の判檢事
緊急協議を行ふ

官吏の減俸問題に對し依然反對の火の手をあげた東京地方、區裁判所判檢事の運動に對し多大の刺戟をあたへられた京城三法院判檢事は十八日登廳と共に地方法院少壯判檢事をはじめ三々伍々内々協議を行つてゐたがいよ〳〵法院側は午後三時より檢事局も臨内食堂および會議室において秘密裡に具體的協議をなし當局に對し折衝を行ふことになつた

既得權の侵害
十年前に逆行すると　一部での解釋

判檢事全員が減俸をみれば一部においてはいはゆる既得權の侵害とも解せられ殆ど五ケ年乃至十年の逆行をみるわけである

由々しき問題

右判檢事側の意向は政府が發表した如く朝鮮における官吏の年俸一割減および在鮮手當ての半減をみるとに決すれば官吏、ひいては關係者に由々しきセンセイションをまきおこすものでとりわけて朝鮮司法官はさきに松田拓相來城の時具申した如く内地と比べて甚だ待遇が惡くかつ仕事は約三倍に當たり當局者は在鮮司法官の優遇を考慮してゐたはずである

全鮮的に運動

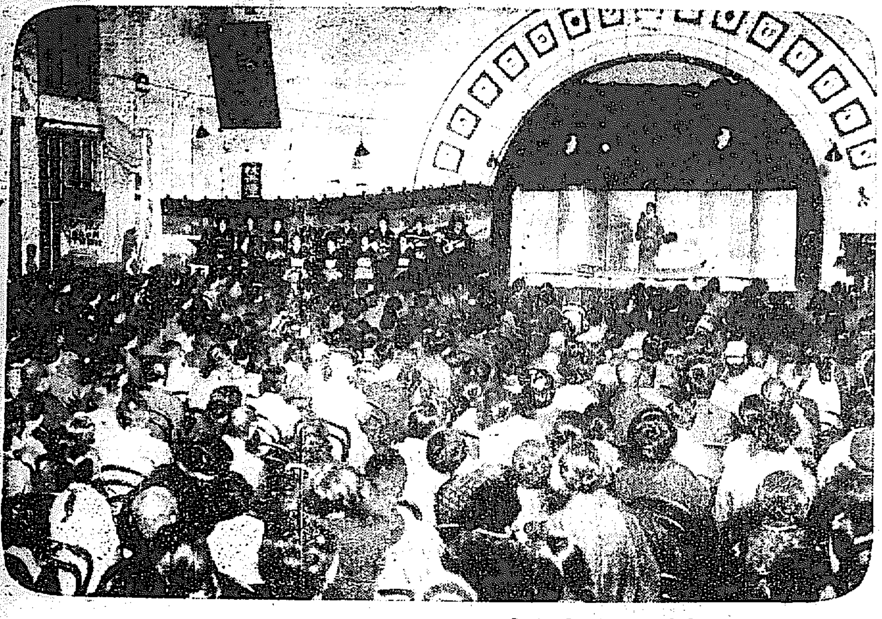
こんどの草間財務局長の上京もたゞ政府の命令を唯々諾々と受けて徒に政府の方針に從むものと觀念され總督の權限問題までも論議されるに至るものとしなほこの運動の余波は全鮮司法官の蹶起を促すものと見られる、なほ同部記課も三法院とともに協議を内々にはじめ全鮮に對し打電して聯絡を保つて反對の氣勢をあげんとしてゐるが在鮮手當ての減俸は判任十一級四十圓の本俸者からも十三圓を減じ百圓の俸給者は實に二十八圓五十錢の減俸をみるものである

一萬七千の警察官
問題は加俸の減額

減俸および加俸減額の點は全鮮に異常の衝動を與へ、殊に全鮮官吏約四萬四千八百の約三分の一強の多數を占める一萬七千八百の警察官も當然收入減を免れぬことになるが警察官のうち俸給を減額されるものは極めて少數で、判任三級俸以上といへば僅に古參警部以上に過ぎぬから、この方の影響は殆どないといつてよい

問題は加俸の減額であるが、それは警察官全體の頭上にかゝるのでその額は比較的多く現在全鮮警察官の俸給、加俸の年額約一千萬圓中約三百萬圓の加俸を半減、又は三分の一減されると約百五十萬圓が減額されるわけである、但し警察官中普通加俸のほか辭職加俸一部、國境警備加俸一部を支給されてゐるものもあるが、今回の加俸減額にはこの辭職加俸、國境加俸は全然除外される模樣である

判任三級以上が一級二人、二級四十八人、三級百九十二人で、それはかりでなく三級以下の判任官から屆出俸人一萬三千余人も余震がやつて來るのではなからうかとビク〳〵もの、『今でも毎月足りないのに、この上へらされては食つて行けぬ』と悲鳴をあげる者、『現内閣の方針はなつてゐない、故郷の親に手紙を出して民政黨ひいきはやめて政友會でも何でもよいから入黨さす者へだ』とぷん〳〵を晴らす者などで一騷ぎ。この前の減俸整理當時『十日會』を組織して全同員のため身命を惜まず鬪つた人々が集まつて善後策を協議したものゝよい思案も浮かばぬ。しかしいくらの人件費節約になるか知らぬが能率減退による損害がその何倍になるか分らぬことに氣づかぬ内閣諸公でもあるまいに……などゝ議論を鬪はすものもある



あでやかに舞ふ……長唄越後獅子を踊る藤間久枝……ゆふべ京城公會堂にて

美妓の手古舞姿……けふ本社前で

今夜七時から
藤間流新舞踊の會

春高樓の花の宴……とわれ等が聞なれた甘いそして哀愁を帯びた『荒城の月』踊り手のポーズの靜けさ嚴ひ手の踊の和らかさ。端唄をそのまゝの『足柄山』の金時のほゝえましさ。獨唱『籠の中』の鶴い夢幻的な魅惑、歌踊りの高級化を思はせる『土投げ唄』の調子の明るさ、踊りの輕さ、衣裳と、照明と、バックの渾然たる融合、長唄『越後獅子』を縱橫に踊りぬいて『あの君さで』と滿場を感嘆せしめた藤川きし子（淺）要踊』を最高位にまで引あげて、古典舞踊の趣味を體現せしめてくれた久枝の至藝、柳屋吉乃司の美聲・佐多枝の三絃、それに間匹の一流が、唄に、三味に、笛に、太鼓に、小鼓に、冴えに冴えた長唄鶴亀の至藝を示す。觀客、聽者のいづれが滿足しないものがあらう。觀者と踊り、聽者と唄ふ大家族的な新舞踊の第一夜は過ぎた。今宵は第二夜——最後の宵である。

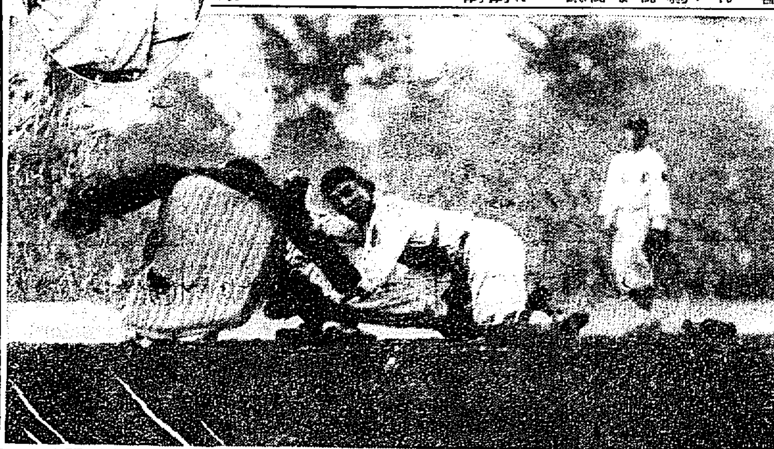
主催 京城日報社

この二三日來 氣を腐らす
仕事も手につかぬ
鐵道局の空氣

總理大臣に捧ぐ
ライオンも老ひにけらした非の上の猫となりけり官吏減俸　（詠人不知）

×

こんな落首が鐵道局某課にあつたが、日頃は出張に熱心で傍目もふらぬ局員も、この二、三日は減俸問題に氣をくさらしてよるとさはると現内閣攻擊、減俸の損失にあげられる奏任官以上九十三人、判



逃げおくれて 五歳の幼女燒死
新孔德里の火事
罹災者の救濟に困る

十七日午後四時半分頃、府外新孔德里山二番地南召史方から出火、折柄の強風に二戶を全燒、三戶を半燒して、同五時漸く鎭火したが火元南の長女鮮賢（五）は逃げおくれて燒死を遂げた、損害約三百圓原因は小供の火遊びからで、罹災者卅八名に上りその日くらしの土幕民のことゝて所轄龍山署で救濟方法考究中

強盜犯人 王の自白
山をかけたこと判明

市內荒し強盜王良俊については鐘路署において嚴田司法主任自ら嚴重なる取調べを行つた結果犯人は樂園洞姜德淑方をはじめ市內各所の強盜事件を悉く自己が犯人なるが如く自白したもの、右は犯罪名譽慾から出たもので今日まで判明したものは樂園洞姜德淑方、漢城府及び十二日午前三時頃西小門町朴文選方へ押し入りつたことおよびその他の窃盜事件の中皆信洞の二件、杏村洞の各強盜は右王良俊とは何等關係はないことが判明した

感づかれて逃ぐ
四百五十圓の貯金を
京城局で詐取せんとして

十四日午後二時頃西大門町一丁目十六番地山內一二なるもの京城郵便局へ四月十四日預入の四百五十圓の貯金を引出しに來たので係官が原簿と照し合せると全然見當たらず更に嚴重取調べるや同日午前同人が五十錢を預けいれ改ざんの上引出さんとしたこと判明取押へんとした處すでに感づかれたことを知つた犯人は何れにか逃走してゐたのでともかく本町署に急報各署に手配し犯人嚴探中である

關雪畫伯 近く來城
金剛の探勝を兼ねて

帝展審査員として畫壇の重鎭橋本關雪畫伯は支那遊歷の途次朝鮮に來遊することとなり本月下旬金剛山探勝を兼ねて來城、天圓閣に四五日滯在し希望者には揮毫の求めにも應ずる由である

關雪氏は歐洲に遊ぶ事二回支那を巡ること數十回に及び近『日林』『南國』『寒山拾得』『倪雲林』等の大作に於てその令名は餘りに天下に喧傳されてゐる

中野檢事 釜山着
何事も語らず

【釜山十八日發電】東上中の京城地方法院檢事中野俊助氏は十八日朝入港の聯絡船で釜山上陸九時十分發特急で北行したがこの際何事も聞いてくれるなと一切口をかんして語らなかつた

△△△△△ 決勝の快打 △△△△△

早慶第三回決勝戰の、しかも第九回のラストインニングに於てホームランを飛ばして味方を勝運に導いた早大佐藤選手は、早大軍に於ける小川の好投と共に殊勲者たるを失はぬ寫真は殊勲の同君と、その快打によつて早軍一點をあげ、同君がホームを強襲して生還した一刹那の緊張し切つた場面である

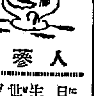
ツェ伯號 濃霧に包まる

【ベルリン十七日發電】バルカン地方飛行の途上にあつたツエツペリン伯號はモラヴィアの上空にて濃霧に包まれて方向を失ひ十七日午前三時頃からモラヴィアのオルミュッツ市附近の上空を旋回しつゝあつたがその內濃霧は晴れ、レジア上空飛行の豫定を止め一路フリードリッヒスハーフェンに向つて針路を取りつつありと

朝博土產は 名代栗饅頭 大和軒

小說かぶれの泥棒

府內本町一丁目四十八番地渡邊方無職高橋正男（二〇）は小說を耽讀の末、泥棒を思ひ立ち十五日午後十時頃、あすがい、錐、小刀等の七つ道具をふところに櫻井町四十八番地、櫻井方留守宅に忍び込み現金四十二圓、衣類六點價格二百圓を窃取して入質せんと十六日夜十時頃三角地附近をはいかい中捕まる

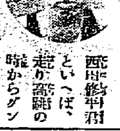


人參湯

日本が生んだ世界的選手早大の織田幹雄君十七日の日獨競技によい記錄が出ないので本人悄氣て『モツさつぱり駄目だ』

×

しかしそのかはり西田修平、木村一夫など徹々好選手が現れて早大、否日本の爲を喜ばしめなかつた。この織田君は徐跳指導係といつた形。



西田修平君といへば、走り高跳の時からグングンと上げて一米九一までは一回も土つかず、東京では一米九〇に失敗したので京城運動場は『よろしいですな』（寫眞は西田選手）

あすの朝博

▲演藝館、本祭番（正午より一時まで）前祭番（一時より二時まで）第二回午後二時半から
▲活動寫眞館、和洋音樂、正午から二回
▲廃愛デー 十九、廿兩日藝妓紹介のため藝妓館で一圓以上買上の者に福引券を出し先づ一等十五名抽籤で決し更に決選の上決定藝妓週遊券を呈す（價格二百圓）なほ殘り十四名には別の賞品を贈呈二等桐タンス（價格百六十圓）一本以下六等まで三千點の賞品を呈す

●全鮮撞球大會● 朝鮮公論社主催全鮮撞球大會は來る十九日より五日間京城本町五丁目東俱樂部に於て開催される、會費不要

●京城三田會● では志賀博士城大總長說賓と遠田運輸局長歡迎送別とを兼ね十九日午後二時から朝鮮ホテルで茶話會を開く、會費二圓當日持參

立教6 帝大5

【東京電報】帝立野球二回戰は十七日午後二時より神宮球場にて開かれ天知、横澤兩審判の下に立教先攻に開始 バッテリー、立教、關岡、辻、小笠原、帝大、古瀬、遠晦、堀澤、小林、帝大肉薄せしが及ばず六對五で立教辛勝、開戰三時五十分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	1	0	3	2	0	0	0	0	0	6
帝大	0	0	0	2	2	1	0	0	0	5

原田コッシエを破る
日本二勝す

【東京電報】日佛庭球試合第二日は十七日午後零時半より三年町コートに開催左のスコアで日本二勝を得た

日佛庭球戰

佐藤	九―六、四―六、十一―九	ブルニヨン
原田	六―三、六―二	コッシエ
原田・田木	六―三、六―三、三―六、五―五（日沒中止）	ロデル・ランドリ

京城の初氷
例年より五日早い

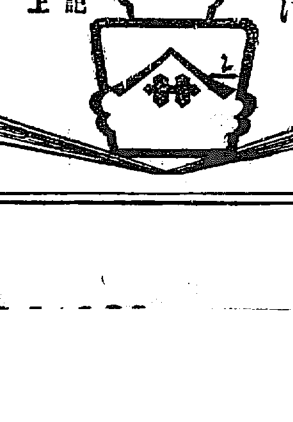
十月十八日京城の初氷は昨年と同じく平年よりは五日早い

京染 みのや呉服店

嬰兒を遺棄

十七日午前八時頃府內崇三洞七十二番地、金晳洙方門前に生兒一週間位を遺棄する同鮮人女兒が遺棄してあるのを家人が發見、保護を加へたが同十時頃死亡した、屆け出でにより所轄東大門署にては目下身許調査中

大賣出中



上ヤマサ醬油
九升詰壹樽毎に
上等タオル壹枚と左記景品抽籤券洩れなく呈上

景品
一等 銘仙夜具四枚組
二等 二枚續き毛布
三等 メリヤスシヤツ上下組
等外 上等タオル

詳細は御近所の販賣店に御問合せて下さい

締切迫る！
お早くお求め下さい

宮內省御用達
千葉縣銚子町
ヤマサ醬油株式會社
社長 濱口儀兵衛

謝恩と品質宣傳

わが家の緊縮 8
お客の待接は家庭で
無用な裝身具を排せよ

セウルプレス支配人 金用柱氏夫人談

夫人は目白の女子大學を大正十三年度の第廿一回の卒業生、セウルプレス社支配人金用柱氏との間に三人のお子さんあり

緊縮、節約と申しましても今日まで十錢のお金の使途をさへ細心な注意を拂つてゐますのでこれ以上何こを節約、緊縮すればよいかと考へます

◇

主人が永らく外國に居ました關係と、新聞人なものですから御交際を願つてゐる人々も朝鮮人のみならず内地人、外國人といふように、きはめて多方面にわたつてゐます爲めて朝鮮をみられる內地、或は外國のお方等には、朝鮮特有の料理などはきはめて珍しくこれをみたすためには、各料理屋があてがはれてゐたのですがこの程主人との相談の結果、主人のお客は全部宅に招待することにしました

◇

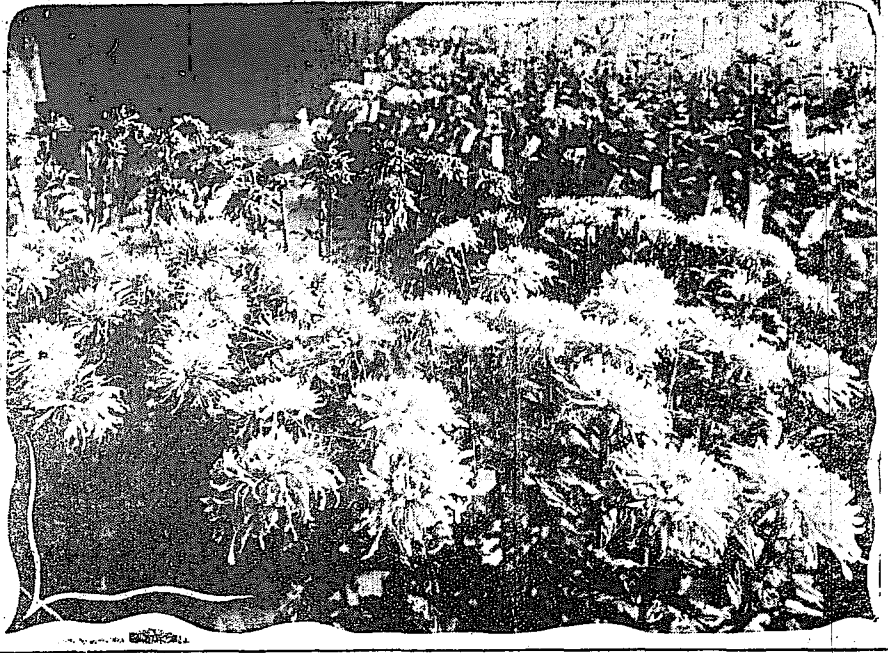
料理屋で費消される額の約半分あれば客を充分に滿足さすことが出來ます、つい二三日前もロータリ倶樂部の方々を招待致しました。一回、二回と度が重なれば隨分な差が生じ新に余裕が生れてくるものと信じます

◇

今までの朝鮮婦人が外出の折には嫁さんは別として家庭の主婦となれば必ずチョホイ（帽子）をつけたものです、これは古來の風習でなかなかすたりません。一種の裝飾品で何等實用的に有効でありませんので私などは一度もつけたことはございません、これを廃除、ことは保守的な人々からは大變なひなんがありますがこの際、これを惡習としてこれに類似の裝飾品を身體から除くやうに歩を大きくしたいと考へます

◇

朝鮮の各家庭ではをんどる生活でうつかりすれば莫大な費用が冬期中に投ぜられます、今日までは石炭を主に使つてゐましたが冬期は燻炭を主として溫度のらせない程度に石炭を用ひて幾分でも家庭經濟の實をあげたいと考へてゐます



菊……金華園にて

政治の淨化は婦人の手で
疑獄事件の頻出に際して自覺を望む

山田やす子女史

近來稀に見る複雜極まる曠代未聞の疑獄事件が浮羽式に發露され、天下の耳目を集中した底知れずの態であるとは嘆はたけかけしい事と思ひます。しかも名譽あり、地位ある高位高官が何れも政黨を繰縱とした大疑獄事件で、その所業は賣國奴的行爲であると見なされなければなりません。かうした事件の展開が經濟的關道とか或は家庭的の經濟がこのやうな疑獄を種んだものとは見る事は出來ません。これ等大官連の何れも個人の家庭がその大罪を犯させるまでに關道してゐるものとは勿論一人も考へられないのであります。しかしかゝる要路の大官が肥嘆に落りながら自己の地位も名譽も顧みず疑獄を惹起した事は、政黨と金と關係を逃してなかつたとは決して否定し難き事實でありませう。要る政黨政治が産んだ大疑獄であるとしなければなりません。

こゝに至つて婦人の頭に來る思ひは、政治の淨化の他にはないといふ事です。それのみならず一方政治に生活の關道は婦人にはてん政治的關心を持たせるやうになつて來ました。疑獄事件は教育の力を以ては到底解決する事の出來ない問題であると思ひます。教育に對する不信および經濟上の關道は資本家ばかりで擁護して居る政黨政治によつては出來ない仕事であると思ひます。又近頃婦人の、や、女子青年團の働きも日本に疑獄を絶滅し、目下の民衆の關道を救ふには何の力るないといふことを悟つて來て、よりよき新しき明るい政治を求め、その中に清廉潔白な婦人が參與しなければ、この沈滯し腐敗した現代の政家社會を救ふ事は出來ないと痛感して來たやうであります。

要はかゝる疑獄が婦人をして益々政治に政治的認識の覺醒を高め正しめる傾向に向ふ事と思ひます。

尺八演奏會
十九日公會堂で

府內櫻井町二丁目松本錦泉氏の主宰する琴古流尺八竹韻會では十九日午後五時半から長谷川町公會堂で新秋尺八大演奏會を開催、三絃太田よし、瀬藤氏、箏の菊口光子氏等の出演もある曲目は左の通り

一、千鳥　曲二、けしの花三、竹生島四、秋の言葉五、末の契六、玉の台七、新日本樂一尺六寸管清水樂八、本曲三谷菅垣九、淨船十、笹の露十一、夜々の星十二、殘月十三、山田流祈江八景十四、本曲里神樂十五、新娘道成寺十六、本曲取字聞十七、雪

カゲセリフ

大正館上映中の『多情佛心』と『伊勢音頭』は新派、舊劇を代表する近來の佳作……のい、作だつた。」

×

殊に『多情佛心』は井上、島田、川田、八雲、筑波、龍田等の男女優が揃つてゐるので、ラストシーンなどは、ホロリとさせるだけの巧い技巧もあり、あれだけ動きが少く長い場面を、退屈させない撮影技術上の苦心もうかがはれた。」

×

『伊勢音頭』の福岡貢は、鶴二郎のハマリ役たること勿論だが油屋十人きりの場面など鮮緻で見る細かな技巧が出ないのはやむを得ない。

里芋の田樂
勞務研究所案

……る事に改めます。メートル法によりグラムの方を本とします。又少なくも十分の一口當る分と用ひねばならぬ事もまゝですが、差し己むを得ません。

▲本料理材料——里芋一三〇瓦、味噌四十瓦、鮭一〇瓦、生姜一瓦、白胡麻七瓦、砂糖、味淋、煮出汁

▲調理法——里芋は輕く洗ひてうすがはだけを取り御飯むしにて軟かくむす。白胡麻は焙烙で炒り摺鉢に入れてよく摺り、鮭を一度むしてほぐしたるものを加へて摺りその上には味噌を混ぜて適度の鍋に移して火にかけ生姜の搾り汁、砂糖、味淋煮出汁を加へて練り上げる。里芋を串に刺し味噌を塗りつけ溫かい內に食す。

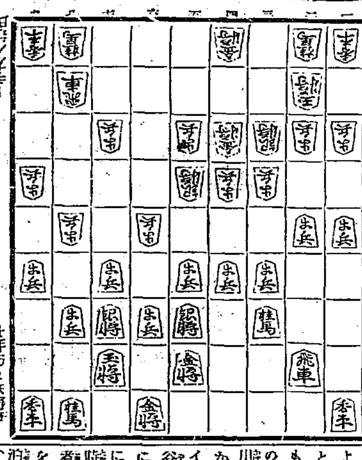
JODK プログラム
十月十九日（土曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣概況
同一一、〇〇 料理獻立「常熟の胡眼あげ」日用品値段
正午 時報、ニュース
午後一、〇〇 映畫物語『職人一笠』 矢野 克巳
同二、一五 婦女講座『女流歐人の歌とその特質（一）』 石本清四郎
同三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣概況
同五、四五 ラヂオ體操 橋本 茂雄
同六、〇〇 童話『鬼退治』 名古屋 小池 長
同六、三〇 菊花座談會 朝鮮菊花同好會
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 講演『電燈五十年記念祭とエヂソン翁』 井上敬次郎
同八、〇〇 映畫物語（東京より）（仇討淨瑠璃坂） 石井 春波
同八、三五 浪花節（東京より）『大石の書損』 鶴岡南右衞門
同九、一〇 獨唱とジャズ（東京より） 獨唱 天野喜久代 井田一郎ジャズバンド
一、トニアよ二、花のパリ（獨唱）三、ほゝえむ青空（獨唱）四、あの人よ（獨唱）五、ジェリコ六、昔なじみの川（獨唱）
同九、三〇 翌日プログラム發表 氣象概況、各地天氣豫報 ニュース（鮮語）
同九、五〇 西道雜歌と竹笛合奏 李映山紅 高載德

京日特選將棋（第二局の三）
於京城囲碁倶樂部

△七段 矢野逸郎（東京）
▲六段 辻繁之助（京城）
平手番 先手

今日からは一人前の分扯を述べ



上手方△矢野七段

持駒（△辻氏 角 ▲矢野氏 角）

圖面以下の指手

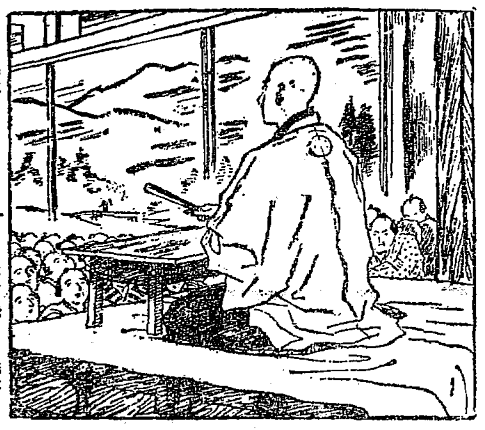
△三二金 ▲六八金上る △六三銀 ▲四七金 △六四銀 ▲二六飛
△六三角打 ▲六六歩 △同歩 ▲同銀右 △六五歩 ▲五五銀
△同銀 ▲同歩 △六四銀打 ▲五六金 △五四歩 ▲同歩

矢野七段評 下手六三角打合みありて好手なり、上手大に難關に苦めり。上手六六歩は少しく無理の感あれど、ココで〇〇せば七四歩に指され上手苦境に陷る。下手五四歩は惡手なり七七歩は隱忍すべし。

維新秘錄 井伊大老 （114）

松林伯知 演　吉川保正 畫

梁川新十郎は鬚をそり落して坊主となり衣を纏ひ不魚を叩き江戸町二丁目の桐屋の前に立どまり新『光明遍照十方世界攝取不捨南無阿彌陀佛々々々々』と念佛を唱へる、これを見て桐屋のもとにかけ寄つたは新十郎の相棒、箆『梁川さんどうしておまへさんは坊主になつたの』新『イヤ當家の勘定の借があつてその支拂ひが出來ぬゆゑここで出家遁世いたした、この濁世界を解脱いたした上は最う浮世の人でない、さすれば美人を見ればとて妄念は起こらぬ、金銀を見ればとて石瓦に等しく、すでに佛も說給ふ時要不珍寶不國界と說かれた然らば此世に望みはない、依は今日より托鉢行脚と申す坊主となつた、お前の後世安樂の爲に有難き經を讀む、よく聞いて置け、南無阿彌陀佛々々々々月落烏啼いて霜天に滿つ江楓の漁火愁眠に對す姑蘇城外寒山寺夜半の鐘聲ボーン客船に到る』ボクボク新『さアさアこれへ喜捨をして下され』鐵鉢を出した笙は驚し、箆『まア梁川さん出家になるとは情ないではございませんか、シテおまはんのお寺は』新『寺。お寺さんは駒込の吉祥寺、何れ又會ふ事もあらう、大事に勤めろ上さアさア喜捨をしてくれ』と錢鉢より錢を貰ひ、それを路用に江戸を去つた新十郎が錢つた八がある。もの、京都を指して行く途中東海道の島田まで來ると秋の事とて大井川が出水で川止め此處は難しいです、から水が増と渡ることが出來ない島田の宿と川を越た金谷には旅人が逗留してゐる、それはイヤどうも島田や金谷に大名や旗本が家來を伴れて旅宿にて川の開くを待つてゐますその時の川柳に『島田にも金谷にも武者五六千』これは大井川の川止めを云つたもの、新十郎は安旅籠に泊つてゐたが段々貰つて來た錢が減つて行きます、これは困つた心細い新『それへ參つたは御亭主か』主『これはお客さま御退屈さまでございます』新『まだ川は開かぬかな』主『左樣でございます、只今役所に聞き合せましたがまだ二三日は開くまいと申して居ります、何しろ川上が大雨で近年珍しき增水でございます』新『それは困つたな、聞けば宗我路用が乏しくなつた、茲二三日は開かず籠城いたして居つては路用は全く盡き果るであらう』主『然し御出家さま托鉢にお出でになりましたならば旅籠錢位は取れませう、それがお厭なれば說教でもなさいまし、さうなされば御布施錢が上がります』新『ウン說教は出來ない然し講釋は出來る』主『それは結構でございます、講釋が出來るならば此處にゐるお客さまに話して一人前宛といふ座料を取つて講釋をなさいましたならば一貫や二貫にはなりませう』新『それは有難い、早速講釋をする』主『わたくしはこれからお客さま方へ話をして來ます』と觸れてあるく、と退屈してゐることとて講釋を聽かうと閑暇に堪まつた長錢を二つ三つ並べて其上へ毛氈を敷き机を置いた新十郎は坊主頭で主人から借りた頭巾をかぶつてこれへ押上がる新『御亭主講釋は何程取りなすつたな』主『イヤまだ取りません』新『こんなものは早く取つて置く方がよい一人前五十文づつ貰つてくれ、面白くして歸になる事をいふ』主『さうですかどうぞ皆さん五十文づつ出して下さい』と錢を集めた新十郎はそれを財布に入れて內懷中に納め机に向つて扇でポンと叩きそれにゐる客をヂロリと見た



光榮にかがやく 銘酒『瑞泉』

釜山草梁町瑞泉醸造所の醸造にかゝる『瑞泉』は過去五ヶ年間引續き『名譽賞』を授與されたので本年の國產品展覽會には無鑑査出品の光榮に浴し、すでに銘酒『瑞泉』の名は釜山しきりに喧ふるところであつたが、たまたま今回閑院宮殿下御渡鮮各地御視察の上御巡遊に際しては瑞泉醸造より『瑞泉』一樽として獻上さるゝの光榮に浴した。

感冒頭痛に一番ヨクキク
複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
京城府明治町二ノ八八
本舗 林藥房

貴下の健康は天下一の白鶴酒の一盞によつて得らる
嘉納合名會社

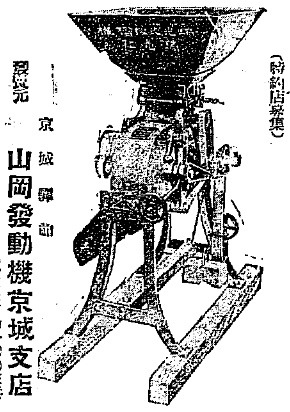
養鷄を始めんとするもの、養鷄しつゝあるもの、共に必讀の名著出版
一本に付け 養鷄専門雜誌十錢
養鷄圖書
目錄無代進呈
名古屋市南區瑞穂町 養鷄之日本社

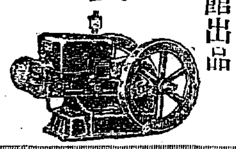
鳩
御常用トシテ定評アル
筆墨
六六鋒 廿五錢
二號天爺 十五錢
鳩居眞書 十錢
以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖
內地送料十二錢
平安（鳩印）五十錢
わ花墨（櫻印）壹圓
宮內省御用達 香筆墨紙具 歐米文具
京都寺町姉小路 鳩居堂
振替大阪六三六番

朝博ヤンマー特設館出品
完全無缺の
籾摺機
ヤンマー發動機
瑞光式
完成シマシタ
消耗品僅少
能率 三馬力半 每時間籾二拾叺以上
五馬力半 每時間籾三拾叺以上
カタログ進呈
（特約店募集）

中型 摺放シ	一一〇〇
中型 下附	一五五〇
大型 摺放シ	一五五〇
大型 下附	二二〇〇

正價





製造元
京城驛前 山岡發動機京城支店
電話長本局一〇〇二番 振替京城一五二七番

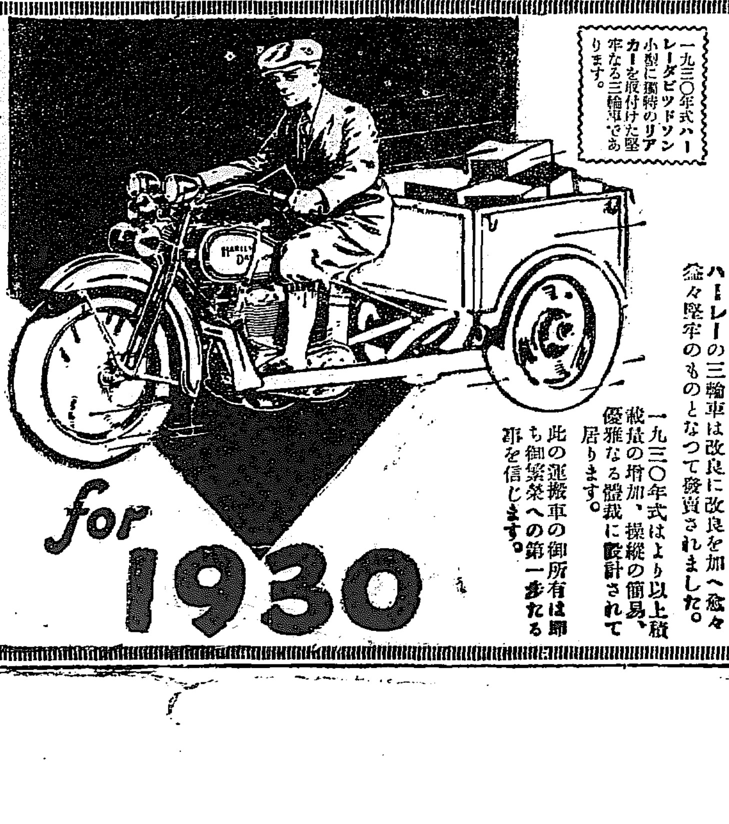
無職業者大福音（日本消火ピストル販賣社員募集）
販賣社員月給六拾圓以上支拂
詳細三錢切手封入照會又は來社下さい、
各地特約店募集 特約店月收貳百圓以上確實有り
營業科目 消火ピストル 消火柱
京城驛前（南大門通五丁目五九）
日本防火機株式會社 鮮滿支店
長電話本局八三一番

頭ハッキリ腕テキパキと
ノーシンのむ人
出世する

官製の補血强壯劑 蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府専賣局製造
發賣所 京城 貫生堂

當會社專務取締役宋鎭憲氏豫テ病氣中ノ處養生不相叶本月十七日午後七時死去仕候ニ付此段御通知申上候
追而葬儀ハ本月二十一日午前九時市內堅志洞侍天敎堂ニ於テ告別式相營申候
昭和四年十月十八日
朝鮮農業株式會社

発状不要
◇御申込次第實物供覧
◇部分品豐富
◇親切なるサービス



for 1930

東洋總代理店
ハーレーダビッドソンモーターサイクル販賣所
東京〇大阪〇大連
朝鮮代理店
中西九一郎商店
京城府黄金町

どなたでも運轉の出來る
ハーレーダビッドソン
小型運搬車
一九三〇年式發賣!!

一九三〇年式ハーレーダビッドソン小型に獨特のリアカーを取付けた堅牢なる三輪車であります。

ハーレーの三輪車は改良に改良を加へ益々堅牢のものとなつて發賣されました。

一九三〇年式はより以上積載量の增加、操縦の簡易、優雅なる體裁に設計されて居ります。

此の運搬車の御所有は即ち御繁榮への第一歩たる事を信じます。

擴張完備のナニワホテル

一昨年新築開業のナニワホテルは四方各位の豫想外の歡迎を受け半年ならずして早くも室數不足の盛況を呈し於玆御客樣の御不便を恐れ昨年春更に隣接地に一大增築起工し擧國一大慶賀記念すべき御大典の佳辰に當り增築部開業の盛運を觀るは欣喜に堪へませぬ彌々和洋完備のナニワホテルは獨特文化的新味を加へ御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意して居ります何卒相變らず御愛顧の榮を賜り度く御願ひ申上ます

大連市浪速町角
ナニワホテル
電話 代表七一六四・事務用長三三四五

特色
一、御宿料 自三圓至五圓五十錢 五圓五十錢以上は浴室、便所附
一、各室御一人前二十錢 各室に私設電話の設備があります
一、居心地よき五十人迄收容の娛樂室もあります
一、食堂、理髮室もあります
一、浴室八ヶ所御家族風呂は御一人前三十錢、共同風呂無料
一、設備完備し自動車もあります

朝鮮みやげは三越

忠南大田 名物 リンゴカステラ 中田堂

正貨準備（三）
新らしい解釋

三年末には十七億圓をこゆるに至つたので準備餘裕は自然六億圓まで低下した。最近の日本銀行報告によると、兌換券發行高が十一億九千百萬圓で、これに對する正貨準備として金貨および金地金が十億六千萬圓總ある、九億二分といふ保證準備である。因に保證準備としては公債が三億九千萬圓、政府證券および其他證券が四千七百萬圓これに若干の手形を加へて合計八千九百萬圓總ある。今大正四年以後の日本銀行兌換券發行額とその正貨準備とを示せば左の通りである。（單位百萬圓）

年末	兌換券發行高	正貨準備	割合
大正四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七年	一、一四四	[illegible]	[illegible]
八年	一、五五五	[illegible]	[illegible]
九年	一、四三九	一、二四七	八六
一〇年	一、五四六	[illegible]	八〇
一一年	一、五六八	一、〇五四	[illegible]
一二年	一、七〇三	[illegible]	[illegible]
一三年	一、六六二	一、〇五九	[illegible]
一四年	一、六三二	[illegible]	[illegible]
昭和元年	一、五六九	[illegible]	[illegible]
二年	一、六八二	一、〇六四	[illegible]
三年	一、七三九	一、〇六四	[illegible]
四年（九月二十日）	一、一九一	一、〇六一	九三

補充を要する我が在外正貨

正貨準備のついでに在外正貨のことを簡單に述べやう。日本銀行や大藏省はいはゆる在外正貨を持つてゐる。これは名は正貨であるがその實體は正貨ではない、外國政府公債の預金勘定に正貨と換らるゝものである、正貨で持つてをれば利息がつかず、反對に保管料がいる。日本の在外正貨がはじめて出來たのは日清戰爭直後で、その金額は八千萬圓であつた。それが歐洲大戰により我國の對外輸出が急激に増加した大正八年末には實に十三億圓の巨額に上つたが、しかし反動來と共に入超となり本年には遂に九千萬圓位まで減少してしまつた。

京城預金貸出

京城手形交換所調査、京城組合銀行十月十五日現在預金貸出額は預金八千七百卅九萬六千圓、貸出七千四百萬四千圓で九月末に比し預金は一千九十五萬五千圓貸出は七十萬四千圓の各減少で、前年同期に比し預金三百二十四萬四千圓減、貸出五百二十九萬二千圓増である十五日現在の預金貸出の内容は次の如くである（單位千圓）

種別	十月十五日現在	對九月末
◇預金		（△は減）
定期	[illegible]	△[illegible]
當座	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	△[illegible]
通知預金	[illegible]	△[illegible]
諸預金	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	△[illegible]
◇貸出		
證書貸	[illegible]	[illegible]
手形貸	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	△[illegible]
割引手形	[illegible]	△[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	△[illegible]
有價證券	[illegible]	△△[illegible]
預け金高	七〇〇	[illegible]
◇銀行	[illegible]	△[illegible]

貸出減少の主因は、殖産銀行が融組合中央金庫を設立し共に拔けたので、從つて普通銀行金融組合融拔びの各道金融組合聯合の預金を十月一日から全然別に取扱ふことになつた爲である。

大連の集貨九百萬トン
南北滿洲は増收

運合發起人會出席のため平山國際運輸常務は十七日朝入城朝鮮ホテルに滯在中であるが氏は本年の北滿特産の作柄並に輸送状況につき語る

本年は南北滿洲とも雨量が多かつたため、作柄は一般に多少の減收を豫想されてゐたが

その後　氣候が順調であつたので盛返し、高粱は出來高が昨年に比較して増收が見込まれてゐる、即ち三、四年來約三百萬、六十萬人の移民が流れ込み、これ等がある處女地たる大平野に入り込んで耕しはじめた結果として當然昨年に比して特産物の産出力は増大してゐると見なければならないしかして一方歐支の險惡な依然緩和として解決

滿洲里　とポクラニーチナヤにおける小競合を續け、東支鐵道をはさんで露支の抗爭はいつはつべしとも豫想がつかない時、あだかも北滿洲は收穫期に入りかけた。東支鐵道に出廻る特産物は約四百五十萬トンである。これが輸送經路をいかにすべきかは大問題となつて來た。南行は北滿でも大抵先物取引が行はれてゐるが、今までは浦鹽を經由したもの本年は全部大連經由で行はれなくては

委員長問題で運合又々一波瀾か
中立から出せとの聲が高い

運合發起人會は十九日午後總督府で開かれることになつてゐるが、この發起人會においては大體の資格を立委員については大體の協議をその他につき運合に關する未決定事項をあてその他につき協議から取扱はれてゐる。然るに最近になり運合に關して更に其の後の議論の問題となりかけてゐる。即ち逓信局においては、內鮮の重役吉田秀次郎氏を擁立せんとしてその運動は漸く露骨となつて來たが、これに對して、運合系中の中立系業者中には快しとしない向き多く、特に朝鮮人業者方面では、吉田氏を極端に忌避する空氣が濃厚となりかけて來た

即ち中立業者側の主張は左の如くである則ち運合當初よりの經過より見れば吉田氏が脫退した後に準備委員長を引受けて、河合治三郎氏を推すのが穩當であるとされてゐるに至つた、又實行を擁めつゝ今日に至つた、しかしながら、運合について近來通運はあくまで内地の運送系運合業者等との申合せに從へば何よりも出すといふことになる、本位とするのみならず、一方を朝鮮の運合はあくまで朝鮮を本位とするといふ立前から云へば此の際たとへ鮮鮮に終始してゐる人物と雖も内地の系統に屬する人物を選ぶことは到底甘受し難いのである、從つて吉田氏は一度準備委員長として失敗したものでは

反對業者の一部は今次の運合を以つて資本的勢力の有力なる一理由としてゐる。この誤解を避けるためにもこの際內地會社系統より出すは策の得たものでないとしてゐる

かくて、委員長は中立業者に求むべしとする説が濃厚であり、その候補者としては本岡、宮井、野田

運合發起人會
十九日開かる

運合發起人會は十九日午後一時より總督府會議室で開かれ、發起人百二十八名中出席者は百二十一名、運合準備委員會と通運との合流、創立委員會選定（通運五名、中立四名、朝鮮人四名）役員および委員長の選定後、合同會社創立の大綱説明がある筈

從つてこの發起人會に於ける委員長問題は或は一波瀾を惹起すべき形勢で現在の空氣から見れば此の問題が出來なかつた場合は鐵道局の斡旋に委してその決定にまつより外に方法はないと見られてゐる

朝郵、新穀準備

朝鮮郵船會社では新穀出廻り期に入り一方運賃の引下げも決定したのでこれに關する船腹手當てを大體定め、その方針を決定せるが、それによると本年の米作は大豐作である、移出米の數量も豫想の如くはならず、移出米の數量も昨年とはならないとの觀測の下に昨年と同樣に臨時航路三隻を十一月から西鮮方面に増すことになつてゐる、從つて朝郵の就航船舶は全部で十隻になる譯である

辰馬增配か

鮮米輸送貨は移輸出米に集め、辰馬の船腹の總數を三隻トン宛に増加する二十日から實施することになつたが既に鎭南浦、仁川、群山方面ではすでに新米出廻り輸出しを見つゝあり米價値上がりの傾向にあり出廻りが早かつたので船腹

商銀店長會議

朝鮮商業銀行では十八日午前十時より本店樓上にて支店長會議を開催したが、出席者は本店重役課長の外支店長二十名で、會議は左の日程により行はれる

福井絹布の朝鮮移入激增
人絹布も全盛

最近朝鮮へ移入される内地絹布は激增してゐるが、その中福井ものが最も多く、その九月中移入高は五萬二千五百二反三十萬一千二百九十九圓で、その内譯は左の如くである（單位、反圓）

	數量	金額
人絹	三[illegible]	[illegible]
人絹交織	二[illegible]	[illegible]
純絹布	三〇[illegible]	[illegible]

右は前月に比し八千九百六十六反二萬七千五百十五圓の增加を示し前年同期に比し二萬八千二百二十反、十三萬六千六百九十三圓の增加である、右の增加は朝鮮が漸期に入つたためであるが、最近朝鮮消費者の嗜好が從來の桐生足利もの如く高級品より福井もの如く比較的上等でないものに轉換するやうになり、殊に人絹もの類の製品が素晴らしい勢ひで需要される傾向にあることは、當業者の間に深甚な注意を惹起するに至つた

移入絹布の取引監督機關
設置

最近移入絹布の激增に伴ひ業者間の取引が複雜となり、屢々産地の生産者と朝鮮當業者との間に取引上の紛爭を來たしてゐるが、かくては取引の圓滑を缺くのみならず、相互ひに多大の不利益を見るといふので、去る十四日京城において福井、石川、桐生、足利の産地業者と朝鮮移入業者との間で取引の組合および京城絹布商組合協議とが相寄り、主として取引の監督機關による取引の不圓滑問題につき協議した結果産地における同業組合および朝鮮移入組合とを經とめて一團とした朝鮮絹織物聯合會なる機關を創設することゝなつた、聯合會は賣り手と買手との間に立つて契約履行期間から來る損失の保障をなし、又理由なくして取引を遲延したり不まじめな取引をなす者に對しては嚴格な監督および制裁機關として存續させることゝし、來年一月より聯合會規約を實施することゝなつた

頁岩の滿鐵製油進捗

撫順炭礦上層の頁岩を原料として重油を製出すべき撫順のオイル、シエール事業は約四千萬圓の豫算で施設中であつたが、（自燃式）の工事を進めてゐたが、九月中旬に一千屯工場（一日二千屯の頁岩を消化）の竣成を見たが、この外に二千屯工場が十月中旬頃竣成し十一月中旬からいよいよ作業開始の運びに至る模樣である、作業開始のあかつきは來春三月までには約二萬の重油が製出され、擔當と製品は大部分海軍で使用され、殘部は一般に賣却すると

は稍線上幾分手違ひを來たしてゐる模樣であるしかしまだ出廻り最盛期に入つた譯ではないので目下の處は大したことはないとしても居るが、はすでに輸送強化の方針をたててゐるので最盛期における各社の配船が注目されて來た

朝鐵上旬業績

▲第一日（十八日）路傍事項
▲第二日（十九日）協議事項
▲第三日（二十日）打合事項

朝鐵上旬業績（自十月一日至十月十日）客車收入三萬二千二百八十七圓、貨車收入七萬六千八百六十五圓で、總收入十萬六千六百三十三圓（一日平均一萬六百六十三圓）、これを前年同期に比し六千八百二十八圓の減少である、これは昨年十一月に開通した北鮮線の一部十五哩八と、十二月に開通した咸鏡線の一部三十九哩四が新設されたに拘らず前年同旬は前年同期に比し營業哩程が増加せるため結局右の減少を見たので

鮮銀帳尻（十八日）（單位千圓）

		比前日增減
發券高	八六、七[illegible]	七
正貨準備	[illegible]	△一〇
保證發行	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（十七日）

發行高	一、二[illegible]	減[illegible]
正貨準備	一〇[illegible]	増[illegible]
限外發行	[illegible]	減[illegible]
貸出金	[illegible]	増[illegible]

東京コール（十八日）

翌日物　八厘五毛乃至　一錢一厘
無條件　八厘五毛乃至　一錢一厘
普通　八厘　乃至　一錢一厘

對外爲替（十八日）朝鮮銀行建値

對倫敦	一志十一片十六分ノ九	
對紐育	四十七弗四分三	
對上海	八十六兩四分一	

海外經濟電報

倫敦銀塊　二十三片八分ノ一（十八日）
米貨　　五十錢安
印棉　　不變
紐育銀塊　四十九仙八分五
米棉當限　十七仙二分三一
日米爲替　四十六弗一六分一五
スチール株　二一一弗四分一
アナゴンダ株　二一一弗四分一

取引停止

九日　宮忠雄▲鐵工　中林洞二三　本町三丁目　金泰和

穩落

昭和製鋼所の敷地の選定で吉相氏一派が窓んに土地の買占めをやつた際の遣手をやつてボロイ金をつかんだ連中がヨクヨクしてゐたらしいところがこの連中根が深い上に手を出したものが多く▲べくいすゞからかんになつた▲先ごろ鐵道業の大會を開いた銀行家連▲も遊興がなかつたので見るに見かねたため本府から▲朝鮮に信託業を施行するについて銀行家側の意見を徵すと云ふ通牒を出した▲ところかこれに對してはいづれも罷役したと上でとあつて、特別委員會に附議した▲その場では何等の意見も出なかつたさうだ

寄凡調ぐら引締る
株式

前場　十八日後場次第募りの氣分今朝は前場一服やら當所征板り絹約七圓八十錢と休日前の止値より五十錢の二方に落ちて見れば高値の中値であつたが今日も朝に殘して引けた、かくて休日前の引値に比し京取大新同株東新八十錢高であつた

後場休會

後場は京城神社祭典につき臨時休會

暫くは或る範圍の往來か

最近の株界は遂に解禁の羽音に驚かされて底拔け相場を演じ漸く解禁打撃の怖るべきでないことを豫知して行過ぎの反撥を演じて手堅き面を見せてゐるが、政府の官吏減俸説の撤回で又復政局に對し東新の如きは六合の安値にまで低落した、併し一般的觀測を綜合すると解禁說と言ひ將又減俸說と言ふも豈に一時的の問題であつて此の如く値頭の低下せることゝなされ以上悲觀すべき理由はないとされてゐる、何分現在の株界は一流銘柄を始め稍軟化の傾向あるので總り人氣株のみは押目を買はれつゝ超然頑角を繕げつゝある。これは何の人氣を意味するのであるか言ふまでもなく政府の安定を信じ得る蝦は株界の必然だとしても內界の財界の改善等を好感するにより人氣株に市場の勢力が集中されることになつたと說かれてゐる

雖面目に考へて見ると一向理由に從はないやうだが裏面から觀測すれば引所株は理想的に買ひ得るから逆に買上げられる事で市場の關散が漸く花かさうに斷ずるに違ひない、ものは理想的に値上げせしめることも度は出來るから好奇的な買賣を誘ひ得るものであり又一般に解禁實施しなければならない時期にあるとも見られる、而て解禁その當時には市場に於ける金融緩慢の歡迎べきでなく只解禁後の金融が世界の市場に曝されて結局緊縮を來すことを見れまい、從つてこれがため物價低落、商業の收益減、減配等を果成して株價は漸次低落することにもなるであらう併し現下の株界では兎にかく見越的に悲觀的相場のみを演出すべき筈はない、矢張り此處當分は或る範圍の往來を續けるより外あるまいと觀られた

京取戰興味
決濟期の切迫で

京取株は今期決算觀見通しに気付けて寄付目標とされ現在の建玉關係は賣方九店買方二店と言ふ大上長を示してゐる、かくの如くなので賣方の松山、新田、田中消の大手筋

つよきよわき

株式　最近の株界はさきに金解禁の羽音に脅かされて底拔け相場を演じたが昨今は漸く落付きに行過ぎの反撥を演じた、然るにこん度は官吏の減俸撤回騒ぎで又復悲觀の人氣は益々多くとなり東新の如きは百六圓の安値を出現した、何にしても現在の如く市場低の際は一寸した材料でもとやかくいはれ勝なもので、一本調子に買へ落でない、あるから相場も一本調子の低落は望めず、買方は又も見る時に世は緊縮の時代で投資者は

期米　今朝は依然堅調の下放れを受けて常期約四十錢方拋つたが後は一向堅地安に落はないといふ賣唸調子だ、二十日新米高に來た掛けた結果、あなけりと人氣、尤も米筋や金山筋が連騰の好ましい時期に相場はドカと崩れるかと思はすぐ暴騰する懸念がかう少し賣の方から見たが、賣戻し期の傾きになつてきたから何となく低位のお米の相場を覗ふての買手の話は米市場の理念に押されて、當業者は何處に賣は下まで居り何ぞやを思ふて買米を避けるやう賣策かに思つた、一寸にしか賣らぬやうに思はれた

株式現物專門　大原現物店

京城明治町二丁目
電話本局（一九三番）

今日の手口

京取、松山バイカイ一〇〇
新　賣方玉中道二四〇
大株一〇〇　買方立山一四〇成

本玉

十八日前場までに於ける百枚以上の建玉表の如し
京取　賣方新田二〇田中道四二〇京鑑一五〇大林一三〇〇正崎一〇〇松山一〇〇▲買方宮秀一八〇
大新　買方白井一六〇▲買方松山

東新手詰の商內

依然無理押の折柄とて場面は閑散を續けて休日前、後場は僅かに一八〇枚の手合せしか出來なかつた、然るに今朝は阪地の小甘中東新株は手詰め物で田中消買り立山、成清が割込み、大阪新東大京株は現株を漸く一〇〇枚で松山の小細工より閑から一〇〇〇枚に對し今朝は京取一〇〇〇大新一〇〇東新四〇〇計二五〇〇枚ぶり三〇〇枚以上の手口左の如し

遂に崩る
期米
暫く揉合ひ

前場　休日前は意外の反撥をして今朝の日曜明けは日本一段の下値を示し是れより立會を開始すると相場は大體依然小甘い中に高値から下放れたが、おちにて寄附が依然やや強含みの儀中主に前月大新東は崩れて三十錢計二圓四十錢程に落ち二十四錢の下り、當限は三十八錢寄りで前場先限は二十四圓十八錢に落ちる二十五錢安に

脆ろくも二十五錢安に　寄付から高值掛けたことは出ていた、安値は十一錢と細かい小刻みで結局二十五錢安に

俄然浮動

前場　前週引際氣迷して國先後は米新の九圓高に立戾り二十八錢で前場を閉ぢ、その後は軟調に弱く強く九圓に阪地相場の九圓二十八錢と前引を見せ二十二錢

不景氣に依る今後の米價

米は一年を通じて共同の時期的に支配されたもので、今年は米價は高い、その上金解禁を控へて居るので株式界も縮まざるを得ないので

下遊りの原因

今朝は阪地の四十八錢を守けて買方の利喰ひ急ぎや日曜明けの諸氣を見越して目先的に買進んだ小口筋の嫌氣投げを喚起して先物は二十四圓三十八錢から一錢とも一錢とも氣崩れしたが其後は更に阪地安を受けても一向反撥なく軟化すると反撥に引締り阪地との鞘を縮少せんとする情勢を來した先れは買方が一錢とも抛けを擔くて地場が幾分上げ賣成となれるのに起因するは勿論一面には休會前の高値で一と先づ利喰ひせし地場米穀米筋の買直しと釜山の某有力者が百店より通算兒く買進んだ結果であつた

群山方面を先驅に新米出廻漸增

新穀の出廻期に入り新義州、鎭南浦、仁川、群山の諸港は最近新米の出廻漸增し船會社は船腹に忙殺されて來たが米穀資金も賣出漸增の趨勢を辿りつゝあり鐵銀だけでも毎日鎭南浦三萬圓見當の需要を喚起して來た、最も早く出廻りを見たのは群山、金堤方面の新米で豫想を裏切つて例年より早かつたが之れは最近米價が持直して來たのと大邱の減米の關係ではないかと見られてゐる、なは出廻最盛期に入るのは月末から十一月にかけてであるが米穀主産地たる南鮮地方が豫想外に凶作で又に豫期の如き三南減收豫想の底堅き買ひ減收確實となつて來たので同方面の出廻りは極度に悲觀されてきた

大阪期米手振（前場）

仁川米豆取引所取引員
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話長三三六　三三七

仁川期米本玉表

▲賣方　瀨先、芳賀、岡米　▲買方三川、太田、服部
當限賣方（ㇱ）一、六〇〇（ㇵ）二〇〇〇（ヤ）一、八〇〇カネメ一〇〇〇（ホ）五〇〇
同　買方　瀨三、二〇〇
中限賣方（ㇱ）二、四〇〇〇（ㇵ）一、〇〇〇〇（ヤ）一、五〇〇（ヒ）一、〇〇〇（ヤ）一、〇〇〇（ホ）七〇〇
同　買方　（ㇵ）五、九〇〇カネメ一、〇〇〇
先限賣方（ㇱ）二、三〇〇（ㇵ）七、八〇〇（ヤ）七、二〇〇
同　買方　瀨八、四〇〇（ヒ）二、〇〇〇カネメ四、四〇〇（ホ）三、一〇〇

正米

京城（十八日）三等十六圓五十錢一等精白十七圓七十錢
大豆　龍山十六圓四十錢長淵十六圓四十錢小豆十六圓四十錢原十六圓四十錢
仁川　在來種六錢八厘一等精白二十四圓五十錢見十二月渡し十四圓二十錢
大豆　長淵紋山三等十六圓五十錢大安州良品米は現物の買物勘くもモミは秋日和の良好で日々出廻りは增加の模樣である
釜山　今期より新米取引と休日越に出廻り相次ぎあり下げ人氣に始まつたが寄附ひ强含の形勢好化し鮮北米良三十圓五十錢神力三十四圓八十錢見當と前日の出來値より一、二十錢方高く四千三百以の大商内であつた
大邱　休日の出廻り相當あり各地の一齊不味に人氣弱らず安値思ひに必需品の買ひの外買物無く早神五十錢方下道ひ穀良二十八圓五十錢神力二十八圓丁度見當を唱へた
群山　愈々新米氣分濃厚の折から各地の仲買み氣配ボケ休日み出廻り多量に移出筋買筋の賣押みあり市場離ひ相當取引が行はれ同丸七三等廿八圓五十錢四等廿七圓九十錢見當であつた

株式（十八日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	休會			
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	前日	大引	本日前寄	前引
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
短期 累計			[illegible] 枚
長期 累計			[illegible] 枚
當日			[illegible] 枚

東京現株

銘柄		銘柄	
東株	[illegible]	同鐘	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
拓殖	[illegible]	富士紡	[illegible]
同	[illegible]	日石	[illegible]
通	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（十八日）

▲仁川

限月	前場 當限	前場 中限	前場 先限	後場 當限	後場 中限	後場 先限
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]			
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]			

	當限	中限	先限
標準値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	六、一〇〇	累計 [illegible]	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（八）	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]

引アト　八十錢

◇兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（前場）（十八日）

◇釜山（丸ケ穀良・山出來高）

限月	前寄	前止	後寄	後止
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大邱（現物穀良・神出來高力）

限月	前寄	前止	後寄	後止
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇群山（現物丸七三等・同四等 出來高）

限月	前寄	前止	後寄	後止
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	當限	先限
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible] 石

◇右綿二十五センチメートル

限月	前場 寄付	前場 同引	後場 寄付	後場 同引
◇大阪棉絲 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲（前場 當限・先限／後場 當限・先限）[illegible]

◇現物最優等　三五〇圓

◇鐵平鉄（前日・本日）[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物　二十二圓二十錢
臺灣中白　[illegible]

市中米價標準價

丸キ四等新米　二七圓七〇
白米御飯（金七）　二三圓〇〇
仁川一等白米　二九圓二〇

京城手形交換高（十八日）

枚數　[illegible] 枚
金額　[illegible] 錢

群山米

	十八日
一俵 玄米	[illegible]
一俵	[illegible]
十俵 玄米	[illegible]
計	[illegible]

俠艶靈劍【191】

平山蘆江　闘
藤島一虎　作
竹中英太郎　畫

執念（四）

今迄、悠々と緣に輪を描いてゐた鳶は、急に翼をすぼめて矢の如く庭の足元に落ちて來た。

「御覽なさいませ。この通りで御座います。もう息も絕えて居ります。」

櫨次は鳶の屍を假五郎の前にもつて來て見せた。矢は急所を外れてゐた。が落ちた時には既に呼吸が絕えてゐた。

一毒の効力は恐ろしいものぢや。

「鳶じや。兄貴。先程申した通りだ。賴みのもの何處ぢや」

「鴉公初めに必ず仕遂げて見せまする」

假五郎は酔にかへつて來ると、遊ばせた婢達を呼んで、再び櫨次に酒を飲みはじめた。

彼は櫨次に充分の期待をかけて歡喜んでゐたのだ。

その日の夕方だ。

假五郎は泥醉の醉のさめぬ身體を、一人雁先をふらついてゐた。

家の快樂の醉を、恨い女のお妙しい聲か……それ等の人物が眼まぐるしく現れては消へ、消へては現れる。

「う……う……う……」

奇妙、異樣な唸き聲とも思い聲ともつかぬ聲を耳にした。橘込の暗から洩れて來た聲だ。彼は耳ときなくその方を見すかした。其處には何かうづくまつてゐる黒い影がある。

「だ…誰だッ」

彼は内心愕ッとして叱咤した。

「う……う……う……」

異樣な叫び聲を發して、怪異な怪物は假五郎に步一步近づいて來る。自邸內の出來事乍ら、假五郎はもう堪らなかった。逃げ出せばうしろから飛かかられるやうな氣がする。といつて相手が怎麼なる

かすくんでどうにもならぬ。

「ご、櫨次……櫨次、櫨次はおらぬか」

鬼藏、彌源太のゐぬこの邸では今は櫨次一人が假五郎の賴み。彼は遂に叫んだのだ。

が櫨次の耳には這入らぬらしい。何の返事もない。

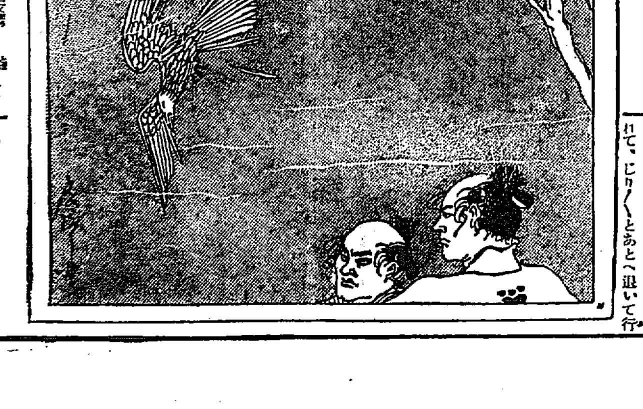
「う……う……う……」

「ヂリ……ヂリ……ヂリ……」怪しい奴は寸延びに近づいて來る。

「櫨次……櫨次……」と悲痛な叫び。

途端、う……う……と唸つた怪物は、假五郎目がけて飛びついて來た。

彼は一步退るや、必死の拔き打ち。無中になつて切りつけた。



と、一聲吼つた八ッ手の下からがさがさと音をさせて、得體の知れぬ怪物が匍ひ出して來る。

元來が臆病者の假五郎。家來の前では人一倍强がつてはゐるが、斯う云ふ得體の知れぬ出來事に遭遇すると、から意氣地がない。

身体中がすくむやうな恐怖にうたれて、じりじりとあとへ退いて行

「誰だつ、何者だッ」

小刀の柄に手をかけて再び叱咤

「う……う……う……」

異樣な聲だ、陰慘な氣を含んでゐる。

「御冗談なさいませ。」

櫨次は何處に當たつてもこの通りか。」

「如何なる猛獸でも一度命中すれば瞬くうちに息は斷へます。まして人間なれば、この矢がかすつただけでも落命いたす道理で御座います」

京染 ▲まらさぎ 京染なれば京屋へ

銘菓 橘羊羹 橘屋

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話本三四〇番

京城日報
朝刊
本紙朝夕刊十六頁
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

校外生募集
僅か一ヶ年半で家庭に居ながら女子大學卒業の學力を得らる
日本女子大學教授 通信 女子大學講義
内容見本無代送呈
東京小石川區目白台 日本女子大學校内 女子大學講義發行所

本大系は燦として輝く全日本の姿

改造社版 日本地理大系

改造社版日本地理大系は國家的意識と民族的理想の下に最近地理學の原理に則つて編纂した。我が日本の傳統的美と鬱勃新興の生命を表現せんため、先づ優秀なる寫眞として其の美的生命を捉へ之に附するに專門學者の解說を以て地理的現象として解析し更に權威ある編輯委員の手に依り之を綜合編纂した。勿論國家的權威と民族的使命の重大なるを知るが故に茲に最善を盡して未曾有の完備せる寫眞班を組織し且つ全學界を動員して之が記述を依囑したが此の劃期的企畫は先づ全國中等學校地理歷史科教員協議會員代表百餘氏の推薦するところとなり更に全國各學校より殺倒的申込を受けた。我等は努力の酬いられたるを深く謝すると共に茲に全力を盡して此國家的事業の大成を盟ふ。

第一回配本（第七卷） 近畿地方 近日配本

十月二日、五日に亘つて擧行された伊勢神宮式年遷宮は國を擧げての大祭である。此の二十年一度の機會に際し紀念のため第一回配本「近畿篇」卷頭には古式に據る内宮御遷宮式圖（新面用二頁大、特刷原色版）を掲げ、三重縣の部には特に一般撮影を禁止され得難き神宮の寫眞（御手洗、瀞前、皇大神宮正殿及東西寶殿、同正面、豐受大神宮正殿、同正面、内宮御田植式、神宮御饌田、二見ケ浦御鹽製造場等）十數葉を掲載し加ふるに内務省考證課長、文學博士宮地直一、造神宮技師大江新太郎、神宮皇學館教授佐藤虎雄氏の正確詳細なる解說を付し、寫眞、解說、印刷共に斷じて他の追隨を許さない。國民思想涵養のため各學校は勿論各家庭に必ず備へられよ。

第一回配本に限り分賣

絢爛たる裝幀

高雅なる卵白色特製クロースに舶來鞣皮を用ひ眞紅の旭日に黄金の輪光を現はしたる表紙に櫻花の見開を配し祖國日本を象徵せる裝幀は將に我出版界空前の美觀である。本大系が我が麗しの日本を如何に國民的衿持と周到なる科學的用意を以て取扱つてゐるかは此の裝幀に依つても知れる。―全國書店にて實物見本を見られよ―

第一回發表 此壓倒的團體申込を見よ!!

[illegible]

航空寫眞班の特設

近代地理學の原則に則り全卷二千五百の航空寫眞を滿載す。陸海軍各新聞社航空班の援助は勿論だが特に航空寫眞班を新設し全領土を空中より撮影する。我航空界の權威御國飛行學校長伊藤酉夫氏を班長に、一等操縱士熊川良太郎氏を主任操縱士、二等操縱士藤田武明氏を豫備操縱士とし三菱式R1―2型「改造號」を主機にアブロ式504K型を補助機とする改造社航空班は東京市外立川を根據地として活躍する。此の國家的事業の爲め江湖の援助をお願ひする。

特典 會員には一人殘らず本社が斯界の權威者に委囑作製せる掛抽用 **新日本大地圖** 贈呈

全十五卷 一册貳圓八拾錢 申込金不要

内容見本進呈

東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 電話芝(43)二二二一・二二二二・二二二三
改造社

商學全集

責任編輯 法學博士 上田貞次郎 商大教授 瀧谷善一

一册一円五十錢 申込金不要・全卅八册

商科大學の開放 産業振興の指針

好景氣への對策として科學的經營の統制を通じて企業家には費用の節減に依る利潤の增大。勞働者には、高き賃銀。消費者には、安き製品。之が現代に於ける要求である。今や實業家は商學の知識なくしては其の經營方針を樹立するを得ず況や消費經濟の立場にある國民は之なくして經濟事實を把握するを得ない。それは本全集を媒介として學理と實際の融合！始めて可能なのである。

内容總目次

(1) 商業通論
(2) 經營經濟學總論
(3) 經營學通論
(4) 經營學原論
(5) 商工經營
(6) 企業形態論
(7) 企業統制論
(8) 企業金融論
(9) 産業合理化
(10) 景氣論
(11) 商業組織論
(12) 市場論
(13) 取引所論
(14) 賣買論
(15) 國際貿易
(16) 工場經營論
(17) 事務管理論
(18) 銀行經營論
(19) 國際金融
(20) 信託經營論
(21) 倉庫經營論
(22) 生命保險論
(23) 火災保險論
(24) 海上保險論
(25) 陸運
(26) 海運
(27) 簿記學
(28) 會計學
(29) 工業會計
(30) 會計監査
(31) 企業と租稅
(32) 商業數學
(33) 經營統計
(34) 産業心理學
(35) 産業能率論
(36) 廣告論
(37) 商品學
(38) 世界經濟地理

豫約募集 締切十一月五日 内容見本進呈

第一回配本 **産業合理化** （全國書店にあり）

略規
◆十月以降毎月一回宛配本、◆申込金不要、◆一册一圓五十錢 ◆全卅八册。◆一時拂五十二圓。◆菊版。一册四百頁内外。◆送料十八錢。◆詳細は内容見本を御覽下さい。

東京京橋區 第一相互館 振替東京九七八
千倉書房

日本宗教大講座

日本國民の魂を支配せる宗教の大殿堂は開放さる

各卷讀切 全十二卷（菊版各卷五百餘頁） 豫約募集 〆切十一月五日

第一卷 神社篇（神社聖典）
第二卷 神道篇（教派）
第三卷 佛教篇（宗派第一）
第四卷 佛教篇（宗派第二）
第五卷 佛教篇（宗派第三）
第六卷 佛教篇（聖典第一）
第七卷 佛教篇（聖典第二）
第八卷 佛教篇（聖典第三）
第九卷 基督教篇（教會第一）
第十卷 基督教篇（教會第二）
第十一卷 基督教篇（聖典）
第十二卷 宗教藝術篇

[illegible]

内容見本贈呈 第一回配本（宗教藝術篇） 各書店に在り

裝幀 菊版九ポ組各卷五百頁クロース美裝
内容 文章平易一般的にして各科目讀切り
定價 毎月一卷二圓 一時拂二十三圓 送料市内六錢市外十八錢
配本 十一月第一回配本以後毎月一卷配本
發行所 東京下谷區上野櫻木町 電話下谷四二五九番 振替東京六八六六番
株式會社 **東方書院**

總督認可 **京城第一自動車學校**

[illegible]

制限より縮小― 豫備交渉を切望す
英國に對する軍縮回答文 昨夜發表せらる

【東京電報】軍縮會議招請狀に對する帝國政府の回答文は十八日夜左の如く發表せられた

公表第十號(昭和四年十月十八日午後八時外務省)

海軍々備縮小に關する英國政府宛松平大使回答

一、十月七日附貴翰を以て海軍々備縮小問題に關し貴國首相及び在倫敦米國大使間に成立を見たる暫定且つ非公式の協定を通報せらるゝと共に華盛頓條約に規定せられざる艦種につき研究を加へ且つ該條約第二十一條第二項に規定せられたる問題を協定處理するため倫敦に招集せられんとする會議に帝國政府の參加を招請せられたり、本使は右貴翰を訓承す

二、本使は右貴翰の內容を本國政府に傳達したるところ帝國政府は右會議開催を望ましき事とするに全然同感なるを欣幸とし該會議に參列すべき代表者を任命するの用意ある旨回答する樣訓令に接したり、なほ所定の會議開催期日として一千九百三十年一月第三週初頭を提議せられたるところ本國政府は又これに同意を表するものなり

三、次に帝國政府は闡明を要すべき一切の事項につき英國政府が從前の通り本使と非公式會談を繼續するの用意あるを知り欣快とするものなり、帝國政府は過去三箇月に亘り倫敦に於て貴國首相が米國大使とこの種の會談を行ひこれに依り他の海軍國に會議參加の招請を發するに先立ち英米兩國政府間に重要事項に關する協定の素地を作られたる事を諒知したり、本國政府は會議に附議せらるべき諸般の問題に關し日英兩國政府間に協定の成立を確保するために兩國政府が右と同樣の手續を執らん事を最も希望するものなり、來るべき會議の成功は斯の如き豫備的會談が滿足なる結果を得るや否やに繫る事多大なるは明瞭にして本國政府は特に重要なる問題に關してはその最終的決定の爲め會議に提出さるるに先立ち英國政府及び本使間に非公式會談を續行完了せむ事を切望す

四、前揭貴翰中に於て英國政府は會議の討議事項に關し追つてその見解を本使に通報せらるべき意嚮なる旨陳述せられたるが日本國政府は深甚なる興味を以て斯の如き通報を期待し且つ日本國政府に於ても御來示に從ひ英國政府に對し同樣の通報をなすを欣幸とすべし

五、英米兩國政府側に暫定的に協定せられたるものとして貴翰中に記述せられたる原則四點に關しては帝國政府は本使が近く英國政府と行ふべき非公式會談に際しその所見を開示する事あるべし、但しこの機會に於て一千九百二十八年巴里に於て署名せられたる戰爭抛棄に關する條約を軍備縮小に關する一切の討議の出發點となすべしとの原則を衷心支持するものなる事を確言せんと欲す、同條約の規定に依り締約國間の相互關係に齎らした國家の安全の觀念は追つて海軍々備縮小に關する未決問題の最終的解決を容易ならしむるに至るべき事帝國政府の疑はざる處なり

六、最後に本使は本國政府の訓令に基き日本國政府は該會議が國際の平和及び親善を增進し且つ人類をして現存及び將來の軍備の重き負擔より免れしむべき方案を採用するに成功せん事を深く切望する旨を表明せむとす、惟ふに各國民の希望する處は軍備制限に止まらず實に軍備縮小にあるべし

軍縮回答文の御裁可奏請に參內する濱口首相(十六日)

全權發表

【東京電報】軍縮會議帝國全權は十八日左の如く仰付られた

從三位勳一等 若槻禮次郎

海軍大臣海軍大將從二位勳一等功三級 財部彪

特命全權大使 松平恒雄

倫敦海軍々縮會議に於ける全權委員被仰付

第一回打合會

【東京電報】帝國よりロンドン會議に出席すべき若槻首席全權、財部全權、山梨次官、堀軍務局長、左近司專門委員、堀田歐米局長外隨員等は十八日午後二時半その打合會第一回會合を首相官邸にて開き會議の事務につき打合せをなした

全權は米國經由 十一月卅日出發渡英

【東京電報】軍縮會議出席の若槻財部兩全權および其の隨員一行は米國經由十一月卅日橫濱出帆のサイベリヤ丸でアメリカ經由渡英に決定した、なほ一部の隨員は十一月十八日鹿島丸で印度洋經由渡英のはず、又若槻全權等はアメリカにてフーヴァー大統領と會見をなすことになつてゐる

案は撤回せぬが 減俸率は改める
最低基準は變更せぬが減俸率は低給者に輕く高給者に重く 昨日閣議で申合す

【東京電報】減俸緩和策考究のため十八日の重要閣議は午前十時半から濱口、安達、小泉、俵の三相缺席、まづ濱口首相より軍縮會議につき十六日參內せる件並びに十八日午後九時全權および回答文を發表すべき旨報告、次いで幣原外相より佛國の參加決定につき報告あつて後、減俸問題につき協議に入つたが江木鐵相、宇垣陸相等より『斯かる輿論の攻擊を受けてなほ原案を實行せんとするは極めて危險であるからさきの大藏省案の減俸率を抛棄し緩和的方策を講ぜねば內閣は不測の禍を招くべし』と極力緩和策を進言する處あり、この結果政府はさきの閣議にて發表した減俸案は政府として現下の經濟國難を打開匡救の途としてなした方策で誠心誠意一抹の私心なく所信を實行したもので今更撤回は斷じて出來ない、唯大藏省案の減俸率に就きては實行迄に何等かの方法を講じたい、即ち最低基準は變更せぬが減俸率は更に低給者に輕く高給者に重くしたいと申合す處あり、更にこれに關し渡邊法相より司法部の減俸反對を報告して緩和につき大藏省の考慮を求めたが、藏相は財政的に承認せぬ模樣で閣議は緊張裡に繼續したが、減俸緩和につきては各閣僚とも口を緘することを申合せて正午散會した

今更撤回はせぬが― 下給者には率を緩和する ―閣議後井上藏相語る

【東京電報】減俸問題は大分議論あり、その間誤解もあるやうだから安心の行くやうに一日も早く確定案を作成し勅令の發布をみるやう本日の閣議で說明して置いた、減俸案は一旦閣議できめられた以上撤回されるものではない、また減俸最低限の千四百圓を變更するやうなこともしない、又平均一割といふ事も變更しない、たゞ率だけは世論に鑑み幾分下給者に對し緩和するつもりで目下調査中である、しかしこのために減俸豫算に狂ひが出るのはやむを得ない、今後にても減俸とは別個に緊縮問題を扱ふ、現在の財政狀態では緊縮を緩めることは不可能である

減俸率のみを更正 ―上に厚く下に薄く― 各省で夫々立案

【東京電報】十八日の定例閣議の結果減俸問題につき減俸率のみを更に下に薄く上に厚きやう改正することに決定を見たが、これにつき大藏省と法制局が全部案を作ると共に各省大臣は當該省における減俸案を作成しその上各省と大藏省と折衝を重ねて實情に即した案を得た上これを閣議に附し決定施行することに決した

江木鐵相の私案

【東京電報】官吏減俸緩和策として減俸率は最低千四百圓以上の者は三分五厘位にし最高二割迄の累進率とするを妥當なりとして研究してゐるこの結果來るべき閣議までに案を得て決定の方針である

本俸より加俸の減額が朝鮮では問題 强硬反對の氣配見ゆ

今回の減俸は內地においては年俸二千四百圓の高等官七級(一號俸)以上に改訂されんとしてゐるが朝鮮にあつては加俸を半減又は三分の一減となるらしい結果、判任十一級の者すら六十四圓の俸給中から一割の十二圓を減ぜられよげんとしてゐるので、內地における減俸問題より影響する所は遙る深刻である、朝鮮にあつては減俸問題が一度世上に傳はるや鐵道局や遞信局などの現業官廳では强硬に對策を講ぜんとする氣配あり內地における司法官の態度に刺戟されて司法官又は警察、本府でも不平の聲は各室に充滿し、これ等の官吏は『本俸、減額は問題でないが六十圓や七十圓の官吏から十余圓の減俸を行ふ結果になるが減俸額には職を賭しても反對し本府幹部の態度を嚴重監視する必要がある』との氣勢を示してゐる

問題は朝鮮總督府がかれこれ主張する筋でなく、朝鮮としては加俸の問題について朝鮮の事情に鑑み相當緩和方を中央政府に折衝することとなり、十六日夜東上した草間局長はこの協議の結果を携へ、兒玉總監とも東京で協議し、適當な時機を選んで中央政府に申出でることになつた。いかなる程度まで緩和方を主張するかは世論騷然たる折柄とて本府では秘密に附してゐるが、一般的に考慮する外下級官吏に對しては特に考慮してゐる模樣である

加俸減の緩和を交涉 本俸減はさて措き

減俸の公報は十六日午後本府に到着したので、本府は直に緊急幹部會議を開き本府としての態度を決定したが、本府としては本俸の

加俸緩和を拓相からも閣議に持出す

【東京電報】今回の減俸並に加俸

減額につき各外地はこぞつて反對し、石塚臺灣總督始め各外地首腦部は政府今回の處置をやむを得ずとするも各外地は特殊の事情にあり特別の手心を加へられたしと拓相あて打電して來てゐる、右につき松田拓相は十八日の閣議で減俸は兎も角加俸は急激に廢止若くは半減するは弊害あるから各外地に對しては多少緩和されたしと主張しかつ外地の官舍料についても全然若くは半減あるも斷行に際しては拓務省側と合議されたしと希望する處あつた

朝鮮官界反對の先陣 司法官連の運動愈よ具體的となる

京城三法院判事檢事および所屬の書記の減俸反對の運動は漸次深刻味をみせ、右運動に對する朝鮮官吏先陣の火蓋を切つたものであるが、

書記團 同院圖書室に會合した書記は十八日朝鮮司法關係の判任官は今回の本俸加俸減額に絕對反對すると決議し、決議文は實行委員の手にて各法院長の諒解を得て內閣當局者に打電することとなつた

判事團 同日午後四時より七時まで三時間ぶつ通しに高等法院會議室に集合した三法院判事四十名は各自議案を提出して反對理由等を討議したが、今後しばらく運動は必要上秘密裡に進める手筈ずにしたが、同協議において決定した決議文は

官吏の減俸は吾人司法官の堪へ難きところなり御再考を乞ふ

京城三法院判事團

とし、實行委員を選出して濱口首相その他關係閣僚に打電することになつた

檢事團 なほ同日高等法院檢事室に集合した三法院檢事、檢事局書記は約三十名協議、中村檢事長の意見を聽き、それに從つて既定の方針によつて進まんとするものの如くである

これ等の運動により全鮮司法官の總起をみ、內地司法官と一大連擊のもとに官吏減俸撤廢斷行の運動に着手することになるものである

兒玉總監 濱口首相訪問

【東京電報】十七日夜上京した兒玉政務總監は十八日午後二時四十分濱口首相を首相官邸に訪問し上京の挨拶をなしかたがた朝鮮統治について報告し明年度豫算關係についても種々懇談する處あつた

判事團も 檢事と呼應して反對氣勢を揚ぐ

【東京電報】東京地方裁判所の豫審判事等は十八日午後三時を期し裁判所の大會議室に參集、判事團の態度を協議し、この際減俸反對の決議をなす事となり、結局檢事團と相呼應して反對氣勢を擧ぐる模樣である

れて東京控訴院地方部長判事および區裁判所の監督判事四十六名は十八日退廳後午後四時より控訴院控室に集合、減俸對策につき協議を開始した

判事團の協議

【東京電報】判事團の會合は午後五時五十分に至つて終了したが、內容は減俸問題の經路を明かにしたもので、これにつき意見交換の結果、この際官吏の減俸をなすといふ如きは國民思想の惡化を來すものとして檢事團同樣あくまでこれに反對することに決し、十九日午後三時半更に會合を開き相談の上態度を表明すると

漸やく事務を執る 東京檢事團

【東京電報】今朝來減俸反對運動のため全く事務を中止してゐた檢事團は午前十一時過ぎから漸く事務を取はじめたが、各檢事とも何となく落つきがない

商工省判任官連嚴說

【東京電報】減俸問題に對し比較的安全地帶と見られてゐた商工省內にも反對氣運波及し、俄然運動は表面化した、即ち十八日午後判任官代表十五名は藤山次官に面會し減俸に堪へ難いからその率を年俸二千四百圓以上とされたしと陳情した

一日下げてまた上げる 事になるかも知れぬ ―閣議後渡邊法相語る

【東京電報】本日の閣議に自分から司法官の特別扱ひを持ちだした處出席閣僚からは大體諒解を得た然し減俸は各關係もあることであるから正式閣議を開いてせねば本決りといひ得ぬ、或は一旦給料をさげて又上げることになるかも知れぬ

小山總長 法相と協議

【東京電報】小山檢事總長は十八日午後一時四十五分渡邊法相の閣議より歸るを待ち大臣室において懇談協議を遂げた

法相板挾み 政府も憂慮す

【東京電報】渡邊法相は十八日閣議より歸途江木鐵相と同車し協議するところあつたが、渡邊法相は司法部內の要求を貫徹したき意向もあり、一方閣議は減俸案を斷じて撤回せざるに決しその間に板ばさみになつた觀あり、或は法相の進退問題におよぶやも知れず政府も憂慮してゐる

檢事團の減俸反對 全國的に動きはじむ

【東京電報】東京地方および區裁判所檢事は全國の同僚に向け減俸反對のため起つべき旨電報を發したが、十八日午後に至り控訴院地方、區裁判所をはじめ各區裁判所より續々贊成の電報到着し

全國裁判所に飛檄す 東京檢事團から

【東京電報】東京區裁判所檢事等は有志決議の名を以て全國各地方裁判所、地方檢事局あて減俸反對の氣勢を擧げしむべく十八日正午激勵電報を發した

控訴院にも波及

【東京電報】檢事の運動に刺戟さ[illegible]となつた

海軍も不平 除外例を要望

【東京電報】政府の減俸政策に對する海軍部內の不平は各艦隊、各鎭守府を通じて漸次增大しつゝあるが、十八日午前省內會議室に首腦部會合、これが對策を協議した、司法官同樣除外例を要望することとなつた

中野次席檢事歸る 約三週間もの上京で多少面やつれして

蕪湖の兵變は王軍の掠奪 邦人は軍艦に收容 我領事館は無事

【上海十八日發電】蕪湖における兵變は十八日午前七時に至るもなほやまず銃聲繁くおこりつゝありために碇泊中の日本驅逐艦伏見は陸戰隊を上陸せしめ日本領事館の警備に任ぜしむると同時に居留民保護の任に當らしめてゐる、しかし通信機關の聯絡杜絕のため詳細の事情は判明しない、この兵變を起こしたのは南京政府の部下で、第四十五師王金鈺の部下で南京政府に移駐を命ぜられてゐたのを突然蕪湖市內に侵入して掠奪を開始したものである

在留邦人は軍艦に收容

【上海十八日發電】蕪湖在留邦人は六十八名あり、驅逐艦伏見に一部を收容し、その後なほ收容に努めてゐる、我領事館は江岸にあつて安全である

瑞西公使 矢田七郎氏決定

【東京電報】十八日の閣議で左の人事を決定した

總領事 矢田七郎

任特命全權公使(一等)瑞西駐箚被仰付

大使館參事官 伊藤述史

巴里に於て開催の外國人の待遇に關する國際會議に於ける帝國代表委員被仰付

家畜傳染病豫防協議會

朝鮮家畜傳染病豫防協議會は十八、九の兩日本府第一會議室で開催、出席者は農林省、關東廳、本府警務局等から三十余名に達し、十八日は各地における家畜傳染病の流行狀況の報告あり、次いで釜山獸疫血清所の長野博士および獸疫の竹井技師から研究の報告があつて閉會、二日目は各出席者から議案を提出し協議するはずである

青訓講習會 きのふ神宮で

青訓規程公布奉告祭

國民の資質向上に最も効果ある朝鮮青年訓練所規程が十月一日より施行され朝鮮の青訓も今後の發達はめざましいものがあらう。然もなほ一層健全な發達を遂げさすやう、學務局主催の青訓講習會が十八、十九兩日總督府會議室で開かれ、全鮮より指導者および指導員六十名が集り、青年訓練について吉富第二十師團參謀長、訓練所規程の要旨および實地上の注意について學務課長、歐米諸國における青年訓練について高橋學務官よりそれぞれ講演を受けるはずである。なほ十八日午前九時より朝鮮神宮において學務課長、高橋學務官、陸軍側より上原師團長、吉富師團參謀長、南雲副官、高級副官、市川師團附少佐、講習員六十名その他が參列して嚴肅な青訓規程公布奉告祭を行ふた

人

◇ドウレイ氏(比律賓參謀長)十七日夜入城朝鮮ホテルへ▲最所文二氏(日本航空會社常務)十八日入城朝鮮ホテルへ

◇出口耕平氏(山口銀行支店長)十九日夜發東上、來月十七日頃歸城の豫定

◇伊藤次郎左衛門氏(貴族院議員名古屋商業會議所會頭)廿一日午前七時入城▲岡谷惣助氏(名古屋商業會議所副會頭)同上▲白石勝彥氏(東陽倉庫重役)同上

◇岡田信氏(東拓理事)▲松島奎山郵便局長▲大島勇氏(撫順市場會社支配人)十八日夜入城

◇福田甚二郎氏(平壤地方法院檢事)滿城中の處十八日朝歸壤

◇秋月致氏(日本基督教會牧師)東上中の處十八日夜歸城

◇澤田通雄氏(洋畫家)廿四日午前十時京城驛着

◇光永星三氏(日本電報通信社專務取締役)挨拶のため十八日午後本社來訪▲山口穀氏(同社地方部長)同上

◇有賀光豐氏(殖銀頭取)二十一日東上の豫定

◇加藤敬三郎氏(鮮銀總裁)二十一日朝歸城の豫定

◇西義克氏(佐世保海軍々需部長陸軍少將)十八日夜京城驛着金剛山へ

◇野口東商議員 十八日夜入城天眞樓へ

◇久米民之助博士(金剛山電鐵社長)▲古城龜次郎氏(同取締役)▲谷口守雄氏(鐵道協會理事)十八日夜入城朝鮮ホテル

◇福島莊平氏(京電監査役)十八日夜退城歸東

◇平岡鉎章氏(山一證券秘書長)▲渡邊仁三氏(同監査役)▲[illegible]田淵三氏(野村證券引受部長)十八日夜入城京城ホテルへ

◇大川平三郎氏(朝鐵社長)▲田畑鐵太郎氏(同取締役)十九日午後七時、列車で入城、朝鮮ホテルへ

◇圓山大儒寺管長 十九日朝金剛山から歸城

◇大林義雄氏(大林組社長)廿日夜金剛山から入城

◇阿部千一氏(咸北警察部長)廿日夜入城天眞樓へ投宿の筈

◇美座流石氏(慶南警察部長)廿日社入城の筈

◇八條隆正子(貴族院議員)廿日朝金剛山から入城朝鮮ホテルへ

◇小、延吉氏(鴨江日報主筆)近日中に入城

◇坂喜登氏(全南地方法院判事)昇任挨拶のため十八日本社來訪

茶話

官吏減俸に對する反對論、すくなくとも今世上を賑してゐる程度の非難攻擊は豫め『甘受』するといひ、事態そのの覺悟あるかに見えた政府の腰がふらついて頗る狼狽の色ありとはどうしたこと▲まさか『豫想外の非難攻擊はこの限りにあらず』といふわけでもあるまいが▲これ位の非難に屁古垂れるやうなら政府の減俸案も初めからケレンもの、こんなものなら足元の明るいうちにさつさと引込めて置いて、少々のもに狼狽しないものに出し替へるが賢明だ▲『一身を犧牲にして減俸に反對する』と蹶起した東京檢事團の『覺悟』にはケレンはあるまいから、檢事諸公が『十割減俸』を覺悟して起つたと報道されは▲政府の減俸じさへ『犯罪者を取調べるもの、生活能力を減殺する』らしい檢事が十割減俸をまで覺悟したのは『弱者への味方』だから感服させられる▲尤も司法官にはは減俸の前に增俸してやると言明した渡邊法相のことだから、無論この檢事團に『十割減俸』を言渡さうといひもの、時代錯誤の反對論中の白眉、いかにも司法官らしい言草ではある▲この理窟で行くと外地加俸の減額は卽ち『既得權の侵害』となるから、朝鮮の全官吏も司法官を『師』にして大に反對しよろしい

經濟

私鐵連帶荷動

十月上旬中における鐵道局線と內地私鐵との連帶貨物數量は局線發六千二百四十三屯、私鐵發六千八百九十三屯計一萬三千百三十六屯で、前年同期に比し約二百屯の減少である、右は私鐵線において昨年は咸北、忠北兩線からの新設が出たのに本年は未だ出荷がなかつたのと局線側において忠北線のレール、鐵槙線、金剛山のセメントが減少したためである

京城振替貯金利用

九月中における京城府貯金管理所の取扱に係る振替貯金の受拂高は受入十五萬一千二百六十一口金額二千五十萬九千六百六十六圓、拂渡四萬九千六百九十五口金額一千九百九十四萬七千七十四圓で、之を前年同月分に比較すると受拂共七分の增となり、尙ほ月末現在の振替口座加入者は一萬七千九百五十九人貯金現在高は一百八十九萬八千三百二十一圓である

◇株式◇

大株短期引跡

大新 六十二圓丁(四十錢安)

鐘新 百六圓八(六十錢高)

日產 三十七圓四(十錢安)

東新 百八十五(五十錢高)

東株短期後場引

	引	高値	安値
東新	[illegible]		

◇期米◇

各地期米後場止

下關二八五七▲桑名十一番二八四〇十二番二八四〇▲名古屋二八一五▲金澤二六三六▲熊本二七五一大阪最終氣配七十八錢(二錢安)

仁川穀物出入(十八)

移入

籾	(貨)(俵)一	二〇五七
同	(船)(俵)一	一〇五五
玄米	(叺)一	二六五七
白米	(叺)一	
大豆	(叺)一	二〇七三

移出

白米	(叺)一	五一一二
同二斗入	(袋)一	三三七〇
玄米	(叺)一	五二
大豆	(叺)	一八九一

大防市中在米

十八日現在高は百三十八萬七千七百三十九俵と前日の在米高に比較して三千三百三十九俵の增加である

橫濱生糸後場止

當限 一三一九

先限 一二九四

◇商品◇

京城鮮魚保合 十八日水揚高二千四百三十三貫、賣上高四千七百七圓五十錢で相場は前日と變りなく保合つた、相場左の如し(單位圓十貫建)

タコ七五▲アマダヒ二五チヌダヒ三〇▲マダヒ六▲シビ三五▲ヒラス二八▲カキ一〇▲サバ一一▲コノシロ一五▲メバル九▲アナゴ一五▲ヒラメ二六▲タコ一六▲イカ一八▲ハモ一八▲アハビ五〇▲ニベ一二サヨリ五五▲イワシ六▲上ザツ一六▲カケキ五〇▲並ザク五▲カマボコ二五▲タチウオ一二▲モエビ三五▲イヒダコ二〇

大阪市中外棉(十八日)

ストリクト	十一月	三五〇	一五安
ミドリング	十二月		
ブローチ	同	四三五	二五安
ベンゴール	同	三三〇	三五安

海外砂糖市場

キューバ實物		二弗三二分一九	
ジャワ糖	十二月渡	三ギルダ四分三	
倫敦糖	同	一一志丁	一

官吏の減俸に就いて

官吏の俸給をへらすといふことは、濱口首相の言をかりていへば『政府の國情實にやむを得ない』のであつて、われ等もこれに同意せざるを得ない。官吏が個人的におよぼす苦痛は俸給の場合と反對であることは分り切つたる議論であるが、その苦痛を忍ぶ度勝行ぶりが、如何に國民を感動するか、まことにはかり知るべからざるものがあるのである。もとより官吏の俸給は勞働に對して反對給付する性質ではない。その生活維持のために國家が一方的に支拂ふ給與である。從つて生活維持の可能なる限度まで、ある國情の下にあつては減額するのがあたりまへである。しかして左樣なる國情が今現出したのである。政府の英斷がよくこの極所を突いたのは、肯綮に中つて居る。尤もこれは本俸に關してのこと、在勤俸に及ぶ減俸が考ふべき物である。なぜなれば在勤俸は在勤のために當然附隨する特別給與であつて、生活維持にのみ着眼したのでけないからである。要するに官吏の減俸は遲だよろしきことである。たゞその餘在勤俸にまでもおよぼさんとしたことは、節約の過程にして、いはゆる衣襲を縫はざるもの。少しく行き過ぎたりといはざるを得ないのである。

解散の外なきか

民政黨總務會はこのほど議會の解散を決定したといふ。そのわけは政友會總裁犬養氏の演説にわが濱內閣の經濟政策に贊成の意を表して居るやうだが、これやがて總選擧の解散を回避せんとする狡猾に過ぎない、しかも政友會は公正なる民意の代表でないこともちろんであるから、民政黨はそれに拘らず一路解散へ向つて邁進すべきだといふのである。犬養氏の演説がはたして左樣なる意味を暗示したか否かは、われ等より見れば疑問であるが、とにかくこれを以て民政黨側の意氣込みだけは知解することが出來る。すなはち民政黨は政友會と正面衝突をなす能はざれば側面衝突をなしてでも、いはば柄のなきところに柄をすげてでも遮二無二解散を斷行せしめやうとするのである。われ等より見れば議會の解散などはないがよく、政局はあくまで安定した方が、政局の滑りなき通過を希望する外他意なき次第ではあるけれども、政情まさにかくのごとくなる以上またやむなきめぐり合はせとして來議會の解散は到底免がれがたしと觀念せねばなるまい。

大會の意義

朝鮮博覽會開催を機として第五十に餘る各種の大會が開かれ、今日までにすでにその大半を終了したが、いづれも皆深き意義を持つものであつてこれが效果はもちろん輕視すべきではない。たとへば十八日開催された水産大會、十九日に開催する山林大會、農業者大會のごとき見のがしがたき意義あるものとおもふ。

そもそも朝鮮の海岸線延長は四千三百餘里にして、從つて魚族の繁殖も豐富であるが、朝鮮地方在來の漁法は何等進歩のあとを示さず、もとより改善の餘地あるは始政以來認められてゐた。たゞ近年當局の指導と業者の努力とにより漸次進歩を見せ今や內地の水産業を凌駕するに至つて居る。かくのごときとも山林大會を機として業者に應ずべき途を語り合ふたる結果と見ることも出來る。また農業者大會は地方の主要なる産業に關する大會集でてつてその獲るところ勘少にあらずとおもはるる。山林大會についてもまたしかりである。連日打續いていろいろの催しがあり世間の興味からはこれ等の大會は遠のけられたきらいがないでもなかつたが輿論にいへばこれ等大會の持つ深き意義は看過さるべきではないのである。

殿下に扈從し奉りて
保勝と紹介
くれぐれも仰せらる
本紙を御覽遊ばす

殿下が金剛山を御探勝遊ばしてのちその奇壯、雄大な風色とともに御喜び遊ばされたとは、當時泮田事務官を通じてもれ承はつたが、殊に殿下にはこの大自然の生んだ壯大なる景相に對して、その保勝に注意せよとくれぐれも仰せになり、同時にこれは一層紹介に努めるがよいとのお言葉もあつたといふことであつた。殿下の仰せになる『保勝』とは、泮田事務官の解説によるとよく世間の名勝にある廣告を立てたり、ほしいまゝな人工を加へたりせず、風致を決して害なふことなく立派に保存の必要があるとの御意味だと拜された。これは、管理者の與々も心すべきことであらう、と。江原道知事代理の古橋內務部長や、石川警察部長らも、深く心に期するものがある樣であつた。それに殿下にはこの紹介を一層やるがよいとのお心持ちは、非常に御感じ遊ばされたもの、樣で、お供申し上げた余ほか三名の記者團に、萬瀑洞入口で御言葉を賜はつたときにも『こんどの事はよく紙面に書くがよい』との御言葉を賜はり、またお別れ申上げる十三日の朝も溫井里ホテルの玄關でねんごろに『金剛山のことを、よく紙面に書くがよい』と仰せられたのであつた。

世界の名勝としての金剛山は、正に閑院宮殿下のこのたびの御探勝で、はつきりその位置が確立したものといつてもよいと、私はひそかに思ふのである。

◇

殿下にはなほ御渡鮮以來の御動靜を細かに公に御通道申上げたわが京城日報をお側近のものから御取寄せになられ、自らはさみをおとり遊ばして殿下の御事を書き參らせた所を逐一御切り拔き遊ばされたとももれ承つた。殿下の事どもを書き參らせた余は公の報道の任務を果したにすぎないものであつたが、このことをはしなくももれ承はつて御言葉を賜つた時と同じく、恐懼感激に堪へないものを感じたのであつた(立石特派員)

兒玉總監東京着
十八日參內して
閑院宮殿下御來鮮御禮言上

【東京支局特電】兒玉政務總監は閑院宮殿下御來鮮御禮言上並に明年度豫算打合せのため山縣祕書官、安岡秘書官、服部屬その他をしたがへ十七日午後八時東京驛着官民二百餘名の出迎へを受け、牛込の自邸に入つた、目下滯京中の小河本府財務課長は靜岡まで、武部前任總務局長と本社佐藤東京支局長は品川まで出迎へたが、總監は極めて元氣よく左の如く語つた

朝鮮も昔のそれと異り各方面とも長足の進歩を來したのは誠に喜ばしいことだ、この度閑院宮殿下御來鮮に對し內鮮民上下等しく奉迎の誠意を表し奉つたことは何を物語るものであらう、又始政廿年を記念するため朝鮮博覽會の一大成功はそも何を物語るものであらう。吾輩はこの喜びを喜びとすると共に內鮮官民一致更に新らしき努力を傾到し明治大帝のくだし給へる詔にそひ奉らむことを期しなければならぬ

總監は十八日參內殿下御差遣の御禮を言上し、更に湯淺宮相を官邸に訪ひ治鮮狀況を報告し、豫算大綱の骨子につき說明した

◇……海金剛御探勝の閑院宮殿下

上代に於ける民族論
【二】　文學博士　中山久四郎

本稿は去る十三日朝鮮ホテルに開かれた中央朝鮮協會講演會席上中山博士の試みた講演の速記であります。博士は[illegible]同協會々長の乞ひを容れ臨時講師として來鮮されたのであるが、東京文理科大學の教授の地位にありかつ帝大史料編纂官を兼ね、東洋史の大家として殊に古代日鮮民族同化融合の史的研究の權威者であることは世人周知の事實である。

さて今日の御演題は……これは私がつけました演題でなく齋藤事務總長がおつけになつた演題でありますから、敬意を表しまして『御』の字をつけて申上げますが、しかし私のお話は全部ではありませんが一部分がこれに關聯するところがありますので、この演題としてもあへて差支ないと思ひますからこの演題でお話を致すことに致します。

時に今日の守屋代議士のお話といひ、大村鐵道局長のお話といひ、現實に又將來に非常に重大性のあるお話で傾聽してをりまする私も諸君と共に非常に感嘆措く能はざるところであつたのでありますが、私の演題はいかにも縁故の月のもので、諸君の如く非常に活動なされる實業方面の方などは緣の遠いものであるやうでありますが、私がなぜこんなことを申上げますかと申すと、元來過去と現在といふことは切つても切れない關係があるのであります。今の人々は殊に青年は新しいものを要求してをります。新しい思想を要求してやまない。新しいものでなければ何等の感激も何等の共鳴もない。でありますがさてその人が如何に新しがつてもその背後には古いものがあります。一體新しいといふことはわれわれ人民の祖先がこの世の中に出たときでなければ見ることが出來ない、この祖先といへどもその祖先の生れた年でその次ぎの翌年になると一年の過去をもつてをり、三年目になると二年の過去を持つてゐるのであります。二代が一代の過去をもつてをり三代が二代の過去をもつてゐるといふことも前のお話と同じ道理で新しいといふ背後には過去がついてゐなければならないのであります。われわれ日本帝國民は少くとも二千五百八十九年の過去をもつてゐるのであります。又時候の方面に就きましても同じで、今日は小春日和でありまして大そうよい時候でありますが、さてこの小春日和のシンボルは春に始まるのでまづシンボルの主に現れて一種優して柔かな和氣吹きて香やかな花をつけて來るのでありますが之と葉藏てのものは古い枝や幹から芽を吹いたり花が咲いたりし、なほ古い根より芽を吹き、根より芽を吹くものにしても古い土壤に根ぐくまれてをりまして、遂に地上に現れて來る新しいシンボルとしてあらはれたものが、現代であると思ひますが古いところの枝や幹や根より生れたものからでなければ現代のものが見られないといふことになるのであります。今回開かれました始政二十年記念朝鮮博覽會も二十年の過去といふ背景をもつてをり、又一年一年の努力を積みまして皆小學校を濟ませるのであれますが、この濟ませるといふことにすべて六年といふ過去をもつてゐるのであります。朝鮮國の話を守屋代議士がされましたが、認識でも米國には歷史のない國であるといはれますが成る程歷史の短い國ではあります。この米國のごときはニューヨーク、ワシントン、サンフランシスコなどの繁華な狀態を視察してゐますがこの米國を知るには米國の現狀だけでは何等の助力がない、それはどういふ風にして米國を得たかといふ歷史をしらべなければならない。それには今より百四十年前にワシントンが獨立を宣言した時にさかのぼりて、それからまた住民が英國から移住したといふことにさかのぼり英國には大西洋を渡つて歐洲大陸から移住したといふことまでさかのぼつて見なければならないのであります。」

太平洋問題
調査會大會に就て
小田安馬氏談

第三回太平洋問題調査會大會は來る十月二十八日から十一月六日まで京都で開催されることになつて居る。これに參加する國は日、英、米、カナダ、濠洲、支那、ハワイ、ニュージランド、オランダ、ロシア、比律賓等であつてその代表者は續々來朝しつゝある。又すでに來朝して朝鮮、滿洲、支那の各地を視察しつゝある人々も少くない。英國代表マツクス氏の後繼者マルコルム・マクドナルド氏も十五日來鮮した

會議の場所に指定された場所は外國人が最も憧れ慕ふ日本の古都、然も先般コロネーションが行はれた京都であつて、古の都はおしみなく秀麗な山岳の紅葉とミスチカルの景色とを呈し少からず各國出席者に印象を與ふることであらう。選ばれた時日と場所とは全くこの上もなき適當なものといはねばならん

この會議の性質は[illegible]外交上に權限を有せないものであつて會議の結果直接他の國際會議の樣に條約として結果をおよぼす樣な事はない。これは民間談話會とでも名づくべき會合である。それでこれに出席する代表は政府の役人たる事を得ない。すでにこの規定にふれたのは元スタンフォード大學總長であつたウヰルバー氏である。同氏はこの會の創立時よりの理事であつたが先般大統領フーヴアー氏の任命によつて內務卿となつてより當然その理事を辭任し、又今回の會議に出席の資格も失つてしまつた又我井上藏相も先日內閣にはいつた爲に從來この會の理事であり、日本代表の第一人者であつたのであるが、ウヰルバー氏と同樣に辭任するのやむなきに至つたのである、しかし日本としてはこの重要なる地位が世界的カリバーの新渡戶博士によつてみたされた事は最も幸であり我代表一同の慶賀にたへない所である。聞く所によれば今度の大會の議長は同博士これに推される事になつて居るさうで、本會議で論ぜらるゝ事柄はその期待を以て見られて居る事である。

本會議で論ぜらるゝ事柄はその結果のみ生じ得ないとはいはれてゐるが實際その提唱さる問題は實に國際的のものであつて例へば食糧、人口問題、土地利用問題、移民問題等かつ重大なものばかりである。例へば第二代外人問題、移民問題等であるが本年は東支鐵道問題滿洲問題は當然持ち出されるものとみられてゐる

この會議にはすでに提出論文が澤山集まつて居るが中にも『支那における土地利用の問題、支那の人口問題』と題する論文が支那代表から出されて居り日本側からは那須博士那須皓氏の『日本における人口と食糧供給問題』ロシアのペトロフ氏は『ロシア人の西より極東への移住』と題するそれぞれの論文、その他ニュージランド等からも興味ある問題の提出があるはずである

特に注意すべきは太平洋における外交關係についてショットウエル博士指揮の下に開かれる委員會であつてこの會合ではワシントン會議にて協定された四國協約と太平洋問題外交問題、國際聯盟と太平洋問題との關係等に關するもの、研究調査が行はれる事になつて居る(寫眞はマルコルム・マクドナルド氏)

辭令(十月十六日付)

任朝鮮總督府道立醫院醫官　敍高等官二等　(全南小鹿島)朝鮮總督府道慈惠醫院醫官　花井善吉

敍從四位

全羅南道在勤を命ず

本 見學(十八日)

江華郡廣桐公普學校生三十六名(前半宗氏引率)忠南天安公普校生卅二名(竹本訓導引率)元山公立中學校生百名(重村敎諭引率)端川公立農業補習校生卅八名(金敎諭引率)忠南論山公普校生六十三名(平野訓導引率)

訂正

連載中だつた『民事訴訟法の改正』(十)——十月十六日朝刊——中順序顛倒の箇所あり左記の如く訂正

第一段終りから三行目『證據に依つて』より第三段終りから六行目『爭ひもいづれ云々』に續き第五段三行目『心證を形』より第一段終りから三行目『づくる方法云々』に續く

朝鮮漫筆　(17)
百遍舍千休

二時間に一回の食事

朝鮮の農夫は朝は早起きである。五時には田畑へ出て働いてゐる。しかして春夏秋の三期間に日の長い時分には概して多食である。『間食』といつて、秋穫の秋には殊に御馳走をして田畑へ運んで行つて食べる。それが非常に大變な物見遊山に行つた樣な氣分がする。『晝食』を拵立て、耕耘秋穫に從事し妻女によつて運ばれた酒飯を共にする時は、農夫の苦を思はしめる樣なミジメなものでなく物見遊山氣分が漂つてをり遊び半分の農事としか受取れぬ。しかしてこれ等も鮮農を貧困に陷れた重大な原因の一つとなつてゐる、しかも夏分は五回六回甚しきは七回位食事を取る。これでは二時間置きに食事を取る事になり、一日に七回も食事を取るとすれば、食事をしてゐるのか、働いてゐるのか、何人もその識別に苦しむであらう。

これ等の事は太古ながらの習慣がそのまゝ墨守つて居るのであつて、如何に節儉の美風を鼓吹せうとしても功は中々に達せずして終るであらう。鮮農の窮乏は此にもある

土地を買ふ心理

田舍で內地人が土地を買ふとすぐに朝鮮人が買ひにくる。買つたばかりであるからうらぬと斷つても是非賣つてくれといふ。實に妙な心理である。是非とも買ひたいなら買つた時の倍位に吹つかけるとそれでも喜んで買つて行く。何でも投機のつかぬ事で內地人が買つた土地は、將來きつと値が出るといふ緣起でもあると見えるらしいと或る田舍に長く住んでゐる人は語つた。まさか投機者が『土地をうるな、死んでも土地にかじりついてをれ』と宣傳した譯でもあるまい。

物の見方

西瓜はブルヂョア的で眞瓜はプロレタリヤ的であると。言ひ分のない見方である

商業

商は『末利』といつて士大夫はこれを營むをいさぎよしとせずかつ金錢等を手にするのをいやしとして顧みなかつたし又、商人も顧客を大切に扱はず、少しも上手をいはず、買ひたければ買へ賣つてやるといふ樣な横柄な態度で構へ込んでをつた。從つて朝鮮の商道は發達しなかつた。然し開城だけはそれで商業の發達した處で、昔から商人は皆開城から出てをつて開城商人といふ立派な簿記法まで作り上げて居る。」

さて一般は大帳簿のことを『致富帳』といひこれが當座帳に當たる帳簿で何もかもこれに日記して行つたものである。帳簿は昔から一月から十二月まで『周年』といふ通帳を顧客に應じて渡して置いてそれに仲込んだものである。然し別に五日帳や十五日帳の帳簿もあつたから『勘』にも相當の苦心はあつた樣である。商取引は『得意』の間では總て信用を保ち合つてをつてかけ値を吹きかけたりイカモノをつかませたりする事はないが一見の客や行商小賣商は途方もないかけ値を吹きかけてその値踏きの協定に多大の時間を空費したものでかけ値だけは今日までその惡弊が殘つてをつて兎角商人は眼前に値を吹いて不當の利益を貪らうとしてゐる。然し今日では商人も中々目醒めてゐるから信用ある大商店では決して掛値等に吹かけなくなつた。

昔は都會から田舍は村々に商店がなかつた關係と物々交換の便宜上から五日每に市を定めて市場商人が、商品を持運んで來て商ひそれを地方から來て買込んで居るのであるが、買出しに出てくる連中は男は負ひ女は戴いて農産物やら家畜を持つて來て、それをうつて、酒を飲んだり、石油を買つたり、魚を買つたりして歸るのであるが田舍の市には種々雜多な物が雜ふてをつて純朴な農民を誘惑に導く樣な事がある。久しぶりだからと意外の人に出あつて一杯飲んだあげ句飲しい程度が高じて喧嘩騷れになつたりする事も稀ではなく悪だくみのになると何にも知らぬ村婦人を甘言を餌に使つてその貞操を弄んだりする不心得漢が盛行したりするのである

十月九日夜　宮外苑日本青年館に於ける本全集刊行記念大音樂會の盛況!

世界音樂全集

實物を手にして

樂家 柴田秀子
九月の音樂會で實物を拜見しましたが、その美しい裝幀に先づ感心致しました、また用紙も印刷も申分ないと思ひました。これだけ多くの名曲、及び音樂の理解を助ける親切な解說を合せて一冊としたものは、外國にも例がないと存じます。

洋琴家 ジエムスダン
譜面が判然としてゐることも滿足です。內容の豐富なことは、從來の洋樂の樂曲集にはその比を見出すことが困難です。とにかく素張らしい出來榮えです。

提琴家 高階哲夫
宣傳以上の內容と裝幀にたゞ心をひかれるばかりだ。ヴアイオリン集も早く出して貰ひたい。此の全集を揃へれば音樂通になることは請合だ。

三氏の本全集へ寄せられた熱烈なる推讚の辭!

音樂なき家庭は寂し
野口米次郎

音樂のない家庭は寂しい。私は晩餐後倫敦や紐育の郊外を散歩して、朗かな音樂が……この場合素人臭い彈奏ぶりであればあるほど懷しいものだ……通りすがりの家から溢れるのを聞いてあゝ賑やかな白人の家庭は浦山しいなと思つたことがしばしばあつた。そして私は日本の家庭の平和と歡樂とが音樂で醱酵しなければ所謂文明的でないとさへ思つた。すべての藝術は音樂だけが完成し得る極致へ向つて進むといふ西洋の明文句があるが、人生といふ藝術も即ち音樂の方則を守つて始めて完成するのである。音樂の理解がないと完全な人間生活が成立しない。それで家庭を本當の家庭にするには、是非共音樂の輸入が最大急務である。もとより私は在來の日本家庭に音樂なしといふのでないが、今日は舊音樂退いて新音樂起らないといふ中間時代である。この時に當つて、春秋社の音樂全集を得たといふことがどの位日本の家庭を賑やかにする助けになるか知れない。人間はお互に賑やかな家庭を作るといふ共同責任がある。樂しい家庭からのみ健全な立派な人間が生れる。私共は寂しい家庭を排斥せよと一大宣傳をしなければならない。國を富ます以前に先づ以て國の家庭を賑やかにするといふことから始めたい。春秋社がこれまで高價であつた音譜を安價に普及するといふことは、國の文化運動として私共は厚く同社に感謝すべきである。

特製 縮寫　▼背革天金　▼平クロース　▼並製は總クロース　縱九寸二分　横六寸三分

第一回配本了
門馬直衛篇『世界獨唱曲集』

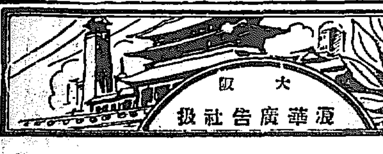
內容の豐富と裝幀の高雅とに全國の人氣湧き立つ!!

▼特製貳圓　並製壹圓八拾錢
▼申込金同樣
▼詳細は內容見本御覽あれ

內容見本進呈

締切十月廿五日

東京日本橋呉服橋　春秋社　振替東京二四八六一



祝朝鮮博覽會

大阪 浪華廣告社扱

世界的大好評
專賣高貴藥(有熱用・無熱用)

肺 內服 ゼクレチン
結核積極的新內服療法 容体別

安全確實に熱を去り 大に食を進め
たんせき止り 血たん止む
盗汗止り 喀血 元氣を增す
胸背痛胸水去り 血液を增し 腹滿硬結腹水去る
下痢腹痛結液血便止る 脂量肥滿す

●本品は卓効極めて速かにして內服三乃至五日にして既に効を現はし十乃至十五日分を用ふる時は重症と雖著しく快癒する事疑なし

◇御注文の節は必ず熱の有無並容體御通知乞ふ

ろくまく ふくまく 續々全快

賣價	五日分	十五日分	卅日分
特製	五圓	十五圓	三十圓
普通	三圓	八圓	十五圓

送料 內地廿錢 海外五十錢

說明書無料進呈

製劑所 發賣所 大阪市北區此花町二丁目 大阪十全病院結核研究所 振替大阪四三八六八番

販賣店 大阪市內 三越 大丸 高島屋 松坂屋 白木屋藥品部 大阪平野町 丹平商會 大阪心齋橋 高橋盛大堂 ヨドヤ藥局 京都三條 玉田藥局 神戸元町 西村藥局 名古屋 小林大藥房 東京神田區 大木合名社 札幌 今井藥品部 佐賀白山町 荒木藥局 岐阜 長瀬中津藥局

高級ゴム靴の商標

商標 CANVAS-RUBBER BBB FOOTWEAR 登錄

品質の優越!!
製造の極致!!
体裁の優美!!

大阪市東區南本町二丁目 株式會社 桑原商店 電話船場(四〇六三)(五〇六九)番

工場 大阪市東淀川區三津屋町 電話北三〇九九番

三Bのこの光澤ある名聲は、スタイルの清新耐久力の頑強價格の低廉なる、三大要素に原因するものにして多大の自信を以て敢へて江湖に推奨する所なり。

カタログ呈上 ノボリ旗呈上

舉國一致的大節約斷行の實際化!

ヤコブス家庭染料が超非流的の大要氣
ヤコブス家庭染料が超暴倒的の大需要
ハッピー ワイス脱色劑の流行は日に追ふての高潮す

旺なる哉

ヤコブス 家庭染料
改良 ワイス 脱色劑
ハッピー 家庭染料

手輕に…奇麗に…德用に!

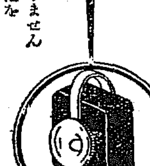
獨逸伯林ヤコブス化學染料會社日本總代理店
合名會社 山本商店 大阪北區

新製品

ユアサランプ

YSB

ユアサランプ角型丸型は
特に光力強大なるため自轉車電燈として最も優秀であるばかりでなく御家庭用としても停電の時、廊下に、物置部屋に、湯殿に、隨意御使用が出來て、便利なこと此上ありません
其の上、ユアサ乾電池をお備へになれば光力の減退なく永い間御使用が出來ます



製造者 湯淺蓄電池製造株式會社
販賣者 指定工場 支店 東京、大阪、名古屋、札幌、博多、神戸
三井物産株式會社

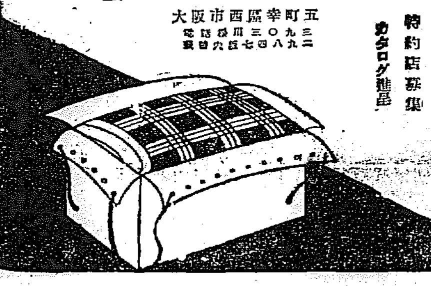
特製 スック蒲團入

便利、經濟、堅牢
旅行、轉任、保存用に好適
定價 6圓より各種

前巾(2尺9) 横巾(2尺35) 深サ(2尺65)

製造元 田中乙造商店
大阪市西區幸町五丁目

特約店募集 カタログ進呈



緊縮と節約で大高評

猪印

文化おしめカバー
炊事足袋カバー

一ヶ年保証

色ゴム引 炊事 割烹衣 前掛 手袋
ゴム引 マント生地 各種製造卸 (型錄呈)

大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋角
合資會社 井上粂商店

重量六貫目の『フールパワ』發動機

白熱的好評ある

秋の收穫に天下一品
一家に一台、農家の寶

稲扱・籾摺・精米に 小船推進機に最適
陸軍省 海軍省 鐵道省 農事試驗場 農會等に納入

特長 馬力四分ノ三馬力より五馬力迄

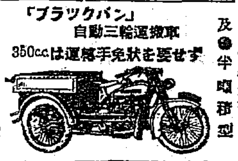
「フールパワ」專用岩田式籾摺機 唐箕昇降機附能率最高 一時間玄米十俵

枡目がふえてかけ目が多く 一日の收入金廿圓以上

池上式 一日の能率 四十八石 人力の八倍 一人で移動、又は作業 自由自在 總重量 僅か十貫目

「フールパワ」一半專用 動力用噴霧器 婦女子で始動、運搬樂

「ブラックバン」自動三輪運搬車
350ccは運轉手免狀を要せず
●三分の一噸積型 免狀不要 及●半噸積型



發賣元 大阪市西區江戸堀北通四 中央貿易合資會社
東京支店 銀座二丁目十五

秋 活動靴

謝禮を呈す

貴地方で有名な靴店の店名とその所在地をハガキでお知らせ下されば非常に謝禮を差上げます

學生用 實用靴

新案特許 專賣特許

虎印

お買求めは今!

特約店募集

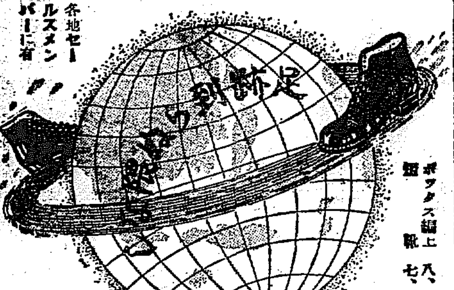
製造卸 大阪市西區阿波堀通一丁目 赤松號

皮底使用・耐久力三倍

底革十ヶ月保證付

ちよだ耐久靴

各地セールスメンバーに有



ボックス編上靴 八、〇〇
短靴 七、二〇

全鮮一手代理店 京城府南大門通四丁目 天野洋行
製造元 東京 千代田機械製靴株式會社

愛兒には……發育を旺盛にす
姙婦には……カルシウムを補充す
病弱の方は……身體を强健ならしむ

特に おいしい・じようのお菓子 乳菓カルケットは

一粒一粒にカルケットの文字なきものはカルケットに非ず

國產乳菓 カルケット

東京 大阪 中央製菓株式會社

どんなカモジハゲ(なかずり)も心配御無用

天下一品

はげかくし、ねどめ用 新かすがいから

かすがい印

カミノモト

ニセ物ありカミノモトに御注意

全國化粧品小間物店にあり

本舗 大阪 阪口親平商店
總代理店 大阪 和田五兵衛

カタログ進呈 送料 內地 .35 朝鮮 .55

絶對狂はぬ高級時計

一、クローム側バリス九型舶來高級機械 ルビー十五寶石入爪石アンクル最新流行金文字…白支 金拾貳圓也
一、クローム側バリス八型腕卷舶來高級機械 ルビー十五寶石入爪石アンクル 金拾壹圓也
一、十八金極厚側バリス八型腕卷舶來高級機械 ルビー十五寶石入爪石アンクル金支…白支 金拾六圓五拾錢也
一、十八金極厚側バリス九型舶來高級機械 サファイヤルビー十寶石入アンクル金支…白支 金拾參圓五拾錢也

(高級リボン及び美麗サック添付)

時計輸入直商 大阪心齋橋北二丁角 中西白牡丹本店 電話船三三七九番 振替貯金口座大阪八一一八九番

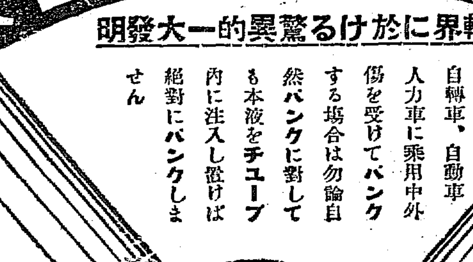
パンク防止液

輪界に於ける驚異的一大發明

自轉車、自動車人力車に乘用中外傷を受けてパンクする場合は勿論自然パンクに對しても本液をチューブ內に注入し置けば絶對にパンクしません

本液の費用は壹ヶ月僅かに拾錢以內です

特約店募集
自轉車業者を除く他の營業者に契約す
營業案內送呈す

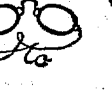


國外一手販賣 三井物産株式會社
發賣元 三河屋商店

純良 無臭 眼鏡印

肝油

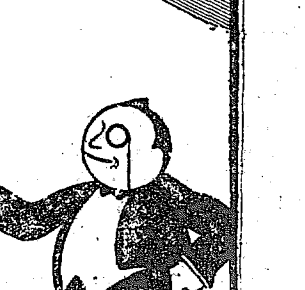
滋養強壯



經濟的 滋養强壯藥として一日分の營養素が僅か金參錢で得られます

虚弱保健に! 病氣豫防に!

ヴイタミンA及Dの含有量第一

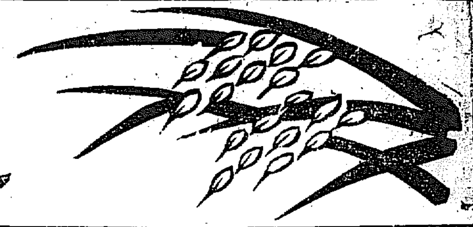


新發賣 小瓶 一圓五十五錢入

(全國著名藥舖に販賣す)

大阪道修町 伊藤千太郎商會

慶南酒デー



年々著しき發展を示しつゝ 全鮮に伸ゆく釜山酒類

朝鮮に於ける內地酒醸造の濫觴 全鮮醸造高の三分の一を占める 活氣横溢の慶南醸造界

今日（十九日）は朝鮮博覽會內における慶南館の「慶南酒デー」である。慶南の酒造業者はこの日京城に集合し販賣店等を招待して慶南酒デーを祝福する博覽會期中における慶南酒造家にとつての大きな行事であり又極めて意義深き日である。朝鮮における銘醸地としては何といつても先づ第一に慶南に指を屈せねばならぬであらう。釜山を中心として全鮮にのびゆく慶南酒類の力……それは實に偉大なものである。しかも最も古き歴史を有し、品質共にその名に背かざるの聲價を保持してゐるからである。今を去ること五十年前即ち明治十二年初めて釜山の地において醸造を創始したのが、清酒醸造の濫觴であると共に朝鮮においての內地酒醸造の嚆矢である。

醸米經濟事情の推移、需用の激増に伴ひ逐年生産量を増加し、約二十年前即ち大正元年における清酒の造石高は僅に一千二百十五石に過ぎなかつたが大正五年に至れば一躍一萬二千二百六十五石に躍進し、更に昭和二年に至り二萬石を突破し、最近昭和四年度醸造においては實に二萬四千石、その價格二百四十萬圓に達し、實に全鮮醸造高の三分の一を占むるに至つたのである。更に特筆すべきは、今や清酒の向上隆興と同時に、一方新式燒酎の醸造はこれまた經濟的地利の有利によつて年々その隆興を見るに至り從來生産高一萬石を超ゆる釜山增永醸造場に加ふるに釜山鎮に大日本酒類醸造會社の進出を見るに至りすでにこのほど釜山工場の完成するあり本年だけでも實に一萬五千石を産するといふ。その他のものを合すれば生産高三萬五千石、この價格實に百七十余萬圓となり、さなきだに活氣横溢せる慶南醸造界に更に一段の精彩を加ふるに至つたのである。以上の外朝鮮在來酒即ち濁酒に至つては從來の小規模式經營は時代の推移と一面保健上からしても到底許し難きに至り自然大規模の生産に集約さるることとなり一つの生産工業として經營を見る事になり販路も廣いだけに生産高も莫大で、その醸造高三十萬石價格六百萬圓を算しこの外再製酒、藥酒等を加ふるときは慶南酒類の總造石數三十六萬余石、價格一千萬圓を超え、實に慶尚南道生産工業中重要の地位をなすに至つたのである。

二萬五千石の生産を以て 全鮮的に一大飛躍

釜山鎮に工場を新築した 大日本酒類醸造會社の內容

資本金約四百萬圓を以て全國的にその翼をとなへてゐる大日本酒類醸造株式會社は昨冬十二月から釜山鎮の一角に約三千五百坪の地を卜し釜山分工場を建築中であつたが本年五月竣工し七月一日からいよいよ新式燒酎の仕込みに着手しすでに多量の製品を市場に供給してゐる、しかも本年の大旱魃に鑑み東川上流に如何なる渇水に遇ふも支障なき給水施設を行ひ如何なることあるも醸造に關聯を來さぬ設備を行ふと共に更に着々工場內容の充實に努めつゝあるが、實にこの分工場は一ヶ年二萬五千石の生産能力を有するもので原料の如きも工場裏に船舶の横づけの出來る設備まで出來てをり、多年の經驗に基づく技術の熟練と、機械の精巧と製品の優秀と相まつて全鮮的に一大飛躍を試みんとして非常なる好評を博してゐる。のみならず釜山を分工場とせず朝鮮生産工業のため是非獨立した會社にせよとの聲さへ巷間にしばしば傳はり將來の飛躍期して待つべきものあり一般から非常に歡迎されてゐる。因に會社の概要は左の如くであり今回の慶南醸造品々評會では早くも最優等賞を授與された

大日本酒類醸造會社概要

一、資本金三九八〇、〇〇〇圓 全額拂込濟

重役
- 社長 池見辰次郎
- 常務取締役 公文久米藏
- 同 黑田要吉
- 同 森英示
- 取締役 吉永喜之
- 同 中山龍雄
- 同 吉田嘉四郎
- 同 山本宇十郎
- 監査役 平山與一
- 同 高橋留吉
- 同 池見茂隆

工場所在地
- 福岡縣 大里工場
- 同 古賀工場
- 同 羽犬塚工場
- 愛媛縣 宇和島工場
- 熊本縣 熊本工場
- 鹿兒島縣 加治木工場
- 同 川內工場
- 同 阿久根工場
- 同 鹿兒島工場
- 長崎縣 長浦工場
- 同 島原工場
- 宮崎縣 清武工場
- 朝鮮 釜山工場

一、生産能力 三〇〇、〇〇〇石
一、本年醸造高 一五〇、〇〇〇石

當社前身は明治二十三年宇和島に生れ大正三年一月門司市大里に鈴木商店酒精工場を創設せらるゝや兩社の併合となり社名を日本酒類醸造株式會社と稱し大正十四年三月九州各社の第一次合同に依り大日本酒類醸造株式會社と改稱し昭和三年九月殘り各社全部を網羅して打て一丸としたる第二次の大合同により愈々近畿以西に獨歩的販賣地盤を獲得し其の販路は全國各地に亘り就中朝鮮に於ては新式燒酎販賣の元祖にして釜山福榮商會は南鮮一圓の發賣元として北鮮は京城に會社の出張所を設け大正三年一月より今日に至る迄十有六年間一意專心販路開拓に努力し其間消長有り茲に機運熟して昨冬十二月釜山工場建設の運びとなり本年五月竣工せり時適々鮮內未曾有の大旱魃に遭遇し操業稍遅延したるも社は此の試練により東川上流に多額の工費を投じ稀有の渇水に出遇するも敢て支障なき迄の給水施設を爲し七月一日より仕込に着手せり

釜山工場概要

一、生産能力一ヶ年 二五、〇〇〇石
一、工場敷地 三、五〇〇坪
一、工場建坪 一、〇〇〇坪
一、使用人員 一〇〇名

本社の榮譽

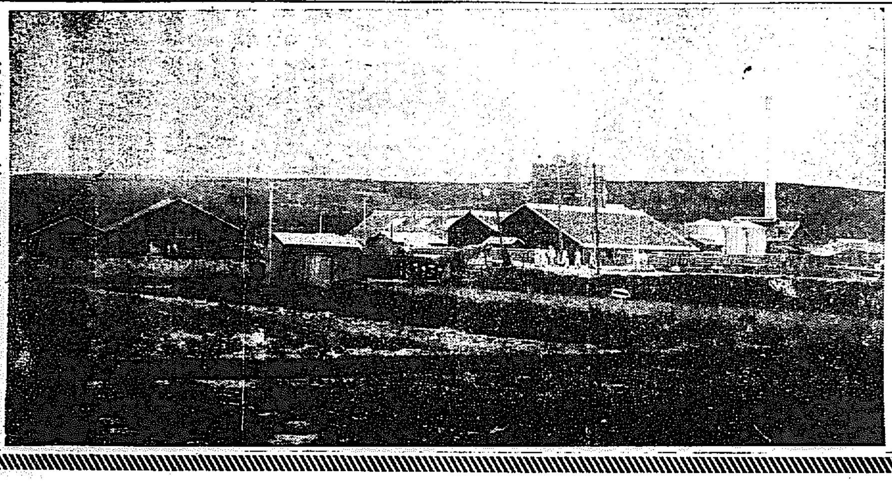
- 賜 天覽光榮 於陸軍特別大演習際（大正五年）
- 金牌受領 於大阪市第一回化學工業博覽會（同七年）
- 賜 東宮殿下御買上光榮 於九州行啓際（同九年）
- 一等賞金牌受領 於福岡市全國工業博覽會（同年）
- 賜 皇太子殿下御買上光榮 於第十二師團司令部行啓際（同年）
- 一等賞金牌受領 於大分市九州沖繩八縣聯合共進會（同十年）
- 賜 清水谷侍從御差遣御買上光榮 於同上共進會際（同年）
- 名譽賞金牌受領 於熊本市第三大正榮記念國產共進會（同十四年）
- 金牌受領 於東京市第二回化學工業博覽會（同十五年）
- 最優等賞受領 於第九回慶南醸造品々評會（昭和四年）
- 銀牌受領 於朝鮮博覽會（昭和四年）

於第九回慶南醸造品評會 最優等賞受領 タイヤ燒酎 於朝鮮博覽會 銀牌受領

酒造狀況から觀て 釜山酒は全鮮一

各自精米機を据付け 精白の度を加減する

釜山の酒造狀況を見ると各酒造家とも十馬力乃至十五馬力の精米機を据えつけ酒造の原料米はすべてこの各自の精選米を使用してゐるこれは醸造上から見ても頗る得策で即ち生産費の節約となるのみならず、もつと大なる意味では自分の家で思ふ樣に原料米の精白の度を加減することが出來るからいはゆる理想的の仕込みができるわけである。朝鮮の他の地では京城にせよ仁川にせよ、各酒造家が全部各自に精米機を据つけるほどの機運にはまだ至つてゐない。從つて釜山で醸造される清酒は香氣が高くその上味も濃厚で口ざわりが非常になめらかである。これは一つに各自この精米機を有し、おのおの精米の度を充分加減するからである。こうした點から見ても釜山酒は他に比較し一だんの潤度を示して居ることは事實である酒造狀況から見て釜山酒は特に全鮮一といひうるであらう。



（寫眞說明）大日本酒類醸造會社釜山工場

鮮産代表 釜山銘酒（イロハ順）

- 銘酒 寒牡丹 原田醸造場
- 銘酒 菊美人 西山醸造場
- 銘酒 堀泉 堀兄弟商會
- 名譽賞 銘酒 佐壽賀 竹鶴醸造場
- 於朝鮮博覽會金牌受領 銘酒 菱正宗 辻酒造株式會社
- 銘酒 向陽 福田醸造場
- 優等賞 銘酒 八重菱 安河內醸造場
- 最優等賞首位 銘酒 櫻花 山內醸造場
- 優等賞 銘酒 滿韓一 丸金酒造株式會社
- 銘酒 松正 豊宗 松岡醸造場
- 銘酒 樂長 森岡醸造場

於朝鮮博覽會 名譽金牌受領 青筋洋皿 釜山牧之島 日本硬質陶器株式會社

於朝鮮博覽會 金牌受領 日光燒酎 於第九回慶南醸造品々評會 名譽賞受領 釜山 增永醸造場

賜 閑院宮殿下御買上之光榮 鮑罐詰 於朝鮮博覽會 金牌受領 鰆罐詰 釜山 朝鮮水産輸出株式會社

於第九回慶南醸造品評會 名譽賞受領 於朝博 銀牌受領

五ケ年連續最優等賞受領
サスガ
醸造元 釜山 竹鶴酒造場

於朝鮮博覽會 始政二十週年記念 金牌受領 改良大謀網（模型） 釜山 香椎源太郎

於朝鮮博覽會 金牌受領 鹽鯖 釜山南濱町 荒井彌一郎

於朝鮮博覽會 金牌受領 芳醇無比

ヒシマサムネ
醸造元 釜山 辻酒造株式會社

朝鮮博覽會 慶尚南道協賛會

朝鮮博覽會入賞者

銅牌

▲玄米 慶尙北道尙州郡靑里面金振九、同金敎俊、同柳在聖、同鄭日新七、全南川瀨友三郎、同小川圓六、慶北柳卓秀、同楊道泰、同崔炳祖、同乾川窗業組合、同前出盛雄、江原朴晉常、忠南鄭玄甫業改良組合、京畿金仙哲、忠南國武農場江景支部、江原金錫綱、同任碧常、京畿吳錫泳、全北三浦組農場、慶南下南永利組合、京畿朴性氏、忠南士外次郎、忠北金盛四、黄海金兆淳、京畿金鎭中、全南藤中農場、慶南昌原稻米改良組合、全北山本市松、同朱灼炳、全南閔丙旭、慶南原安太郎、全北後藤三作、同久村勇、慶南戶田祥次、全南南方寅市、全北和田錦造、平北李昌德、慶南金敬碩、忠北呂乘鉉、咸南李永國、忠北崔詠魯、平南加藤精米所、平北金應三、同李文浩、黄海崔潤鉉、同鄭宗郁、忠南飯田廣助、咸南李在信、慶北農事改良實行組合、同尹泰鎬、慶南中村裕一、京畿鄭容永、同宋永浩、忠南沈鎭璟、全北津方佐吉、全南中村勘藏、同金聖熙、慶北吳基哲、同鄭鳳浩、同黄濟周、同李永壽、同林宗伯自朗會、同朴永煥

▲白米 京畿力武物產株式會社、同淺野榮次郎、慶南柵橋寬次郎、同奥田精米所、同杉野榮八、同全南木浦穀物商組合、慶南宮前龜吉、平南石倉助一、咸南鍬田茂作、京畿辻川精米所、同李興善

▲大麥 慶北崔永勝事改良實行組合、同金東桂、忠南鄭太玉、慶北金成培、忠南洪仕玩、慶北張正路、同姜鳳岩、慶南朴燮瑛、忠北李晟晦、平南朴來默、全南玄世穩、同赤見一正、忠北李今俊、全北金永辰、江原甫順學、慶南砂上須磨助、全南梁致會、京畿李鍵默、同安藤農事改良實行組合松本杉藏、黄海趙運天、江原殷泰煥、咸北皮敬學

▲小麥 慶北李八龍、忠北南升元、同金在鉉、慶北吳尙泳、江原鍛治尾末人、忠南鄭寅泰、慶南原新助、全南邊用華、京畿朴健裕、平南金定鎬、黄海、長淵郡農會

▲裸麥 慶南崔海文、慶北南參奉

▲大豆 京畿尹宜求、忠北安盛秀、平北金英武、江原劉元道、同咸東映、咸南孔東俊、咸北安白圓、江原李鎭八、慶北李相直、京畿柳貨一、同孫寅和、忠北崔文振、同尹淳榮、黄海李欣燮、平南方洛榮、平北康濟健、江原咸炳烈、咸南鄭錫武、咸北崔亮弼、黄海郡農會、平南崔尙珍、平北許淳、江原李茂植、同金容信、同林敎文、同李遠榮、咸北韓應國、慶北徐丙卿、同全元根、黄海孫錫鍾、同安鍾國、平南韓尙謙、咸北李千杰、平南韓基喆、慶北孫鶴賓、全北金相朝、忠南金防鉉、同石川市郎、全北朴永三

▲小豆 江原柳容珪、梁希煥、黄海柳寅植、平南孫應國、同尹仁道、咸北朴秉俊、黄海朝鮮興農株式會社瑞興支店

▲粟 同安承圭、平北金龍俊、咸南金允汐、平北承應欽、黄海柳順福、同鄭順鴻、京畿趙鐘欣、咸北嚴東赫、同韓孟濬、咸南金永錫、同農林青年會代表方致南、同文昌榮、平北吳恪祖、慶北張錫君、同徐泰章、同全南文春成、同高木彌夫、忠南金海圭、黄海最元七、江原嚴柱鼓、同金文龍

▲黍 黄海田鳳周、同閔明植

▲蜀黍 江原金寅極、同嚴淵、京畿丁圭瑞、同尹忠燮、江原高大植、京畿李元啟

▲玉蜀黍 平北鄭成初、同車仁煥、平南奇英伸

▲蕎麥 咸南金裕衡、同黃炳寅

▲燕麥 江原安仕玉、同劉二碩、黄海金坤沙、同吳斗弘

▲荏 忠南李鳳洙、京畿米山濟、咸南趙官濟

▲胡麻 京畿鄭光岳、江原金興鍾、忠南朝鮮興業

▲胡麻 全南尹在瑗、平南玉萬元

▲落花生 全南韓官龍、慶北權寧鍾

▲實棉（陸地棉） 同尚元萬、忠南許英、全南王相翊、同具東奎、同金相渕、同鄭祥鎮、忠南尹湘源、忠南崔炳東、慶南朴宗镇、同金明光、全南朴卓永、同姜大彥、全南李向壽、慶南金鎭祺、全北崔寅子、忠南方漢國、全南閔水郡農會、同朴宰奎、慶北崔慶郡農會、忠南黄發昌、慶南婦人棉作興習所、忠北柳興澤、同金允濟、全南任應善、同崔治休、同李春雨、同申啓雨、慶南池昌洙、同李道祥、慶北陳基澤、忠南梁秉煥、同朴應容、忠北王元壽、同李審昌、同金容奭、全南羅宗煥、同木田熊吉、同秋泰壽、全北李容鎭、慶南鄭昌朝、同崔寅洙、同黄昌建、慶北李錫春、忠南趙庭鉉、同梁在興、忠北趙炳九、同李敦性、同金渭植、全南吳韓根、同金得、同趙珍和、全北洪性筆、慶南河宅秀、同黄敬述、慶北金漢先、忠南宋洙、同金洪培、同韓碩東、忠北張昌基、同安相皓、全南朴春培、慶南河敬成、慶北孫泰燮、忠南金九鉉、忠北金應敏

▲同（在來棉） 黄海李泰夏、同承坤、同金濟元、平南吳東相、同金德禎

▲繰棉（陸地棉） 全南森酒井、同鄭秉澤

▲大麻 咸南李丙瑞、平北吳泰貞、同李鳳汝、慶北黄鎭述、咸南李炳乙、同金寬得、同韓基邦、慶北金顯垂、咸南安昌漢、同申在淳、慶南李琰奎、慶北崔楨鎬、同金石萬、全南吳啓著

全羅北道

蛙鳴蟬騒に氣兼の必要なし
學務課長の放言に 裡里高女問題再燃

裡里高等女學校問題はその後河本管理者上道し當局においても相當理解ある態度に出るらしい肚裏がわかりやゝ下火となりこのまゝ圓滿解決を見るかに見えたが十七日付全北日報紙上に瀬戸學務課長談として

當局としては一切の手段を盡して居るので今頃になつて世間が騒いだとて敢て狼狽する事もない一個の教育行政を司る自分としてはあく迄正しいと信じた信念に向つて動くのみで不確實な理據に立つ蛙鳴蟬騒に氣兼ねする必要もあるまいじやないか、野次や屁理屈があると世の中は目明き千人盲目千人の譬の通り殊に相當の見識を有する人は十二分に心得て置かねばならぬ、況んや裡里高女問題においておや實際善良な中西校長などは氣の毒に堪えない。

と發表した所によつて裡里有識者間では更に問題が新になり折角落着を見んとした同問題が又々再燃するに至つた、即ち學務課長の談に對し

今頃になつて世間が騒いだとて狼狽する事は無いとは何たる暴言だ。今頃になつて騒ぐ様になつたのは何故今頃まで解決せずに居つたのか。一道の教育行政を司るものが一二の人の報告のみで裡里に來て一度でも實際に調査した事があるか、不確實な證據には何れが立つて居るか。昨年に戒稱の行動に出た教諭は不問に附して未だに教職に立たしめ女教諭と關係のあつたといふ教諭には直ちに解職せしめ女教諭は休職として居る樣な處置が果して手通れでないであらうかこれが不確實な理據であるであらうか。錦長な校長と優柔不斷な校長とは從弟同志の様なもので、其の善良な校長がこの教諭に甲乙の差をつけさせるに至つた優柔不斷ではなかつたらうかといふ強硬な論が出でこのまゝ推移せば公職者會議を開き更に父兄大會までこぎつけねば火の手は熄むまじい形勢となつて來た（裡里）

校長に對し名譽毀損の訴へ
休職となつた女教諭から 事件は益々紛糾か

既報の如くけりに近づいたと思はれた裡里高女職員問題も學務課長の失言で又々再燃し意外な波紋を見んとしてゐる折柄ここに又一つ新しい問題が涌いて起きた、それはさきに辭職した男教諭および十四日休職となつた女教諭は『事實は認めぬが不徳の致すところ』といふ理由の下にそれぞれ處決されて又中西校長もこれが解決する間なんらこの點について言及しなかつたが、女教諭が休職するにおよび校長が某氏に對し『實は關係した事實があつたのだ』といふ事を指摘したのでこれがはしなくも女教諭の耳に入り非常な憤慨を醸し十七日出廳して學務の課に赴くことになつて居たが遂に學務課長に對しあくまで之が處決をするといひ『中西校長を相手どり名譽毀損の訴へを起こす』といきまいてゐるとなは既報したる女教諭の所に駈込んだ一男の教諭休職は高女教諭より認せられたものであるとも噂へられ近く取調べにかゝるとかで更に問題は之を中心にして擴大するであらうと見られてゐる

端書の出所 斷言出來ぬ
栗田裡里署長談

栗田裡里警察署長は語る右につき端書は只一枚の端書で何んの脅迫状と取れぬ事もないたもので普通の日附ではない様だが一應は取調べねばなるまい。同校内部から出たかどうか今はつきり斷言は出來ぬ（裡里）

カップ爭奪 軟式野球戰

群山體育協會では十七日から二十日まで河本部長寄贈のカップ爭奪軟式野球戰を擧行

▲十七日A土木出張所對普通學校は二十對十一で土木軍一勝、B水利組合對鐵道、C新聞記者團對自動車團は二十二對十一で記者團勝つ

▲十八日は午後四時よりD郵便局對農林學校

▲十九日午後一時よりAの勝者對榮町四丁目團、Bの勝者對Dの勝者

▲二十日午後一時よりCの勝者對（Aの勝者對榮町四丁目）の勝者

▲同日午後三時より決勝戰となつてをり殆ど裡里の老幼男女と稱すべき全員の出動で本年最後の大試合で頗るファンの熱をあふつてゐる（裡里）

懇話會發會式

裡里懇話會發會式は十六日午後七時より都榮樓にて擧行されたが河本部長立つて懇話會の式辭に次いで本山大每社長歡迎の辭を述ぶれば本山社長答辭を兼ねて發會式に對する挨拶を述べ直に宴に入り午後九時半盛會裡に閉會した（裡里）

裡里尙武會發會式

裡里警察署では警員、學校生徒および官民有志を糾合して益山郡尙武會設立を計畫中であつたがこの程會員募集その他の準備も整ひ來る十一月二日午前十時より同署演武場にて官民有志を招し盛大なる發會式を擧行し續て武道大會をも開催することゝなつたが定めて盛況であらう（裡里）

群山の祭典

群山神社秋季大祭は十五日午前十時から神社例大祭の式典が行はれた各學校生徒の參拜その他一般官民の參拜あり頗る盛大であつた、午後一時から御輿渡御は市中をねり行き群山相撲協會では群山の抗爭相撲角力あり輪形では公衆グラウンドで自轉車競爭の勝敗の爭奪戰があり大倉彦町内では大よしの踊者連が舞樂を練へて手踊り等あり非常な賑ひであつた

棧敷が墜落 小供即死す

群山神社祭典の餘興として小學校前の空地で裡里の選手對抗相撲角力を催したが餘りに熱狂したので觀覽者が墜落して大騒ぎを演じたが群山開福洞二九鄭應鎭（七）は無殘にもその下敷となつて即死した

裡里から

一、日時 十月十五日午後七時半開會午後九時三十分閉會
一、會場 榮樓
一、會費 五圓（内二圓は毎月の會費に充つ）
一、會費は必ず常時御持參の事

ときびしい回章をまはしたのは今度裡里に再興した懇話會發會式。◇記者は當夜該中で當日の受付をうけたまはつたが全部會費を持參し會員中遲刻したもの一名もなく實に時間勵行を厳守したのは最近この會合のみの様に心得る」

◇宴會費は三圓である。出た御馳走は二の膳こそないが吸物刺身、中チヨク、まきずし、茶碗むし酒は飲み放題といふしかもそれが舌つゞみ打つ様なうまさであつた。

◇九時を過ぐる三十分會が充分の歡を盡くしてゐる頃河本部長立つて『懇話會の萬歲』を三唱して同會に示した如く九時半には閉會した。

◇會としては充分の御馳走であつた。これから先は脱線の恐れがある位であつた。料理屋としては、時間の節約と同時に藝者に義務の送仕をさせず醉狂者をださず一擧兩得に理想通りの宴會であつた。」

平安南道

定數撤廢 重大化せんとす
經過如何に依り 朝鮮議員總辭職

平壤商業會議所の評議員内鮮人別定數撤廢問題は改選期を前にいよいよ猛烈となり來る十二月一日選擧の評議員は内地人十八名朝鮮人十名といふ定數を撤廢すべきであるとなし十五日總會頭朴經錫氏は金能秀評議員と共に當局を訪ひ諒解を求めた同問題は今春來役員會および評議員會において可決されてゐる處であるがそれが今回の改選から行ふべきか否かについては松井會頭その他において考慮しつゝある處で未だ決定せぬのであるが朝鮮人側評議員八氏（二名缺員）はもし來る十二月一日の選擧から實施出來ぬとすれば總辭職せん意氣込みで八氏の辭表は取纏められてゐるこの後の經過によつては各個に又は一纏めとして該辭表の提出をみることゝなるべく事態は頗る重大視されてゐる

府議選 大激戰
朝鮮人側は廿二名立つ

未曾有の大激戰を演出するに至つた平壤府協議員改選戰は朝鮮人側の二十二名の候補者がわれ遲れじと乘出しつゝある一時内地人側候補者は立候補せんと傳へられてゐた森岡二三氏が起たず時野護雄氏また出馬せず小口源一、中村與吉の兩氏共に立候補せぬことゝなり十四名の出馬になつてゐるが識者有力者は頻に龍本理氏を出馬せしめんとする有力者は頻に氏を口説きつゝあり又一部の有力者は柴田嶽一郎氏を是非出馬せしめんと立候補を慫慂し他面運動の手を延ばしつゝある則ち龍本、柴田兩氏はまだ自ら出馬を宣するにいたらぬがその周圍の人々の活動は遂に兩氏をして當選せしむるであらうと傳へられてゐる

柴田氏出馬

平壤府協議員改選は益々激戰を見んとしてゐるが府協議家方面の有力者の推擧により柴田嶽一郎氏は出馬に決した

合財袋

◇……平壤庭球協會庭球部主催秋季老童庭球大會は廿日午前十時から平壤中學校庭球コートで擧行

◇……コーン、スタッチ平壤工場築堤工事は十六日入札の結果一萬八千六百圓で价川郡東關里太田弟三氏に落札

◇……平壤神社秋季例祭は十七日午後一時から同社に於て嚴修官民多數の參拜を見た

◇……十六日から擧行の筈であつた平南レース俱樂部主催全鮮競馬大會は十九日より五日間平壤府外東大院大競馬場に於て擧行

◇……府外鶴里田昌淳（四八）は八月上旬から安東より來てモヒを買入れ密賣中この程平壤署へ檢擧された

忠淸北道

林業技術員打合會

忠北道各郡林業技術員打合會はさる九、十兩日道廳會議室において會合、第一日湯村内務部長の挨拶後直に日程に入り指示注意あり後打合せ事項につき打合せあり第二日目も前日に續き打合會續行なほ打合事項中の面有林の整理施業に關する件は獨り林政の立場よりのみならず面行政に關係ある問題とて特に道知事、地方課長出席した（淸州）

指示事項
一、鐵道その他主要道路沿線の林相整備
二、アカマツ、クロマツの造林漸減
三、生産用苗木養成
四、桐樹の手入並大豹病驅除豫防
五、種草苗床日棚材料採取ゝ締
六、マツケムシ利用
七、葛蔓の利用
八、叭改良
九、森林保護組合技手補の指導獎勵徹底

注意事項
一、春季苗圃及造林事業濟手終了時期
二、造林補助金交付
三、生枝伐採
四、マツケムシの被害木伐採
五、森林保護組合補助規則による報告書類の提出
六、貸付國有林野造林督勵

打合事項
一、來年度春季造林
二、潤葉樹萠芽採取ゝ締及採取漸減
三、面有林の整理並施業
四、山火消防國設立
五、薪炭市場設置

黄海道

久し振りの大豐作
農家の景氣回復す

數ケ年ぶり大豐作に惠まれた沙里院地方の農家は收穫後から價格の値上がりによつて一段と景氣を回復し何れも大滿足の盛である現在沙里院殖銀支店につき聞いて見たゞけでも本月に入りての貯金の額は既に十四萬圓を超過し預金增加を示しこれを前年同期に比較すると昨年において約二倍に達する狀況であると因に目下籾の取引値段は石十三圓五十錢內外である（沙里院）

海州から

◇朝鮮人々は眺城を經由して京城に押寄せる人ほど多しいもので自動車はいつも滿員ゝゝと混雜を極め獨りで自動車部の儲けは大變なものだ

◇ところがこの自動車部に對し最近に至り不親切だといふ評判が高くなり、色々な惡評を聞くが儲け頭の延白線、一向平氣だとの際儲らずにどうするが、混雜して居るではないか、獨占だぞとの態度

◇困るはお客だされはとてあてゆくわけにならない、不平ながらも泣き寢入りの形

◇一體海州の警察や保安課などいふものは、自動車の許可さへすればよいのでせうが取締などいふものは全く關係せないものと見えますネ……

◇延白自動車部のみにかぎらず黄海道における唯一の交通機關たる自動車屋さんが不親切だなどの惡口を聞くことは責任がどこにあるとしても余り面白くないことである

◇無案苦案に旅客させることも一へものだが獨占問題も今少し研究して置ひたいものである。延白線の如きお客を譯ひきれないやうな際に對しては今一線を許して互に競爭せしめ緩和せしめては如何、この際聰明なる全保安課長に對し全旅客の望むところである。

慶尙南道

これはくく大した誤算
朝鮮博の内地客 たつた六千餘名

朝鮮博覽會を機會に京阪地方を中心に中國、九州あたりからの團體觀覽客を朝鮮へ吸集するかは非常な興味をもつてみられ、最高三十萬から最低五萬まであつて朝鮮實業會の内地宣傳に熱心に行はれたが釜山鐵道沿線を利用して釜山へ上陸した朝博見物に北行した團體の實數は九月十二日より最近十五日までに僅か六千七十五名しかない、それ以外に釜山、新義州、博多、舞鶴などにて約一千名その他個人旅客として鐵道側でセイゼイ一萬人位と推測し合計一萬七千名しかないとは鐵道側でもこの豫想外にすくない數であるが原因は全國を風靡しつゝある不況の財界に依る大經濟を與へたものらしくその他釜山驛關道驛事務所の管内からすくなくとも十二萬は出ると豫想されたもの實に三萬三千九百二十五名の團體客にて合計五萬內外しかないこととなる。もしこれが米が豐作で相場でもよかつたならば豫期以上の內鮮旅客を吸集することが出來たであらうといはれてゐる（釜山）

瓦電問題と絕緣
府協議會で可決

釜山府では去る十一日府協議會を開催するはずのところ遂に流會となつたので十六日午後二時より十五名を召集し再度協議會を開き是正に關する出席議事があつて府電左記諸の議案を上程し論議を重ねた結果可決し終結の形となつた瓦電ガス事業の交渉はここに全く正式に關係を絕つことになつた（釜山）

▲諸第八號 朝鮮瓦斯電氣株式會社の事業及財產讓受に關し昭和四年二月廿一日締結したる假契約及昭和四年六月十九日交換したる覺書はこれを解除せんとす

理由 事業の讓受、起債その他事業經營上必要なる事項に付し監督官廳の認許を得ること能はざるを以て假契約及覺書は假契約第十七條により解除せんとするに由る

嶺南樓改築

南鮮三大樓の一つに數へられる密陽の嶺南樓は歷史的由緒に富める事と風致の絶佳な點において著名な建築であるが數年前より漸く腐朽いちじるしいため危險となり當局では觀光の人々が樓上へ登ることを嚴禁し應急修理にて辛うじて支へて來たが昨今益々腐朽き瓦おちるの有樣となり、さすがの名勝も倒壞して跡をとゞめぬことになるおそれがあるので一萬五千二百圓を投じて大改築をほどこす計畫にて道當局より本府へ開申することになつた（釜山）

慶尙北道

水道係りの横領
不正品を納入せしめて 剩餘金を誤魔化す

大邱府水道係員元某（假名）にからまる公金費消事件は當局の秘密裡に進めた南醫治氏の告發によつて大邱地方法院檢事局の活躍となり早くも元某はすでに拘引されてゐるが事件の進展と共に反感に南氏にしても取調への手が進むらしく府當局の出様によつては相當進展する模様があり地方局としても實際の處正しい立場に立ち假借なく事件の核心をつかむべく徹底的に檢擧をみるであらう

事件の内容は數ケ月前大邱府水道に計量器購入付けに當り前記元某が不正品を納入せしめこれによつて生じた剩餘金を横領したもので當時某氏が右の額を補充し表面上問題は解決してゐたが約一ケ月前から大邱檢事局に睨んだ右不正品納入に對する剩餘金横領云々の投書からあり内々取調べ中だつたが當時土木事件學生事件等の大事件の整理に多忙を極めてゐた際ではあり手が廻りかねてゐた折から南氏の告發によつてついに活動を見るやうになつたものである

南氏は退官

大邱府から漆谷郡庶務主任に轉勤した南醫治氏は今回の事件發覺に因つて近く退官することになり近く發表されるがこれとともに郡守中に二三名の勇退者があり從つて相當廣範圍にわたる模様である

古墳盜掘常習者
發掘物を賣却中 慶州で逮捕さる

去る三日慶州邑内西田古物商に新羅時代の極めて完全な刀劍、馬具帶鉤其他裝飾品等の出土品を賣却せんとする男があるのを慶州署で發見し取調べた所右は慶州郡西面出生住所不定崔照鎔（三〇）で古墳盜掘常習犯人であることが判つたが調べの結果一昨年慶州郡梁山郡で盜掘したものを賣り出さんとしたもので同署では警部補以下刑事二名出張、現場を盜掘したる多數の盜掘品を發見したが同人は南金鉤に到り實地盜掘をなした處金冠の冠をはじめ多數の貴重品を發掘したがその古墳も相當由緒あるものらしく博物分館諸氏の檢證によつて近く同地に調査に出張することになつてゐるがこの事件によつて一千數百年前の同地方と慶州方面との交通風俗などの各種關係が判明するだらうと期待されてゐる（大邱）

慶北雜俎

◇大邱神社秋季大祭に際し神饌幣帛の儀は十六日午前十時より壯嚴に行はれたが今村知事、菊山内務部長、堂本財務部長、洪參與官其他官民多數の參列あり山崎府尹率幣使として參拜した日は大邱消防隊の奉納角力等があり境內は人の海と化した

◇大邱秋芳會では新編藝術品展覽會に一府花を添える目的で二十五日頃より十日間商品陳列館樓上で菊花展覽會を開き專門家の選擇した二百餘鉢の菊花を陳列し同好者の觀賞に供する爲め目下準備中

◇慶北道農會に資金を提供した慶北榮州の百長者丁奎殷氏（三九）並に同精神浮石面金思定（三二）は既報の通り道警察部の手配に依り榮州署で檢擧し去る十五日高等課で取調中のところ十五日身柄は再び榮州署に逆送引續き取調べ中

◇慶北正道義興面朴正道（三二）は十四日午後八時出先からの歸途突然精神に異狀を來し持合せの鎌で通り掛りの義城郡城西面金法洞の妻を矢庭に切り付け逃げるを追ひ頭部其他を滅多切りにして即死せしめたが急報に依り軍威署員急行犯人は直に逮捕した

全羅南道

棉花共販 第一回入札
けふ木浦繰棉檢查所で

全羅南道棉花共同販賣第一回の入札は十九日午前九時木浦の繰棉檢查所で施行するがその販賣豫想高は特等二千四百斤一等十二萬二千九百斤、二等三萬四千斤三等一萬二千七百斤四等九千四百斤等外二萬六百斤合計二十萬二千斤この落札者の買收期間は十月廿一日から同月末までゝある（木浦）

光州の祭典

光州神社秋季大祭は例年の通りで十四日は宵祭りにて神社には獻燈氏子各町には軒提灯をつるし市中は祭氣分に滿ちた十五日は午前十時より山本神職および前田氏等によりておごそかに祭事執り行はれ金知事、佐々木警察部長、平尾院長、石田郵便局長、秋葉理事官千葉山本各總代玉串を奉獻をなし十一時終了した當日境內にて余興として花火を打ちあげ相撲を催した當日は晴天にて終日參拜者引きも切らず市內は賑ひを得み有志の屋臺およびその他の催し物にて賑つた（光州）

光州消防秋季演習

光州消防組では十五日午前七時光州驛に集合消防器具點檢および服裝の點檢を行ひ優良組員表彰ありて演習をなし小學校正門前および道廳前にて放水演習を行ひ自動車隊は市內の消火栓檢査をなし正午光州神社に參拜それより新公園の廣場にて慰勞宴を張つた（光州）

秋季招魂祭

光州在鄉軍人分會にては十五日午前十一時より鎮ヶ丘忠魂碑前において秋季招魂祭を執行山本神職の祝詞次いで平瀨衛生の祭文あつて各宗僧侶の讀經あり神職以下各關係團體代表の玉串奉獻、燒香ありて十二時過ぎ終了した（光州）

咸鏡南道

資金募集演奏會

咸興 尙武會少年部は近來いちじるしく會員を增加し毎日數十名の少年が武德殿に參集武に余念ないが經費の關係上道具購入が意の如くならぬので資金募集の爲十九日午後七時から武德殿で都山流尺八師匠千葉盛山師、筑前琵琶師藤田旭蒼師、その他合同演奏會を開くことになつた會費五十錢、子供二十錢（咸興）

咸興から

◇……オール咸興のプレーヤア君田一二三君がおでんやの大將になつた。

◇……新設咸興職業紹介所の一號『東京式おでん』が即ちそれで

◇……『千客萬來くると困る屋』と妙な店を讓渡したのはよいとして

◇……『電話ウソ八〇〇番』とふざけた上『まづ健康宮』は意味や、不明。

◇……『こゝですよ』と野球で鍛へたぶこつな手に招かれて入れば

◇……引き寄せいたり、貼りも貼つたり、中は川柳日頃句の總列合だ

◇……酒で酣つておでんをふけて明けりやワイフの渋顔……といひながら

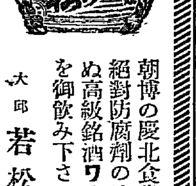
◇……『一人で一圓は一寸使ひ切れませんね』と宣傳大に努める

◇……一圓の新美形が居る。下手遊藝が來る。後援會の諸君がのぞく、土木の諸彥がのぞく

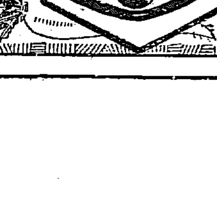
◇……醜業婦嬢はまづ上々吉、おでんは一皿三個十錢、酒コップ一杯十五錢なり（咸興）

地方人事

▲上野桐一氏（大邱專務）十六日慶州顯彰名所古蹟保存會に金一千圓を寄附
▲南宮忠南參與官 出府中十七日歸任
▲淸田信一氏（忠南農務課長）十六日上城
▲木下米市氏（忠南畜産技師）種牡牛定期檢查のため七日出發の豫定で燕岐大田論山の各郡に十八日出張
▲池山澄六氏（忠南税務課長）十九日上城
▲守山春市氏（忠南土木課長）十六日上城
▲佐々木勝藏氏（忠南道技師）十六日上城
▲高田傳六氏（忠南道技師）同上
▲鈴木新任燕岐郡守 十六日着任
▲矢野忠南警察部長、同課保安課長十六日大田へ
▲中村草一氏（殖銀元山支店長）十七日裡里發赴任
▲木山大邱武官長 十八日裡里發木浦へ
▲松本專賣局長 十八日裡里を經て全州へ
▲加藤鎭治郎氏（新慶南官鍛）十六日京城から歸新
▲松尾太兵衞氏（新慶州邑事出張所長）十五日同上
▲原地久八氏（平北地方課長）同上
▲岡田農務課長 十六日發京城へ


朝博の慶北食堂でも絕對防腐劑のはいらぬ高級銘酒ワカマツを御飲み下さい。
大邱 若松吟釀

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」
院長 醫學士 村上龍藏
村上内科小兒科病院
京城府永樂町二丁目（郵便局前）
電話本局 病院 六一三番 自宅 三五六七番

天下一品の醬油キッコーマン

◎尾張大根の醬油漬け
▲材料及分量 尾張大根五百匁、キッコーマン醬油五合、マンジョウ味淋二合『梅酢（赤）五勺』鰹の削づりたるもの三十匁。
▲調理法 尾張大根を水にてよく洗ひ之を結べる程度によく干し上げ小さく小口より刻みおきます。別に味淋、醬油、梅酢、鰹節を入れこれを火にかけましてよくわかしましてよく冷ましたる中へ大根をつけ込み輕い重石をなし十日間位の後取り出して用ひます。又多くなれば出し昆布を共に刻み入れてつけるのも一法で御座います
野田醬油株式會社

鎭咳袪痰劑
パラギン
古來鎭咳袪痰劑として最も賞用せらるゝゼネガ根の有效成分を完全に抽出したるものにしてゼネガ根の副作用を惹起すべき揮發油並に脂肪油を除去したるが故に長期持續服用するも食慾不振、消化障碍等を來すことなし。
【適應症】
急性及慢性氣管支加答兒、加答兒性肺炎、肺結核、喉頭結核、肋膜炎、流行性感冒、咳嗽、氣管支喘息、百日咳。
製造發賣元 第一製藥株式會社
東京市日本橋區江戸橋三丁目
大阪市東區平野町二丁目
【包裝】粉末 100瓦 450瓦 液劑 100瓦 450瓦 錠劑 50入 100入

藤間久枝 新舞踊の會

廿日午後六時から —仁川公會堂で—

舞踊藝術に久しく惠まれなかつた我仁川に秋も闌なる時本社支局は十七、八兩日京城において公演し大好評を博し藝術の大盛況を呈した日本舞踊の名手藤間久枝一行を聘し廿日午後六時から仁川公會堂において『新舞踊の會』を開催することになつた、藤間久枝は藤間流の直系でしかも藤間枝以上とうたはれるせん細な新日本舞踊の名手で踊り自ちに近代的なかゞやきがある、それに民謠作家として世界に知られてゐる野口雨情氏、作曲にその人ありと聞こえたる藤井清水氏、同時にまたかつて水谷八重子の舞踊藝術を指導した我國舞踊界の權威小寺融吉氏が舞踊指導として踊りのそれぞれにつけたふさはしい衣裳、それに氏が獨特の近代照明はけんらんとして明快な久枝の舞踊に一段の光彩を添ゆるであらう、踊りの名手に配するに雨情、清水、融吉、これだけ揃つた舞踊會は仁川では容易に見られぬものであらう、なほ久枝が踊る長唄『外記節猿』『元禄花見踊り』の地方としてはさきに杵屋の名取りとなり長唄では仁川一の名手として定評ある勝長會主杵屋六園師が本郷幸子、寶田豊子の兩夫人、それに本年十三歳といふにすでに天才を認められてゐる村尾聯子、將來を囑望されてゐる西本梅子の兩嬢等斯界中の錚々をすぐつて出演することとなつたので本舞踊會は一層輝かしいものとなり當夜の公會堂にはこんな絢たる舞踊藝術の殿堂をつくり大盛況を呈するであらう（仁川）（寫眞は杵屋六園師、本郷幸子夫人、寶田豊子夫人、村尾聯子嬢、西本梅子嬢）

京城府 實行豫算 昭和四年度

昭和四年度における京城府の實行豫算は總て現政府の緊縮方針に基づき考査中であつたが今回大體において既定豫算額六、九三五、二〇五圓に對し八八七、六一八圓約一割二分八厘の緊縮方針をもつて整理することゝなつた（△印は減）

歳入

三、一九七、八五〇圓　經常部實行豫算高
△三、三二五、三九六　經常部既定豫算高
三、〇三七、三七九　臨時部實行豫算高
△四、六〇九、八〇九　臨時部既定豫算高
合計　六、二三四、二二九
△合計　六、九三五、二〇五

歳出

一、六六八、二二〇　經常部實行豫算高
△一、七四〇、二〇九　經常部既定豫算高
四、三三九、三六七　臨時部實行豫算高
△五、一九四、九九六　臨時部既定豫算高
合計　六、〇〇七、五八七
△合計　六、九三五、二〇五
歳入出差引殘高　二二六、六四二圓

京東鐵道 近く起工

紛糾に紛糾を重ねた京東鐵道會社は爾來内容も充實して專心工事の測量に努め測量を終了したので水原利川間三十マイルの工事認可申請中の處去る十一日鐵道局監督課寺田技師外一名來水線路踏査中なのでこれが終了次第路線決定の上直に工事施行認可申請書をその筋に提出し遲くも十一月中には起工の豫定である（水原）

龍山だより

◇鐵道運動會 恒例の家族本位の鐵道運動會が二十日午前十時から鐵道公園で開かれる。各種競技のほか余興もあり小供にはお菓子や餅を與へて一日を最も愉快に暮らすと

◇從事員慰安 京龍所在の朝鮮人從事員とその家族約六千の慰安會が廿一、二、三、六、七、八の七日間龍山鐵道で魔奇術、活動寫眞、獨唱、ダンス、サーカスなどで開かれる

◇鐵道講演會 廿一日午後三時から鐵道局會議室で松浦有志太郎、醫學博士、松井虎雄兩氏の講演會がある

◇自動車檢査 龍山署が十五日午後七時から十六日午前二時まで岡崎町、練兵町、三角地および本署前で通行の自動車を調べたところ、速度違反一件、規定の光力を有せざるもの五件、降雨中泥除の設備なきもの十八件、運轉手手續を怠るもの十七件、速度計の不備六件、合計四十七件に上つた

仁川雜俎

◇仁川府勢振興會では十八日午後七時から公會堂で緊急理事會を開き大仁川建設案たる京仁電化並に自由港問題及取引所總會に對する協議をなす

◇富川郡靈興面伊作里李玉順外五名は十六日午後七時頃伊作島で砂を積載して仁川に向ひ航海中八尾島南側一浬半の處で西北突風に遭ひ帆船（二百石積）は轉覆前記船夫等は八尾島に上陸し十七日櫻井丸で仁川に歸つた

◇仁川花平里車道源の妻高氏（四七）は十七日午後四時頃自宅通突内に於て『ニガリ』をのみ自殺を圖り苦悶中家族に發見され應急手當の結果生命は助かつた原因は夫婦不和の關係である

◇仁川宮町林文吉氏が二十年の歳月を費して苦心完成した切手屛風二双は仁川神社と諏訪一の宮の兩社に獻上することゝなり十七日午前十時半仁川神社に於て府内有志、新聞記者十餘名参列の上奉納式を行つた

◇仁川西本願寺日曜學校の秋の集りは十九日午後六時半から西本願寺に於て仁川佛教婦人會の後援で開催されるが童謡、民謡舞踊兒童劇等二十番を演ずる筈

◇仁川南商業學校では豫て新築中の武道場落成を機とし二十日午前九時よりポスター展覧會を併せ秋季運動會を開く

◇仁川公立普通學校では十九日午前八時半より山根町公設運動場に於て秋季運動會を開く

平安北道

雹害罹災民救濟 關係地主を招致し 具體的協議をなす

平北宣川郡の雹害罹災民救濟に關しては差當り道當局で道路工事を起こし罹災者を使用することになつたが更に十五日郡廳に關係地主七十一名を招致し具體的協議を遂げたが平北道からは特に土田技師他一名出席した協議の内容は

一、貧困者には食糧又は資金の融通を圖ること
一、小作人の拂ふべき本年度肥料代金を低利にて一年間延期すること
一、既に貸付けた穀物に對し本年に限り特に無利子にて一年間返濟を延期すること
一、地税免除地に對しては地主の資力程度に依り可成小作料の減免をなすこと
一、農業資具資金等を貸與する事
一、地方慣行に依る小作人の勞力提供その他の負擔を本年に限り成るべく減ずること

等が主なるものである（新義州）

國境道路崩壞す

京城鹿島組において請負工事中の滿浦鎭郡國境道路は明五年十一月完成の契約であつたが本年五月着手以來多數の人夫を督勵しほゞ完成した箇所二ケ所の山岳大崩壞ありこれが竣工するため約一ケ月を要するが來たる十一月中旬竣工檢査を受ける豫定である從つて十一月末から新義州、滿浦鎭間は自動車の運轉を見るはずである（滿浦鎭）

獻穀田刈初式 義州農學校にて執行

義州農學校では十四日午前十時より新築校舍にて獻穀田刈初式を擧行し道知事代理として小笠學務課長列席各官廳長地方有志も參列午後一時終了・式後來賓一同階上において同校にて耕作した作物の試食をなし生徒の余興として相撲あり盛況裡に解散した（義州）

修養團支部設置

新義州在住の修養團有志は支部設立につき過日來準備を進めつゝあつたが愈々近く發會式を擧ぐることになり同時に三日間講習會を開くべく目下準備中である發起者の主なる人々は小笠原學務課長、茅野警察署長、三宅觀測所長である（新義州）

面吏員講習會

平北道主催の面吏員實地指導講習會は十七日から三日間宣川郡の管內寺で開催講習參加者は鐵道沿線の二十ケ面から一名乃至二名づつであるはずで道からは松井技師が出張する（新義州）

小學校運動會

小學校秋季運動會は十六日午前九時より新義州小學校運動場において擧行當日は秋日よりの好天氣に内鮮人在住者は殆ど參加し兒童父兄の運動會の如き感あり頗る盛會であつた（義州）

忠清南道

忠南雜俎

江景面では警察と打合せの上九日、十五日の兩日湖南内院および論山出張所で内鮮人に對し秋季種痘を施行したが今回施行した人員は約五百名餘であつた

◇高橋大田郡守は十五日午前十時郡內公立普通學校長を招致し卒業生に實年團指導其他に關し打合會を催した

◇鳥致院市民の年中行事である公立尋常小學校及實科女學校の聯合運動會は十七日同校庭で盛大に擧行された

◇江景小學校では十七日秋季運動會を開催狹き校庭も立錐の餘地なき觀覽者を以て充たされた近來稀に見る人出で盛況裡に午後五時散會した

◇江景消防組では今回新たなる組員の編成とともに吉田組頭は千阪署長と協議の上十五日午前八時から警鐘とともに集合器具機械の點檢を終へ夫れより各所の消火栓を檢查上市場に於て水道栓を利用演習を爲したが成績良好で午前十一時盛況裡に終了

◇江景西本願寺では今回本願寺特選布教使北畠玄隆師來江十八日午後二時から夜は八時から講演會を開催

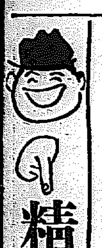
◇國際通運株式會社大田代理店主故渡邊新太郎氏の死去につき大田有志は十六日大淨寺に於て追悼會を執行した

十月二十日午後六時から 仁川公會堂

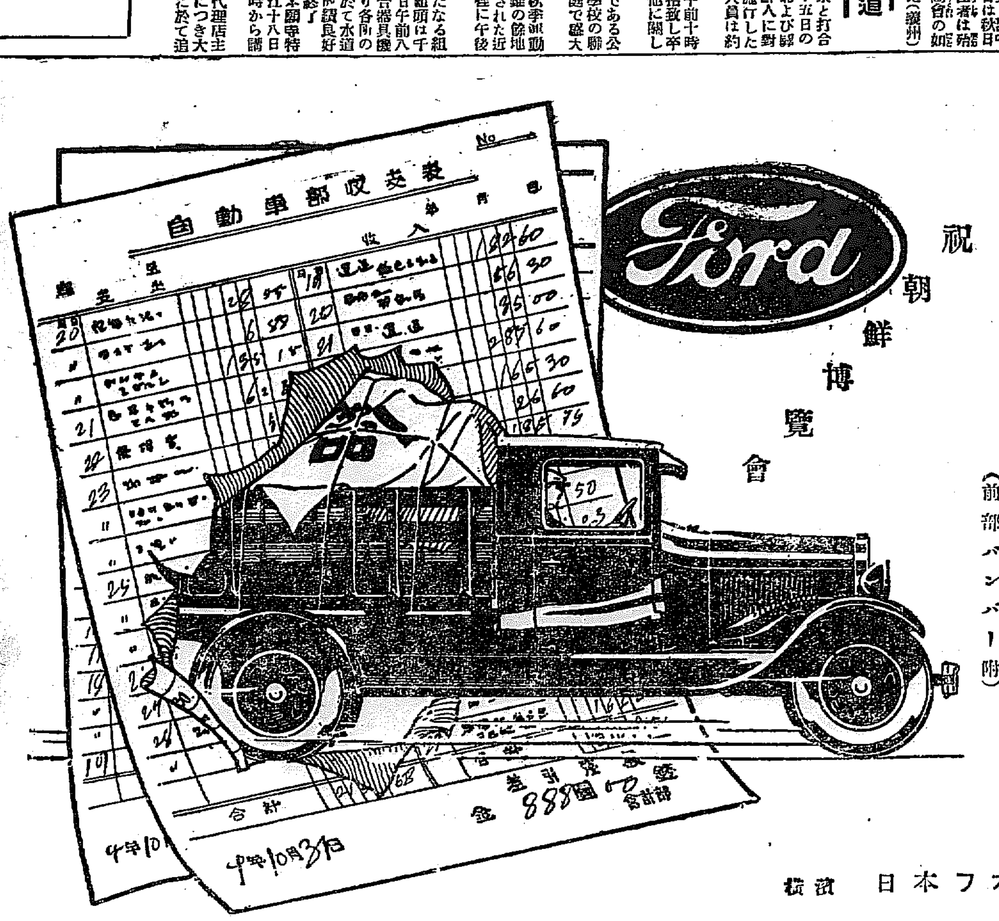
藤間久枝新舞踊の會

長唄仁川杵屋六園社中

主催 京城日報社仁川支局



精力の時代來る服めトッカピン



祝朝鮮博覧會

利益は新フォード トラックから

トラックを使用して利益を擧げる爲には、貨客を滿載して短時間に目的地に到達し、而も其經費が低廉であることを必要條件とします。

正眞正銘壹噸半積新フォード トラックは、四十馬力を發生し、其上發動機は簡單で信頼すべき四氣筩ですから、燃料の消費は極めて經濟的です。

前記の要求に合致してあなたに最大の利益を捧げるものは此新フォード トラックです。

新フォード トラック 金千九百九十五圓也（横濱渡）（前部バンパー附）

日本フォード自動車株式會社 横濱

後藤金庫

特許 オールスチール帳簿金庫

特長
一、輕量にして耐火力强大なり
二、扉枠は鑄鐵を使用せず全部鋼鐵製なり
三、進歩せる遮熱劑は内容積を擴大せり
四、新發案ラツカー吹付塗り

朝鮮博覧會 東京館出品

カタログ進呈

本店 東京市日本橋區堀留町二丁目 後藤金庫店

總代理店 京城永樂町二丁目六八 高橋只一商店 電話本局一四三二番

ビクトリヤ月經帶

イージーおしめ

月經時の不安を一掃し御運動に御活動に婦人の生活に明るさを添へるビクトリヤ

イージーおしめは衣類潮濕を汚さず全く御安心！御母さまの御手數は半減されます

發賣元 東京 大和ゴム製作所　賣店 デパート小間物店にあり

營業課目

米穀貿易　雜貨委託賣買　精米業　外米直輸入　私設保税倉庫　一般倉庫業　保險代理業

朝鮮鎭南浦 今新井新藏商店

電話長距離四四六・三四七・一四一番　振替口座京城一九七三番　電略（ア）又は（アライ）

毛糸

英國製ヒーハイブ印毛糸　ダイヤモンド印毛糸　日本製毛糸各種 品揃

毛糸直輸入元 手藝材料物 卸商

釜山府辨天町 中島糸店

電話長二一〇六八、九一番　振替釜山

成功者のポケットには必ず荒川のノーシンあり

704

御園

きれいな地肌そのまゝに「御園白粉」ほんのりと浮けばモダンの影がさす

お化粧下に 御園の蕾

お襟からお顔へ 御園固煉白粉

仕上げにこな白粉 御園の花

御園白粉本舗 伊東胡蝶園

プラトン萬年筆　プラトンインキ

大谷光瑞著　帝國の前途

（第六十五版出來）　菊版一五〇頁　定價六十錢　送料六錢

此の一巻を全日本國民の前に捧ぐ

時難は刻々全國民の上に急迫し來れり。我等は如何にしてこの難局を打開すべき乎。政治家よ、學者よ、實業家よ、すべての同胞よ、今は徒らに空論を鬪すの時にあらず。一代の先覺者たり、指導者たり、實行者たる巨人大谷光瑞先生は竟に此の熱血を以て綴れる名著を提げて立てり。巨人の指揮杖は今明確に前途の一大光明を指示す。國家の興隆個々人の成功は諸君の目前に在るを知らずや。

（要目）一、我が帝國の地位　二、我が國民の缺陷　三、就職難　四、思想の險惡　五、生活安定に對する消極策　六、生活安定に對する積極策　七、化學工業の問題　八、水産　九、商業　一〇、現代青年の無氣力　一一、歐米崇拜　一二、壯年の名と老年の財　一三、直接行動　一四、人口問題　一五、我が外交　一六、結論

發行所　大乘社東京支部（東京京橋區築地三丁目）　發賣所　中山太陽堂　太陽閣（大阪）

大谷光瑞師主宰　大乘

大乘十月號要目（第八巻第十號）

樂無樂……無樂生
日支異名再考……中尾万三
歌人喀覽の隱遁生活……三上和志
ルフトハンザの空の旅……上村辰巳
無題錄……大谷光瑞
往生淨土論註講義……大谷光瑞
佛教の大意……大谷光瑞
A・B・X・Y・Z
東求堂と時仙堂……菜茄翁
マーラビイカーグニミツトラ……德澤龍潭
櫻日記……井尻進

誌代改正　一部金四拾五錢（半ケ年分金貳圓六拾錢　一ケ年分金五圓）

發行所　伏見市三夜莊　大乘社　發賣所　中山太陽堂太陽閣　福音社書店　プラトン社　大阪北區堂ビル一階中山太陽堂小賣部にて販賣

歯に一番よい　クラブ煉歯磨　お顔のアレぬ　カテイ石鹸

消化口中　仁丹　小粒　大粒

仁丹のハミガキ　煉歯磨　体温計

仁丹金言小話　壯にして怠れば則ち時を失ふ（呂氏春秋）

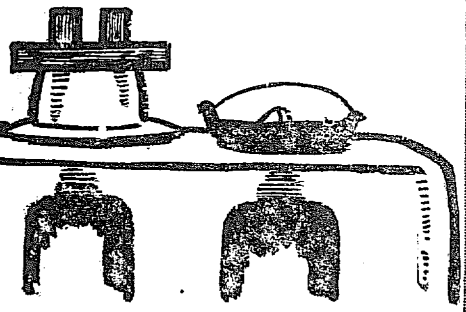
坂本龍馬はまだ十三四の頃水泳を習ふて居た。或る雨風激しい日、龍馬は蓑笠を着て水泳場へ急いだ。途中で師範に逢ふたが師範は水泳と聞いて「今日はこんな荒天で波も高く習ふに不便であるから……」と諭すと龍馬は儼然「先生何と仰せある、水練ならば晴れるのを待つ……水に濡るゝこと獨り晴天、浪平らかな時に限りませうか」と、師範も感じて共に行つて怒濤の中で泳いだといふ。

賛化病院

京城府明治町一丁目　電話本局二四一四　醫學博士　古城憲治

内科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

滋强飲料　カルピス



煮るも焼くも人の好きぐ　最後の調味に至っては唯一味の素に限る

味の素

宮内省御用達　味の素本舗　鈴木商店　D—30

オニタビ　社交足袋大懸賞

一万人當る　投票募集

日頃の御愛用に酬ゆるため本年も左記大懸賞投票を募ります奮つて御投票下さる樣お願ひ申上ます

一、課題　㊉製の足袋のコハゼの印は何ですか

一、投票の仕方　足袋に添へてある投票用紙に御住所御姓名及課題の解答とを御記入の上足袋を御求めになりました販賣店へお屆け下さい（投票用紙は制限御座いません）

一、賞品
一等　金側腕巻時計　一〇名
二等　復興貯蓄債券（壹千五百圓割増金付五圓券）　二〇名
三等　高級シャープペンシル　二〇〇名
四等　㊉製足袋　五〇〇名
五等　上等化粧石鹸　一九、二七〇名
合計　貳萬名

一、締切と發表　締切りは昭和五年一月末日限り直ちに足袋新聞社及日本電報通信社員立會の上嚴正なる抽籤により入賞者を決定し同二月中旬新聞紙上及び㊉商報にて發表同時に商品を發送申上ます。

東京・日本橋・本石町　㊉鬼足袋工業株式會社

オニ印

◎ミツワ石鹸

十人十種の好みも　品質の絶對的優秀　價格の徹底的廉價　永保ちのすること

この三拍子揃つた◎ミツワ石鹸の推奨には滿場一致

時節柄　特に　消費節約の趣旨に適ふ所以

泡沫の持續性と石鹸の洗滌作用

大きな泡は消え易い。豐かに細やかに立つ此の石鹸の泡は持續性が長い。從がつて、浸潤して行つて、汚垢を包んでしまふ。乳化も十分に行はれますから、少量の石鹸で效果ある洗滌作用が行はれて、經濟總用と云ふ事になります。洗ひ落しました後に些しも石鹸分が殘らず、皮膚毛髮がしつとりとなります。

◎ミツワ石鹸は最善の科學的研究と最善の科學的經理、工場組織の完備、原料の精選と、及び大量生産の妙味發揮の成果だからです。結果は──細な泡が嬰に立つて其淨化力は强く、其化學的作用は頗る緩和で皮膚毛髮をしつとりと整へ、溶解適度にして些しの無駄なく、決して中途で綻崩れがせず、三倍以上も永保が致します上、價が徹底的に廉價です。

◎ミツワ石鹸不斷の品質向上の爲に、日夜化學的研究に徹しつゝある主要なる技術家諸氏　理學博士　小平勵氏　藥學士　農學士　工學士　工學士　河村正鑑氏　三要次郎氏　野中正夫氏

本舗　東京　丸見屋商店

103

北原白秋の藝術

前田夕暮

彼は白鷺のしん氣樓である。空に描く鳳凰の如何にへうべうとして神秘夢幻、しかも限りなき郷愁を活ふ啼だ。

彼は巨大なる白金製の航空母艦である。一度『季節の窓』を展げば、四方に放射する精鋭の飛行機の光りであり、虹である。虹は白日を貫いて遙く天空に搖曳す。

彼は熱風南より吹けば榴花咲ける五月の大火星であり、しんしんたる眞晝の太白星でもある。しかも彼は素晴らしく敏智にして敏感なる『雲の棚屋』の所有者であり『雪と花火』の新鮮無比の機艦の不可思議なる存在である」

彼は混沌たる大都會の胴体なき放射線路にあらず。美しきカアヴを描く環境線路である。彼が『白金の獨樂』は廻る、走る、飛ぶ、軌道を、沿線を、墜惧を、水路を、空中を、而して天地を。

彼は走り、跳び、躍り、飛流すれども、彼は些かも脱線せず、脱線せざるがゆゑに危險性なし。危險性なきがゆゑに爆發せず。爆發せざるがゆゑに火を抱かず。火を抱かざるがゆゑに僞に靜かにたゝへて蕩蕩しんかんたる眞晝の大水槽である。おゝ健康にしてかつ愉快なる巨大なる水槽よ。彼はその膨大なる腹部を豐麗なるに銀色のバンドをもつてせり。

彼は銀燐光を放つ他にも與しき水銀噴水器である。ひとたび微かなる電流を送れば、忽ち無數の星粒に、すばらしく高壓度を以て充盈する。

彼は光彩爽々たる大玩具箱である。可憐なるチヨコレート色と緑と赤チヨツキの農園の玉蜀黍と、愛すべき『思ひ出』のピエロと、鍵と、輕快なる銀製のクラリオネットと、寂しき『日本の笛』と長崎の雄子車とをその内にをらしめる。

彼はつゝましやかなる傳統の奉仕者であると同時に、進歩く近代的藝術の創始者にして、日本詩壇の完成者である。しかも彼は徹底遊心の鉄統衛士にして、彼はまた極めて放縦自由なるカタリストである。

彼は、彼に、詩に、童謠に、民謠に、短歌に、出現するに、駘ひなき錬と、閑かなる遊心と、響韻を渉る鼠蝶の如き感覺と、常住の如き磨かれたる技巧と、砂金の如き語彙と、水脈の如く微風の如き韻律と、変流無限なる心境と、節にして明るき纏綿とを以てし、彼の獨歩の技をして、滑く寂しき感高の基礎にとらしめ暉煌々たる時代的な子午線の上に位置せしむるもの、現代唯一の巨大たるゆゑんである。

創作 恐慌時代（七）

中島啓輔

時として、人間程なつかしいものはないものだが、また時として人間程恐ろしいものはないものだ。嬉しい、愉快な時には人間は一番なつかしいものだが、悲しい苦しい時には人間は一番恐ろしいものに見える。

田島は今や、過去と現在との縮図に、彼にとつては悲惨のどん底だと思はれる所までたゝき込まれてゐるのだ。

『馬鹿野郎、これ位の事がなんだ上を見るな、下を見ろ。下を見ればまだ〱お前より悲惨なものが如何に數多く居るか、お前がかつて見て來た彼の富川町の貧民窟を思ひ出せ』

から、彼の心の一方に、彼をしかりはげますものがあるにはあつたが、彼はまた彼として、どん底の苦しみに理由づけてみた。

『俺には俺としてのどん底があるのだ。人はおの〱そのどん底を持つてゐるものだ。富川町の貧民窟の人間と俺とを同じやうに考へるのは間違ひだ。俺は富川町の人間になり切れない所に、苦しみの大きさを持つんぢやないか徹底しきれない所に苦しんでるんだ。僕餓といふが、徹底すればそこには饑餓もないはずだ。乞食になれば何を苦しまう。だが、どうして俺が乞食になれるのだ——』

田島の苦しみは、全く彼の不徹底から來る苦しみだつた。落ちるといふことが許されるならば、これ以上には落ちまいといふもがきの苦しみだつたのだ。けれども彼は、よしや富川町の人達と同じやうになれるとしても、富川町の人達は一家族同居して、貧しくとも同じ釜の飯を食ひ得るの幸福を持つてゐるではないか、と考へてゐた。また或は、自分だけはそれでいゝとするも、可憐相な子供達と久美子をどうしやう、といふのが彼の懊悩みの中心だつたのだ。

『久美子が今年の二月以來、身も心を俺に捧げきつて來た愛の代償に、彼女を貧民窟の女土方にするといふのか、慈愛の父として育しきつて來た二人の子供を乞食の子にするといふのか』

形式は愛の本質と何のかゝはりもない。然し、女土方にしたり乞食の子にすることは決して愛するゆゑんではないとしか思へないでなくてさへ、すでに久美子はカフエー奉公までし、子供は大工の家にあづけられて、そこの腕白小僧共に朝から晩まで苛められつゞけてゐるのだ——と思ふと、彼はもう立つても坐つてもゐられない焦せつて來る。

『何かいゝものを買つて來てやるから——』といつて大工の家を出る時に、いやだ、一緒に行くといつて無茶苦茶に泣いた榮二を、明日になつたら迎ひに來てやるからと誤魔化した健一とが今頃はどんなにしてゐるだらう。他人の家だから、飯も腹一杯たべないで、隅つこの方で榮二を抱いて健一が小さくなつてゐるのだらう。或は、丈夫でない榮二は、病氣にでもなつてゐやしないか——』

いつか田島のまぶたが赤くなつて、睫がぬれてゐた。

『久美子、お前も苦しんでゐることは知つてゐる。お前のたゞ一つのものまでも、金でなら自由になると思つて、觸覺をふきかける奴等に、どんなにか苦しめられてゐることだらう。だが待つてくれ。今に救ひだす、きつと。健一も榮二も、今にきつとね。』

そして、田島は汚れたハンカチを出して、汗を拭くやうにして涙を拭いた。暑い西陽が、たゞ一つだけ開いてゐた窓からさし込んで田島の顔をまともに照しつける。職業は今、宮益坂を下りかゝつてゐた。

吟壇

青士歡迎座

十三日夜鶴見烏堂居

一日吹通す汽車音とカアーと鴉芒が白ろ　中村　烏堂

濡れた瘤物干すにも絆とうで　大塚　五六

こゝら椿〱と嗜らかりゆまりつゝ友に言ふ　池邊　胥孚

明けの冷えな秋風鎖と鶉穴して　多田　宵士

水原俳句會（亭子報）

夕日さす鶏舍の垣や雁來紅　しげ女

雁來紅出々として農行爺　詩野風

八月や濱にこゝら芝居小屋　白雲洞

乾きたる井戸ポンプや雁來紅　亭子

巫女の家留守なり雁來紅　よしを

みかきに秘花出て來し小門哉　蝸牛洞

氷雨句會（長風子居）

ちちろ虫や足音をおびえて　鶴仙

窓閉ぢ無月の宵やちちろ虫　雅川

こほろぎや庭のついぢ夜の更けて　一葉

こほろぎや濡れ乾かぬ壁にて　長風子

露草に花咲けちちろ虫　山民

蟋蟀の鳴ゐる床を踏む寂し　平琅

蟋蟀や夜雨あがりて八ツ手の葉　久朗

募るもの

短歌『雜詠』栞舟先生選

川柳『同』劍花坊先生選

俳句『同』亜浪先生選

詩、童謠、民謠　佐藤惣之助先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以内、用紙は原稿紙又は端書別に明記の事

締切　十月卅一日

會報　編輯局選

歌壇各派を網羅する　あすの短歌大會

申込は當日にても　會場で受付ける

來る廿日、全鮮短歌大會がわが社の主催のもとに開かれることは別項報道の通りであるが久しく、半島歌壇は地方的の事情に阻まれて、惠まれながらまだ全鮮的な歌人集合の機會の實現を見ることが出來ずにゐたことから今回の催しは全鮮歌壇的なものであることはいふまでもない特にこの會に、選者として半島歌壇に、代々的な旗幟を掲げてゐるあらゆる歌人を網羅したに對して快諾を得たことも既記の通りで、本社が主催團として誇るとしたものである。これらの報導が傳はるや京城府内はいふまでもなく全鮮的に多數同好の聲を聞き、それ〲の向に、かたく鎖されてゐた象牙の塔を脱出して續々參加の申込を頂つゝあるのは、半島歌壇のためによろこぶべきで、本大會がそれだけでも、その企圖の無意味でなかつたことを思はせられる。かうした稀有の機會を歌壇の全てに開くべく、さきに紙面において、十七日限り參加申込を締切ることにして置いたが、地方在住者の上城の都合などをも考慮にいれ、二十日の當日まで申込を受けつけることにした。詠草の有無にかゝはらず多數の參加を希望す（會費五十錢）

大阪のコレラよ 何處へ往く

動む鏡

ある日旬山翁が趣子選の大阪俳句に朱點を入れてしかもその傍らに『その可なる所以を知らず』と大聲したものを示した。その可なる所以を知らずと手ひどひ俎上に上げられたいけにえの句といふのは——

大阪の闇はれてゐるコレラ哉

いつしかにコレラの噂消えたり

眠りたる門司の港のコレラ哉

などさすがに一讀唾棄に價する恐らくは十目のみる所大ヨタ句の折紙をつけられさうなものばかりである。」

◇

そも〱（である）古き醜識に淵潤した趣子をめぐるその一派が近代的な素材コレラを扱はんとするのであるからどうしても無理が出來て來るのは當然ぢやないか。消極的に加擔せんとすればまづ適到すべきは桃園れのクラシツクだ。

◇

コレラをとり入れラヂオを計畫つて季題の鋤筍にほくそ笑むものは、いまだ燃焼し切らざる主觀の狭量に甘夢をむさぼるの類である。

◇

しかしながら花鳥風月の隙暇な俳句の世界から、めまぐるしい現代相への突進の意氣だけは大いに認めてもよいがお座敷で支那料理をたべてこれを至上だとする認識不足は悪くもまた悪き永遠の呪ひである。ダウイニズムを認めんとすれば聖書を踏み躪らねばならない。岐路に立つ『大阪の闇はれてゐるコレラ』よいづこへ行くかね。

◇

だがもう一ついひ落したくないことがある、短詩だと自稱してモンロー的（モーロー的ではない）高踏にゐる連中の中にも随分あやしいのがある。たとへば

軒並み近き雨空なる花火あがり　草仙

山からもて來て家らの枯れた萬です　渉々

など一たいこれは何だといひたくなるこれは敢て旬山翁の朱鷺『を知らず』を借らずとも『その可なるゆゑんを知らず』と大聲して莖茨なき代物である餘り威張つて貰ひたくない、なに石楠なんざあ問題外さ（王目石）

猫より働く

◎効力絶大なる殺鼠劑

僅か三十錢の猫イラズは優に鼠二百五十匹を斃す力がありますから猫の働きより百倍以上の偉力を備へて居ります猫イラズに斃れた鼠はミイラになり升から衛生上極めて安全です近來猫イラズの僞物が有ますから御注意願ひます

定價　廿錢、卅錢、五拾錢、壹圓

◎賣捌店は全國到る處の藥店にあり

東京日本橋區本石町三ノ九

猫イラズ本舖　若柳　成毛英之助商店

電話日本橋(24)三七六四番　振替口座東京一九三三七番

りん病の方へ

グラト療法を無料で差上げます

永年苦しむ慢性淋の方も今かゝつて日の淺い急性の人もりん病になやむのはキ、メのスグわかる「グラト療法」のある事を知らぬ人と思ひます。りん病になやむ方はウマイ廣告文句で賣りつける高價な無效な藥などに迷はず安い費用で、ヨクキク完全になほす事の出來る「グラト療法」をスグ求めて下さい「グラト療法」の詳細と私のなほつた實驗談は申込次第無料で差上げます。金儲けが目的の廣告でありません返信用として郵券を一枚封入して申込の方は

東京市外上尾久町熊の前　階工社内　齋藤鐵火生

利殖は遊金から！へ

株＝株＝株

異常の安値時代

今が絶好の買時

在　朝鮮株特價賣買

南滿洲鐵道　六八、八〇

朝鮮鐵道　四三、五〇

金剛山電鐵　六四、二〇

朝鮮銀行　四八、四〇

朝鮮殖産　五一、三〇

朝鮮瓦斯　七四、五〇

當株專門ですから何株に不拘迅速に親切な御取扱ひ致します一度の御照會を御待ちします。

東京市日本橋區江戸橋二ノ一　西原株式商慶

電話日本橋　一二八七六・一二八七七・一二八七八・一二八七九

株式日報　呈

一生安心なる＝求職募集

專賣特許第七二五一二號

慢性諸病　新療法

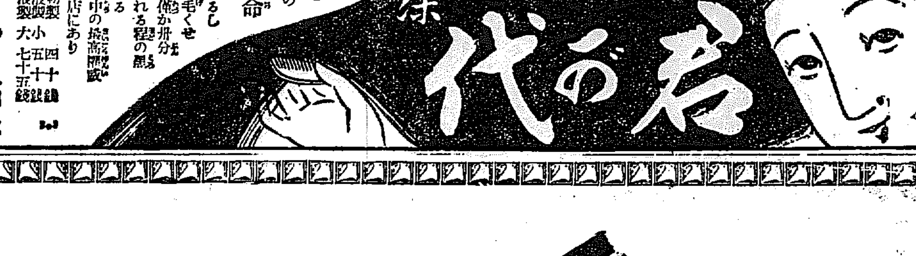
理學的の無藥治療　新開業者短期養成

開業の上は一般病者を救治し醫師の如く毎月一定の收入を得られ且つ鍼灸醫同様萬人から尊敬される職業者もなく前額七海外共に自由に開業出來男女年齢學歷を不問老年に至るも生活の安定を保ち他業の如く損失の憂なし儘の費用で齒科醫で業務の傍ら施療習、卒業が出來短期養成す。至急規則内容見本送れとハガキで申込次第無代進呈す

◎自身及家族の病氣を治さんとする方は「テルモ療法の手引」送れとハガキで申込次第無代進本す

東京神田區表猿樂町二五　東京理學療法研究所

電話神田二五六番　所長ドクトル メヂチーネ 佐々木國三



白髪は女の生命

如何なる白髪も赤毛くせ毛でも僅か卅分で見惚れる程の艶髪となる

染毛界中の最高權威

全國藥店にあり

定價　粉製　小四十錢　大五十錢　液製　小七十錢　大七十五錢

東京　山吉商店

御贈答品は　長崎屋の！　カステーラと　カスマンと

本町五　電本1293

豆腐製造用　品質優良價格低廉運搬便利

全　固形ニガリ

朝鮮一手販賣所　大田本町　南部京平商店

入院隨意

痔疾專門　京城府明治町二丁目本町通り中央

京城肛門病院　電話本局三〇七二二

◎かぜなら！日東カゼ藥◎

東萊溫泉　溫泉旅館　荒井旅館　電話入一番

釜山驛前　諸官衙指定　荒井旅館　電話二七一・二七六番

ライオン齒磨

朝のライオン齒磨は氣分を爽快にし、夜のライオン齒磨は能くむし齒を防ぐ。

ライオン齒磨

大量製産！

原料精選！

效果卓拔！

價格低廉！

ライオン齒磨

本舖　株式會社　小林商店

東京・大阪・名古屋

B8—4.10

●感嘆!! 感嘆!! なる程頭痛によくきくノーシンだ●

喘息征服

今にも息が切れる喘息
ガンコなセキの福音

喘息は一種の自家中毒のために咽喉から氣管に劇烈なケイレンをカタルを起すものでその喘息の發作を止めるにはコノ毒素を寸時も早く解毒し心臓を強心する事が最大肝要なのであるが今日迄コノ根本病理を知らず舊式な療法では何をやつても駄目な譯である。又喘息患者は發作が止まらぬ苦しさの爲に惡い事とは承知でも注射で一時抑へをする。併しコノ注射は強劇薬なので猛烈な副作用があり丸で我と我が生命を削り縮める様なものである。

注射以上のトンプク藥

處が此度創見した頓服藥「スペロイン」は内服するとすぐに患部に峻烈な藥効作用を起して喘息の發作をテキメンに鎭め毒素を巧に小便にとり且つ心臓に對して強い強心作用を與へるから喘息發作の苦しみが忽ち忘れた様に樂になる。實に「注射以上」だ「藥もこれ程效けば醫者の心配はない」と實驗全快者は泣いて悦んでゐる。

スペロイン時代

「スペロイン」の偉大な作用

△「スペロイン」は頓服ですぐに患部に峻烈な藥效作用を顯し喘息の毒素を巧に小便にとる強心性の貴重な化學藥です。
△敢にドンナに苦しいゼンソクの發作も「スペロイン」の頓服でラク〳〵止まりケロリと忘れた様になる。
△ガンコなセキが止まりタンが切れて咽喉が爽になり呼吸が樂になる。
△身体に爽快な温暖感を與へて氣持ちが非常にヨクなり心臓が樂々となり安眠出來る。
△コンナによくキクがモルヒネやアドレナリンなどの様な毒劇藥の類でないからイクラ連續して服用しても人体に害なく心配無用である。
△引き續き服用して往くと喘息の發作が少なくなり遂に喘息が起らぬ様に丈夫な体質となる。
△子供のガンコなセキや百日咳に偉大な藥效がある
△喘息病者は今後心配無用「スペロイン」さへあればドコへでも大安心で行ける。

「スペロイン」實驗者はキキメの偉大なのに驚き泣て喜んでゐられます。ドンナ、ゼンソクにも効力實に的確です。何をのんでもキカズ、ゼンソクは死ぬまで治らぬと悲觀してゐた人や注射で我と我命をちゞめてゐる人に一大福音です。迷はず今すぐ實驗せられよ。委しき説明書は藥に添附

適應症「ゼンソク」氣管支カタル、氣管支擴張、利尿、百日咳、感冒、ガンコなセキ、神經痛、偏頭痛等その他セキの諸症

藥價「スペロイン」藥價六日分一圓、十五日分二圓、二十五日分三圓、四十五日分五圓、百日分十圓（有名藥店に有り）萬一品切の時は直接に送料前金は無料、代金引替は三十錢增し

スペロイン發賣元　東亞藥園　大阪市天王寺區東平野町三（電車上六）電話南四〇一五番・振替大阪七五一四番

注意　近頃類似藥が出來てゐますから必ず「スペロイン」と御指名を乞ふ（藥店に有り）

特約　京城南大門通 新井藥房　同本町四丁目 木村藥店　平壤大和町 森田藥店　大邱本町 町田藥店

全・銀・白金　徳　徳力商店京城出張所
電話本局 1572 3939
京城府明治町

模範全乳
東亞牧場
（電本二五二番）

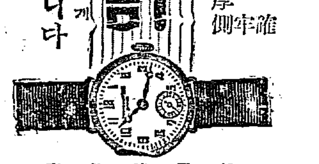
高峰博士發見
しまずによくきく
目藥アドラ
讀書や執務による目の疲勞にはアドラがきゝめ一等。結膜充血（カスミ目）タダレ目、トラホームの最適藥
定價 二十錢 三十錢 五十錢
東京・室町　泰昌製藥株式會社
泰昌發賣品

資本金壹億五千萬圓
株式會社安田銀行京城支店
京城府本町一丁目

醫學博士　二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
京城壽町四二　電本二〇二一

青寫眞界の革命
專賣特許第七六八六五號
財團法人 理化學研究所發明
理研陽画感光紙
原圖が其儘紫紺色の陽畫に現はれる最新優良感光紙
紙質優良　着色自在
現像簡單　水洗不要
價格低廉　保存永久
見本（カタログ）進呈
總發賣代理店　神戸市下山手通二丁目　鈴木商店（電話三宮一二三三）
發賣元　理化學興業株式會社

世界第一、良品廉價
特徵　振動不感　指示正確　機械堅牢　日章印極厚側
ハフィス高級時計
하피스고급시계
세계제일의량품을염가로제공함니다
특장은 어떠한 진동에도 틀님이업고 가리침이정확하고 긔계가튼튼합니다 일장표의극히두터운겁덕이요



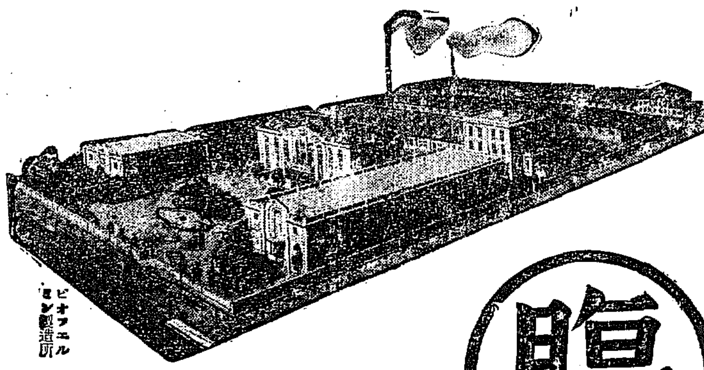
朝鮮特約店
釜山　馬山　大邱　大田　群山　全州　光州　木浦　仁川　京城　開城　平壤　同　鎭南浦　新義州　元山　咸興　羅南　清津
戎時計店　成功堂時計店　木村時計店　安藤時計店　西原時計店　古宮時計店　藤本時計店　田邊時計店　糸賀時計店　木島時計店　田中時計店　天眞堂時計店　丸天時計店　小林時計店　藤田時計店　藤田時計店　摂屋時計店　中村時計店　伊藤時計店　鑑本時計店

醫學博士　菅野力氏研究製品
チノミン
リウマチ・神經痛劑

本品は東洋特産の藥用植物木防已（アオツヅラフヂ）の全有効成分を抽出し、内服に便宜なる錠劑に調製せるロイマチス、神經痛特効藥なり。」

臨床實驗　田内民一氏の實驗に據れば本錠は一般神經痛、ロイマチスに對し治効あり。菅野力博士が岐阜縣立病院産婦人科部長在任中の實驗に據れば婦人科的腰痛にも著効あり。
適應症　神經痛、筋肉ロイマチス 腰痛
包裝　三〇錠入 ・五〇　一〇〇錠入 一・五〇
說明書無代進呈
株式會社　塩野義商店　大阪市東區道修町三丁目　東京市日本橋區本町四

●頭痛を覺えてノーシンを知り……ノーシン知つて頭痛を忘る●


ビオフェルミン製造所

腸
ビオフェルミン
カタル・消化不良・常習便秘
小兒下痢・綠便・鼓腸に對する
確實安全なる治療及豫防劑

ビオフェルミンは獨特の强力なる乳酸菌に糖化菌を配した最も進歩せる乳酸菌製劑で、腸内清淨作用を營み、異常醱酵や腐敗を防ぐほか、澱粉・蛋白質を消化するから凡ての腸疾患に極めて合理的に奏効します。

尚本劑を常用すれば腸の機能をたかめ、便通を整へ、榮養を良くし、神經衰弱・動脈硬化症を豫防します

粉末と錠劑　知名藥店にあり
發賣元　大阪市道修町　合資會社 武田長兵衛商店
製造元　神戸市二番町　合資會社 神戸衛生實驗所

懷爐界の革命兒
ミカサ懷爐懷爐と懷爐灰は

西松帝國大學教授後藤醫學博士等諸先生の御後援と御指導を得て一段と進歩向上し殆んど完全無缺となりました

特長【優美・便利・火持長く・價格低廉】

↑懷爐灰　↗懷爐

大阪東區道修町一　三共株式會社出張所
大阪東區博勞町　大谷藤四郎商店

鎭平銀を中心に また國境の貨幣爭議
今度は重要な二次問題も孕んで 高等法院に相爭ふ

永恒の隣邦支那は、わが日本と中華民國とを劃然と區別してゐる、そして、おのづから國境を扼する兩都市平北の新義州と對岸の安東縣に國境を超越して滙然と流通し合つてゐる貨幣に鎭平銀（大正十五年九月の高等法院の判決によつて認められる）支那兌換券、日本貨幣がある、が計らずも鎭平銀にからんだ國際貨幣爭議が抬頭して今や經濟界注目の法廷の中に高等法院における裁判の俎上に上らんとしてゐる。事件は原告新義州府常盤町一〇松隈哲次被告安東縣大和通り二ノ一松村松助兩人にからまる九千四百四十一圓五十三錢の不當利得返還請求訴訟であつて問題は約束手形に特記してある鎭平銀五千六百廿五兩二錢六分に對して松隈哲次は辨濟期日の爲替相場に換算して支那兌換券一萬五百四十七圓四角にて支拂はんとしたところが松村松助は支那地、新義州において強制通用力を有する日本貨幣か手形面特記の鎭平銀なら受領すべきだが他の貨幣にての受領はまつぴらだと斷り、又他の貨幣に換算する場合は支那期日の爲替相場によらずして辨濟提供期の相場によるべきだと頑張り大なる二次的問題まで捲き起こした、これが最後の審判をなすべく第一回口頭辯論は廿九日岡本裁判長の手によつて開かれることになつたが何しろ前例のない問題であるだけに當局もこれに臨むべく最も愼重なる態度をとつてゐる

二審ともに被告の負け けふまでに至る事件の經過

事件は昭和二年七月二十四日原告松隈哲次は平壤地方法院の判決に基づく松村に對する債務たる約束手形表示の鎭平銀五千六百二十五兩二錢六分およびこれの辨濟期日である大正十二年三月廿六日より辨濟當日までの

利息 を完濟すべく新義州松村保次方において右辨濟期日の爲替相場によつて換算した支那兌換券一萬五百四十七元六角を提供したところ、松村はこれを鎭平銀でないことを理由として受領を拒絶したことに發端する、右債務の提供を拒絶された松隈は廿七日前記に右金額の支那兌換券を新義州供託局に供託して辨濟の提供にかへたが、松村は同日さきに假差押への轉付命令を受けてこれを受領し同時に右供託金の轉付命令を受けてこれもまた受領したこれは實に怪しからぬことで、供託金の受領だけは吐きだすべきものである、といふのであるがこの爭ひは一、二審とも被告側の敗訴となつてゐるがその理由は左の如くである

鎭平銀なる支那通貨をもつて金額を表示したる約束手形は民法第四百二條第四項の規定により鎭平銀以外の他の支那通貨にて自由にその金額を

選擇 して辨濟をなしうる鎭平銀も支那兌換券も支那においては強制通用力を持ち外國貨幣であるから內國において通用力を有せぬは當然である。又支那貨幣をもつて特定したる債務辨濟に關してその相場は辨濟の命ずる辨濟期日である十二年三月廿六日の相場によるべきで司法執行の時の昭和二年七月廿六日の相場によるといふ如きは良俗に反する

上告理由 實際上の運用を力說

これに對する上告理由は水野辯護士の理由書は支那地において強制通用力ある貨幣が手形面特記の貨幣を必要とすることを力說して更に理由として手形債權の如き轉々流通の性質のものは強制通用力のない貨幣をもつて支拂はれては大變である取引の安全を害すること甚だしい何れの支那貨幣をもつても支拂ひうるとすれば貨幣制度の秩序は亂し切つてゐる支那の如き一例をあぐれば各州の貨幣を新義州對岸において受取らざるを得なくなる、公平といひ得べきであるか支那兌換券と鎭平銀とは本位貨幣と補助貨幣の關係はない系統を異にした別種のものである、然して第二點として爲替相場は支拂期日の時でなくして辨濟提供の時によるべきはその前者では支拂期日に比して著しく不公平なることは論を待たないこの事件の如き辨濟期日當時の爲替相場によるときは一萬五百十七圓となり辨濟時の相場によれば五萬六千八百圓を越す原告は四萬五千五百餘の利益を得、被告はこれに相應する損害を蒙つてゐる現今學者間の趨向理論により實際の取引を害する將來の樣な立場の辨濟期の如き常に元本同樣に觀すべきでないと力說してゐるが高等法院の態度如何――飽くまで判例と法文を固持する從來の說をなほ持さんとするか、それとも水野辯護士の主張の如き實際的慣習取引に重きを置いて判斷されるかは重大なる問題とみられてゐる、殊に國境方面に同一又は類似事件の續出する折柄この高等法院の判決例は一つの標準をあたへるものであり國境方面の商取引に影響をあたへることは甚大であると共に、支那貨幣の如き複雜極まる系統の國との取引者の一大指針となるものである

奇しき因緣訴訟 岡本裁判長が今度も登場

鎭平銀は大正十五年九月四日高等法院においてはじめて貨幣であると當時の裁判長岡本部長より判決が下され平壤覆審法院において下した『鎭平銀は強制通用力なく單に相場をもつて賣買する銀塊に過ぎない』と斷ぜられた判決を覆して、一劃期時代をつくり、安東縣地方をはじめ國境方面の木材大豆等鎭平銀をもつて取引することの鎭平銀に對しおなじく奉天票の一種である支那兌換券をもつて同種であるとして支拂はんとして叢出されたものである、が今回の訴訟當事者である松隈哲次氏は當時『鎭平銀問題』の被告で鎭平銀を貨幣と認めずと爭つて破れ今回は支那兌換券を鎭平銀同一に認めやうとしてゐる、支那貨幣をとりまいてのくしき因緣をみせ更に當時判例をつくつた岡本裁判長が又も本件の裁判長として新判例への道をたどることとしてゐる

柿 北門外にて

環海の美の巖の御印象 勅題御選定につき 松平主事謹話

【東京電報】勅題『海邊巖』につき御歌所主事松平乘統氏は謹んで語る

海邊巖と選ませ給ふたのは四面環海の美は海邊の岩礁に多く殊に天皇陛下には近年海路を行幸遊ばさるやら又波靜かな御用邸に一夏を過ごさせ給ふやらにて海邊の男々しくも美しくきつ立する巖の御印象から今回御題を御選定遊ばされたものと拜察する、日本である以上どこに行つても海のある所必ず巖ありその種々屹立するあり平かなるあり、千姿萬態で實感そのまゝに詠み出せば案外平易にいゝ歌が出るのであります巖は大八洲の礎となるものであるから殊にこの御題は御目出たき極みであります

秋晴に惠まれ 京城神社祭終る 灯の波人の波を趁ふ お祭氣分の人々

十七日の一夜を龍山加藤神社御旅所に御泊りになつた京城神社の御神輿は十八日午前八時齋主以下大祭委員一同の

奉仕 にて御鳳輦に移し參らせ同九時三十分御旅所御出發行列は龍山榮町を經ていとも嚴かのうちに正午本府前に御到着貴賓の御休憩午後一時御發、安國洞を經て同六時無事御歸還、相成つた、終始絶好の秋晴れに惠まれた

お祭氣分は十八日は最終日とて名殘を惜む各町洞の山車、各種の催し物は一齊に街頭に押し出し賑やかに一般觀衆も又心ゆくまでお祭氣分に浸らんと人出は

終夜 宵に入りてますく賑はひ街のすみぐまで灯の渦、人の波で賑ひつくした

本社を訪問した光永電通重役 寫眞＝中央が光永眞三氏、その左が山口設氏

歩調を合せて全鮮とも強硬に 運動のトップを切った書記團 中央にも打電する

夕刊既報の如く政府減俸反對に對する京城地方法院覆審法院高等法院の書記團の協議は相互に聯絡をつけ、それぐ會合をみたがこの運動のトップを切つた書記團は三法院の代表十三名同日控室に集まり協議したが決議文は委員附託となり再度の會議は代表委員のみにより午後四時半より協議するところがあつたが具體的方針として監督官の諒解のもとに中央に打電および全鮮統合の二方針を決定し、減俸案撤廢を要し同五時散會した

輕擧妄動は愼しみたい 判檢事團も協議 原地方法院長談

判事團は三法院の各法院長、檢事正を除き判事團は高等法院會議室において午後三時より協議會を開き三十餘名は高等法院檢事局に集合協議を進めたが原京城地方法院長は左の如く語つた

新聞ではじめて知つたが實際寢耳に水である然しこの際輕擧妄動はつゝしまねばならない在勤手當全廢論が先頭もあつたがこれは朝鮮を知らない人達の言である。更に角政府が最上の政策としてこの案を發表した以上多少の陳情や反對等に挫折するとも思はれない

辯護士團も應援

司法官減俸問題にけつきした京城辯護士團は朝鮮人側は十八日內地人側は二十一日に臨時總會を開き司法官減俸案反對を可決、首相、拓相をはじめ關係當局者に打電することに內定した

また好趣向 廿日朝博會場で 入場者豫想投票

『戀人さがし』と『福引デー』『寶さがし』と矢つぎ早の催しで人氣をあてた京城協贊會はこんどは朝博入場者豫想投票デーを行ふ事となつた、これは來たる廿日朝博會場內に投票箱を用意しておき入場券購入のときに投票用紙を渡し、これで、廿日正午までの入場者の豫想數を投票し、正確な適中者或は、適中者なき場合はそれに近いものを一等とし、以下十等まで百名に賞品を出す事になつた、賞品も大奮發で一等は十圓の勸業債券十枚（百圓）一人、二等十圓勸業債券五枚（五十圓）二人、三等十圓勸業債券三枚（卅圓）三人、四等、十圓勸業債券一枚五人、以下十等までである、投票場所は慶會樓、子供の國附近、正門入口案內所前、陸橋の上に設置する事になつた

一等は臺灣旅行

朝博內の特設館では種々な趣向の催しをしてゐるが、臺灣館は思ひきつた賞を出す新趣向デーを十九、廿日兩日催すことになつた、この趣向は同館で一圓毎の買上げに福引券をだし、一等は臺灣周遊券一枚の賞品をだす、これは十五名の候補者を福引で選び、この中から希望者のみをとつてそれから更に抽籤し、周遊券を當選者にだすもので、周遊は鮮滿二等で價額二百圓である、これにもれた候補者十四名には、他に賞品を出すことになり、二等は蓄音機一本（一百六十圓）三等臺灣物産以下六等まで景品を出すはず

藤間舞踊を仁川でも公演 廿日午後六時から 杵屋一黨と共に

藤間久枝一行の舞踊の會は十七、八の兩日京城公會堂における公演を華々しく打上げたので、廿日は午後六時から本社仁川支局主催のもとに仁川公會堂で

舞踊 の會を催すことになつた、藤間舞踊の夕を仁川で開催するのは今回が初めての試みとて仁川側では非常な意氣込みで踊りの地は特に仁川在住者の中から物色してゐたがさきに名取りとなつた杵屋六鶴師が糸、杵屋綱子、杵屋…唄村尾朗子、西本福子嬢等の地で『外記猿』『元祿花見踊』の心を踊めることになつた、この內唄の村尾朗子嬢は本年十三歳の少女で、舞踊に、唄に仁川が生んだ天才といはれ、天下に有名な藤間を迎へてこれ等仁川の地方の

出演 は非常な期待をもつて迎へられてゐる

南畫展覽會

日時 十九日 二十日 午前十時より午後六時まで（來觀歡迎）
諸諭伯 詩名士
一、餘興 席上揮毫（求めに應ず）
一、即賣 南畫趣味普及のため實費頒布
來青閣

海軍機墜落 高木中尉慘死す 西村中尉も負傷 學生飛行の椿事

【霞ヶ浦電報】霞ヶ浦海軍航空隊の學生水上機は十八日午前十一時頃離水飛行を行ひ第五十二號飛行機は一四式水上偵察機を操縱して西村中尉高木中尉は十時霞ヶ浦發離水後間もなく同十五分操縱に故障を生じ墜落高木中尉は慘死西村中尉は輕傷を受けた

東部を潤ほす隣保館竣成 松井府尹らを迎へ きのふ盛大な落成式

京城府東部方面委員の經營にかゝる隣保館は各方面の寄附によつて東大門に近い崇仁洞二五一番地の一に建築中の處さる十五日

竣工 したので十八日午後四時半から松井府尹、金潤晶氏古賀東大門署長その他數十名の來賓を迎へて同館樓上のホールで落成式を擧行した、式は委員李原爀氏の挨拶にはじまつて松井府尹、大山日之出小學校長の祝辭あり、お茶とお菓子で朝鮮唯一の隣保館の門出を祝し館前で記念撮影をして同五時半式を終つた、今後東部方面委員が主となり隣保相扶の社會共同精神に基づきこの館を中心として東部十三町洞居住者の爲に授產部、職業紹介、貯金獎勵、生產資金の貸付、部落民の設置、身上相談、健康相談、補習教育部設置、戰鬪設營の設置、子供の會、母の會の組織、教化運動、社會調査等の社會的施設および事業を行ふが

同館 は煉瓦造二階建二十四坪のほか附屬舍を有し階下は事務所のほかオンドル一室洋間二室を有し階上はホールとなつてをり講演會等に利用出來るやうになつてゐる（寫眞は隣保館）

普通學校全燒す 白晝慶北の火事

【大邱電話】十八日午前十一時半慶北榮州郡順興普通學校校舍から發火し校舍を全燒午後一時鎭火した損害約四萬圓原因は煙草の吸殼から

淺間山活動す 日光を遮り壯觀を呈す

【長野電話】淺間山は十八日午前十時三十分頃大爆發をなし黑煙々たる噴煙は西北風に吹き亂されて太陽の光線をさへぎり壯觀を呈した群馬縣方面からは眞つ黑になつて見へたから相當の灰が降つたらしく輕井澤方面には相當の降灰があつた

黑くなつた集配人

遞信局では現在集配人に着用さしてゐる茶褐色制服を黑ラシヤ制服に改めることとし目下研究中であつたがいよく この十二日から京城府內在地その他都府各線集配地帶の各局でまづ外勤の郵便集配人、遞送人、電信技工等に着用させたが全鮮各局所におよぼすはずであると

漁業組合研究會

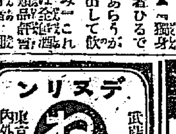
第三回全鮮漁業組合研究會は十九日午前九時から長谷川町朝鮮水產會館において開催される

辭令（東京電報）

任總督府典獄 總督府典獄補 大澤利之
任總督府典獄（六等） 總督府看守長 藤村喜一

鶉競獵大會

朝鮮獵友會の鶉競獵大會は二十日京元線（鐵原以北）に於て開催されるが大會規定は左の如く決定した
▲出發、十九日午後九時十五分京城驛發列車以後は隨意
▲歸途二十日午後十一時十分京城着列車以外は採點せず
▲獲物は鶉一種十點獨當日は參加出獵者によつて紅白戰を行ひ優勝旗爭奪戰を擧行する



▲『獵身…』者ひるであらうが出して飲み…の賦買川柳の天賦せ樂しめて飲み過ぎ…父はよく稼ぐ』、このうれしい親爺に早速賞金で一杯買つておやんなさい、この父親ちや『一合の酒に醉ふてる幸ぶり』を發揮してお袋のお機嫌もよくなる
▲『どうしても飲まねばならぬ祭りの日』そんない戮は無用一年一度のお祭りだ『神酒德利神の許した醉ひ心地』を十分味はふに限る。

料理の友 十一月號 晩秋の食養
緊縮の秋 結婚披露宴獻立／入營送別の宴／支那料理／金解禁をどうしたら／晩餐會／臺所改造／暖房裝置／新編／新しい毛の茶／戀愛行進曲／三皿の配膳／臺所の羅針盤／內閣の臺所／腹卷と寢冷／牛馬肉滋養

日本一の自動車講義錄 本邦唯一の工學士講師執筆 試驗免除 公認 エンパイヤ自動車學校出版部 東京府 六郷町

專賣特許 日英米佛 能勢式 抽籤器 大阪市梅田町 東洋抽籤器製作所

內科胃腸科 腦神經病 北島醫院 京城本町四丁目百五十五番地（電話本局三一七四番）

地圖兵書軍需品 龍山練兵町 小林又七出張店

月やく 下し藥 產兒制限

特製德用瓶壹本壹圓二十錢 三ツ矢ソース フライ鍋壹枚進呈

デヌリン おん便

頭痛にノーシン
日東カゼ藥
京日案內
貸室 光化門ビル
外務
特別案內 ドラゴン ドラゴン ドラゴン
讓店 招聘 社員 修繕 恩給 大島 恩給 古本 恩給 貸店

運命の浪【141】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

歌劇女優團（三）

「一體どんなご相談なんでせう」

八千代はさういつて、彌生の相談といふのを聞いてみた。

「いゝえ、外ぢやアないのよ八千代さん」

と、彌生は花やかに笑つて

「最近ロシアの歌劇團の主宰者の方から依頼をうけたので、日本のオペラ女優を十人ばかり、是非至急にまとめて貰ひたいといふので、ねえ、實は大急ぎでやつて來たの、とりあへず電報か手紙で、あらかじめ樣子をうかゞつてとも考へてみたんですが、それよりは直通便でやつて來て、直接に貴女にご相談した方がいゝだらうと思つたもんですから、實は旅館もきめずに驛から直にその足でやつて來たのよ」

「まア、本當に直通便ねえ、ほゝほ」

と、八千代も笑つて

「女優の五人や十人はすぐなんですけれど、一體その十人の女優をどうする氣なんでせう」

「その女優を？」

「えゝ」

「それはなによあなた五十人の世界オペラ興行團を組織して世界中を興行して廻らうといふ企なの」

「まア隨分大きなデザインねえ」

「えゝ、とても大きな計畫よ、一體ロシアの人のやることは、全然が大陸的なのねえ、とても大きなことがすきのやうよ、それから一流どころのスターでないと困るといふことですし、私も一時うけ合つてはみたものゝ、忍く思案に困つて、考へた末がやつと貴女のことを思ひだして、やつて來たわけなんですが、無論私もその一員に入らうと思ふんですし、八千代さんどう？貴女も一つ參加なさつちやア、一時女優生活の方は臨かに致したつていゝぢやアない、たまには大陸の空氣も吸つてみた方がいゝわ、どう？、いや？、ねえ」

と、彌生は熱情のこもつた語調で、猛烈に手もとに切り込んで行つた。

「さうねえ惡くはないやうねえ」

八千代はまだ確然と決心したわけではないが、八分通り心の根が動きだしたやうだ。彌生もさる者、その機を逸しなかつた。

「惜くなかつたら決心きめたらどう」

「報酬だの期限だのはどんな條件になるんでせう」

「期限は一年といふことでしたわ、それから報酬の話しなんですが、最初一年一人について六千圓といふ話しでしたが、十人で總ては十萬圓といふ約束にしたの、ですから私とあなたで十萬圓うけとつて後の八人への割り振は、二人の自由にしやうと思つてねえ、どう？あんまり安い？」

「さア」

と、八千代も小首を捻つて考へて居たが

「割り振りが二人の自由になるんなら結構よ、いま日本の女優もダンサーやなにかに押され、相場が下落して居るやうだから」

「八人位貴女の家で都合できやアしない？」

「えゝ、それはできてよ」

「ぢやアそれでいゝわ、もし過不足があつたら、ハルビンあたりのキャバレーで都合したつていゝと、一人や二人はどうにだつてなるから」

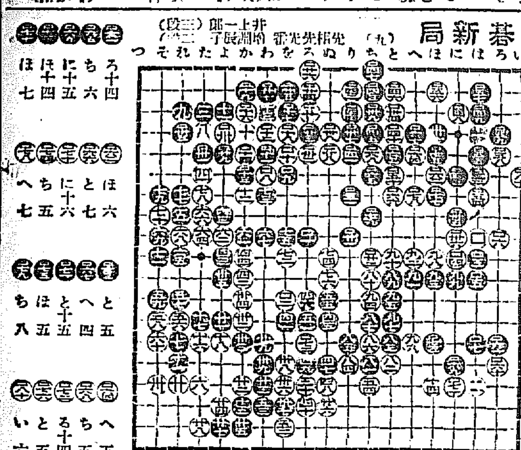
「キャバレー？、ハルビンにあつて？」

「えゝ、あるわ」

二人の話しに花が咲きかけた。

圖碁新局（九）

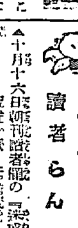
先　相光先生評
井上一郎（三段）
増淵辰子（二段）



十字街

◇秋祭り、各町内ではそれ〴〵趣好を凝らしてゐる◇本町三丁目は夜店山車の鳴り物賑やか◇永樂町は町角に山車入れが出來た◇黄金町は五丁目まで紅白の提灯が出來た◇早くもお祭り氣分、慶雲一分と交錯

讀者らん



▲十月十六日の本紙讀者欄の『某誌生』に申す。半年以上も口頭試驗を請かないやうな事件は私の方にはありません御不審でありましたら氏名を名のつて裁判所に御出で下さい説明をして差上げませう（裁判所加藤生）▲私事今十七日午後一時五十分頃京城神社にまゐりその際新殿において（ポインター種）牝四歳位、末尾短く頭輪付…

出版界

▼歌劇研究（十月）京城本町四の六その社五十錢
▼三昧（五六號）河東碧梧桐氏主宰俳誌（東京市牛込區加賀町一の九三昧發行所五十錢）
▼刀劍と歷史（十月）東京市外澁谷町若木一羽澤文庫五十錢
▼詩集（十月特輯）東京市外野方町上沼袋七三その社五十錢
▼詩佳人（十月）女性詩（東京市代々木富ケ谷一四六その社二十錢）
▼歌の生活（五號）京城明治町一ノ三一その社非賣品
▼朝鮮（九月）朝鮮總督府十五錢
▼朝鮮鐵道協會誌（十月）京城古市町四三朝鮮鐵道協會五十錢
▼考へ方（十一月受驗準備誌）東京市神田區一ツ橋通町二考へ方研究社五十錢
▼教育時論（一五九五號）東京市麴町區六三開發社十八錢
▼大阪市東區北濱二ノ四〇北濱ビルその社一部十錢

けふの新刊（十六日）

（警務局圖書課）

邦文の部　通報（第二八九號）同▲同（附錄）同▲自啓（第二二號）同▲細田支部報（第五七號）京畿道▲同（附錄）同▲自啓（第五七號）在鄉軍人會▲京城商業會議所▲大邱の商工（九月號）大邱商業會議所▲校友時報（第七號）光州中學校▲わか葉（二九號）慶北織染會▲朝鮮大觀（第一五號）元山毎日新聞社

鮮文の部　同和週報（第二〇號）同社▲理科教室（第一五號）北社▲洪吉童傳　在田堂書舖▲漁樵問答　同▲趙雄傳　同▲開文將軍傳　同▲春香傳　同▲紅灯傳　同▲楊風雲傳　同▲朝鮮弓術　朝鮮弓術研究會▲家庭寶鑑　啓蒙社

中央館

マキノキネマ

○十六日封切　奉祝京城神社秋季大祭御儀　互に鍛へた腕を放つ東西二大番組を揃へてお祭り興行の覇を爭ふ　料金特に普通料金
マキノ御室撮影所時代劇部超特作映畫　大時代物語
地獄劍　全十卷　主演　都賀清司　三浦松子
東亞キネマ　マキノプロダクション現代劇部
ブルドック・ボーイ　全七卷　主演　東郷久義　砂田駒子
住江田鶴子　夏法實　…
安子は苦しい下宿の二階のまゝ、ついほろりとなつてより愉快なるテイファニー・スタール社超特作映畫
アーヴイン・ウイラット氏監督作品
大冒險大活劇
タルマッチのカヴリヤ　全七卷
主演　リチャード・タルマッヂ氏
…

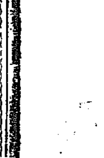
大正館

十八日封切　秋大祭特別大興行
秋の祭り大祭に入る…
さあ皆さんお祭のお休み先づ大正館へいらつしやい
原作　金森誠三　監督　今野不二夫
酬ひられぬ人　七卷
高島健一、川崎弘子、浪花友子
花田撮影所特作現代映畫
…

東亞倶樂部

上映時間短縮　京城神社大祭記念
大衆娯樂の殿堂
メトロポリス（百年後の世界）
東亞キネマ京都撮影所作品
砂繪呪縛　解決篇
大阪毎日新聞連載　土師清二氏原作
東京日日新聞
前篇全部を通じて…
愛して頂戴　八卷
冷眼　八卷
メトロポリス
ウーファ會社映畫
フリッツ・ラング氏監督
ブリギッテ・ヘルム氏主演
…

一度試せば必ず忘れ得ぬ**滋養**と**風味**に富む
トマト清酢
夏季と雖も變味の憂なし
各地有名食料品店にあり



世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）
マクニン錠
蟲下し菓子　マクニンゼリ
何だか癪に觸る
どうも蟲が好かん
蟲が本心か
人間が本心か
蛔蟲寄生者は兎角
蟲に操られて幸運を取逃がす。
大阪道修町二　藤澤友吉商店
「恐ろしい蛔蟲」と題する冊子あり御申越次第進呈

洋酒
各國
釜山土城町
合資會社　ビワコ屋
電話二三〇六
（物價表贈呈）直輸移入元

ライオン印作業服
堅牢廉價優美（御評判通り）
店員も職工も農夫も働くに便利な服に限る、御申越次第（カタログ進呈）
京城　ユニオン商會

外科　レントゲン科
植村病院
院長　醫學博士　植村俊二
副院長　灰田茂生
京城永樂町二丁目
電話本局　二七一七　病院用
二九七二　自宅用

朝鮮殖産銀行
資本金參千萬圓
株式會社
頭取　有賀光豐
京城府南大門通二丁目
電話本局長四〇五〇番
定期預金・當座預金・貯蓄預金…
月賦又ハ定期償還ノ方法ニ依ル勸業資金貸出ノ外普通銀行業務ヲ取扱申候

支店及派出所
京城、仁川、公州、忠州、清州、全州、光州、木浦、大邱、釜山、晉州、馬山、海州、平壤、鎭南浦、新義州、元山、咸興、清津、大田…
右ノ外各地ニ支店及出張所アリ

本田病院
内科　小兒科
京城黄金町三丁目永樂町通り
院長　ドクトル・メヂチーネ　本田建義
診察ハ午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス
入院隨意　普通病室　隔離病室
電話本局二四四三番

昭和三年十一月
大藏省主催第十一回全國酒類品評會
優等賞
受領

朝鮮酒造株式會社

お肌を
御保護遊ばせ！
肌あれ日やけを完全に防ぎ
お肌を益々美しくし
白粉おしろい下に最適の
純國産美粧料
ヘチマクリーム
姉妹品
ヘチマコロン
素肌を美しくとゝのへ
白粉のとき水によく
お髭剃のあとに爽快！

定價	
ヘチマクリーム	
大瓶	.75
中瓶	.50
小瓶	.30
ヘチマコロン	
大瓶	.50
小瓶	.30
新型	.45

本舖　天野源七
東京市日本橋區富山町

仁川出帆

山下汽船　川崎汽船
●京濱直行　瑞鳳丸　月　日
●名古屋、清水、東京　豐富丸　月　日
●阪神　三福丸　月　日
●阪神　紅海丸　月　日
仁川　山下汽船株式會社　川崎汽船株式會社

協同海運會社

（電話八二〇・八六七番）

森信汽船出帆

仁川
江華安興線（毎日往復）
延坪島線（月八回往復）
牙山屯浦線（月八回往復）
南陽線（月六回往復）
瑞山泰安線（月四回往復）
通路荷物其他各沿岸行帆船積荷物ハ乙本社陸運部ヘ御用命ヲ
仁川驛前（電話一六三番）

森信汽船會社

出帆定期表申越次第進呈

大阪商船定期航路

●神戸、大阪行　群山、木浦經由
△温州丸　十一月四日
△山東丸　十一月十一日
△十四小野丸　十一月十九日
△名取丸　十一月二十日
△順安丸　十一月二十七日
△神安丸　十一月十八日
△名古屋、清水、横濱、東京行
△雲山丸　十一月二十四日
●大連行　東通丸　十月廿九日正午
●長崎、鹿兒島、三角行　關東丸　十一月三日
元山丸
●清津、雄基行
●新高丸　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　十月十九日

内地各港出帆主要航路

●歐洲行　毎月一回
●濠洲行　毎月一回
●南米行　毎月一回
●北米行　毎月二回
利用一回　月一回
御注意　左記は船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店　國際運輸株式會社支店
電本一二七〇・本一五九七

嶋谷汽船出帆

仁川
大連天津直行（大連汽船天津航路接續）
○仁川港、群山、木浦、釜山、浦項、鎭南浦、大連、天津、…
○各船ニ無線電信裝置アリ

仁川發

大連　成南丸
長成丸

鎭南浦發

裏日本北海道行（群山、木浦經由）
代理店　仁和町　日鮮海運出張所

仁川

天成丸
長成丸
○各船三千噸級優秀貨客船ニ無電裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所
仁川代理店　本町四ノ二　日鮮海運株式會社
電話五〇一〇八番
京城代理店　國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店　日鮮海運出張所

仁川出帆

尼ケ崎汽船
●群山、阪神　生丸　十月　日
●群山、尾ノ道、阪神　玉榮丸　十月　日
●群山、木浦、阪神　赤城丸　十月十八日
●群山、阪神　秀吉丸　十月二十日
●群山、尾ノ道、阪神　神代丸　十月廿二日
●群山、木浦、阪神　百福丸　月　日
●群山、尾道、阪神　伏見丸　十月廿四日
尼ケ崎汽船部　岡崎汽船會社代理店
高杉回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

辰馬汽船仁川出帆

喜久丸　十月廿一日　阪神
長山丸　月　日　南浦、鎭南浦
大長丸　月　日　阪神、京濱
大新丸　十一月廿七日　群山、阪神
大新丸　十一月二日　芝浦
勝山丸　十一月廿一日　群山、阪神
仁川本町四丁目
仁川代理店
朝日組回漕部
專用電話五二九・六四番
税關構內電話五二一六番

朝鮮郵船株式會社

京城南大門通り
電話本局（四一一九五番四一一九六番）（四一一九七番四一一九八番）
釜山支店　大倉町　電話長一八四番
元山支店　海岸通　電話長一三四番
仁川出張所　海岸町　電話長五一番
京城代理店　國際通運　電話本一七九・三一〇番

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（取扱店釜山本店）
麗水行（急行）毎日午前十時
木浦行　各港寄港　毎日午後一時半
馬山行　各港寄港　毎日午前九時半
統營行（急行）毎日午前十一時
浦項行　各港寄港　毎日午後十一時半
●木浦出帆（取扱店木浦支店）
濟州行　各港寄港　毎日午前九時
釜山行　各港寄港　毎日午後八時

●日本郵船出帆
歐洲行　香取丸　神戸　十一月四日
歐洲行　十一月四日
桑港行　大洋丸　横濱　十一月四日
濠洲行　加賀丸　神戸　十一月十五日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ滿澤ヲ取計ヒ居候

○元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行　長白山丸　十一月一日
大阪行　釜山丸　十一月四日
清津經由　春川丸　十月二十五日
江原道行　雄基丸　十月二十二日
雄基行　白頭山丸　十月二十日
浦鹽行　櫻島丸　十月二十五日
舞鶴敦賀　清津丸　十月二十三日
宇品大阪行　立神丸　十一月一日
清津直行　立神丸　十一月二十二日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮航路　天安丸　十一月三日
東京北鮮航路　長白山丸　十一月四日
大阪西鮮航路　咸江丸　十一月六日
大阪北鮮航路　榮江丸　十一月一日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　十一月一日
大阪釜山線行　咸鏡丸　十一月二十七日
北鮮行　榮江丸　十月三十日
浦鹽行　清津丸　十月三十日
上海行　平安丸　十月三十日
濟州島行　京城丸　十月二十四日
江原道行　新濟州丸　十月二十四日
宇品大阪行　錦城丸　十月二十六日
清津元山經由行　立神丸　十一月一日

○木浦出帆（代理店國際通運木浦出張所）
東京行　天安丸　十一月一日
大阪行　濟州丸　十月二十四日
多島海行　統營丸　十月二十三日
仁川行　昌原丸　十月二十六日
釜山上海行　平安丸　十一月一六日

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行　天安丸　十月三十日
大阪行　咸江丸　十月二十二日
長崎三角鹿兒島行　羅南丸　十月二十三日
木浦行　昌原丸　十月二十一日
濟州行（はくてふ丸）かたてふ丸　毎日午前九時半
鎭南浦行　盛德丸　十月二十三日
大連・青島行　會寧丸　十月二十六日
釜山上海行　平安丸　十月二十四日
大連行　羅南丸　十一月八日

清津雄基間連絡船
清津發　毎朝　同日　午後六時
雄基發　毎日　午前十時
清津着　同日　午後四時

咸南丸
●芝浦丸　十月二十九日　新義州發　西鮮各港經由　博多行
●榮江丸　十一月九日　雄基發　北鮮各港經由　博多行

博多航路（博多行）
元山發　毎日午前八時半
長箭發　同日午後二時
長箭發　毎日午後三時半
元山着　同日午後九時

▲金剛山探勝航路開始
五月十六日ヨリ毎日發船　咸北丸
朝鮮郵船